

2017 年 9 月分新聞書評

**戦禍に生きた演劇人たち～演出家・八田元夫と「桜隊」の悲劇～**

堀川 恵子 著

講談社

戦禍の中に自由を奪われ、手足を縛られ、重い枷をはめられ、それでも芝居の世界に生きた舞台人たちがいた。演出家・八田元夫の膨大な遺品をもとに、広島に散った桜隊をはじめとする戦前戦中戦後の演劇史を綴る。

2017:7./ 363p

978-4-06-220702-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/09/02

**APARTMENT～木造モルタルアパート夢のゆくえ～**

宮岡 蓮二 著

ワイズ出版

平成を貫く昭和の東京の風景「木造モルタルアパート」。それらはいま朽ち果てようとしている。2001 年?2009 年に練馬区、新宿区、文京区、足立区などに残る古アパートを撮り歩いたモノクロ写真集。

2017:8./ 381p

978-4-89830-308-5

本体 ¥2,750+税



産経新聞 2017/09/02

**福袋**

朝井 まかて 著

講談社

その日暮らしの気楽さ、商売のさまざま、歌舞伎の流儀、祭の熱気、男女の仲…。江戸庶民の暮らしを綴る、著者初の時代小説短編集。表題作ほか、全 8 編を収録する。『小説現代』掲載を加筆・修正して単行本化。

2017:6./ 310p

978-4-06-220609-9

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/09/03

**日本一赤ちゃんが産まれる病院～熊本・わさもん医師の「改革」のヒミツ～**

亀山 早苗 著

中央公論新社

「日本一赤ちゃんが産まれる病院」は熊本にあった! 魅力的なサービスを提供しつつ、不妊治療から子育て問題、更年期治療、特別養子縁組まで、「女性の一生」にひたすら寄り添う。命の最前線取材した熱き人間ドキュメント!

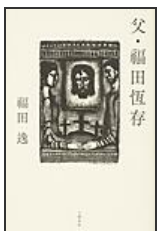
2017:6./ 195p

978-4-12-004984-2

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/09/03

**父・福田恒存**

福田 逸 著

文藝春秋

没後二十余年、初公開資料で大岡・吉田・三島ら「鉢木会」の交わりから晩年の父子の軋轢までを率直に描ききった追想録。

2017:7./ 307p

978-4-16-390688-1

本体 ¥2,000+税



産経新聞 2017/09/03

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。



教養は児童書で学べ(光文社新書 896)

出口 治明 著

光文社

社会のルール、ファクトの重要性、大人の本音と建前、ビジネスに必要な教養...
大切なことは児童書が教えてくれた。ライフネット生命の創業者が、絵本からファン
タジー小説まで 10 冊の児童書を選び、その楽しみ方を解説する。

2017:8./ 286p

978-4-334-04302-5

本体 ¥840+税



産経新聞 2017/09/03



極～超一流の世界へようこそ!18 組の対論～

サンケイスポーツ 編

東京書籍

小泉純一郎×YOSHIKI、仲代達矢×高橋由伸、小柳ルミ子×榎野智章...。各界を
代表するスター36 人 18 組が集結。ジャンルと業種の垣根を越えて縦横無尽に語
り尽くす。『サンケイスポーツ』連載に増補し書籍化。

2017:8./ 223p

978-4-487-81093-2

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/03



いえすみねずみ

ジョン・バーニンガム 著

BL出版

この家には人間の家族のほかになずみの家族が住んでいる。ねずみたちが退治
されると知った子供たちは、「危険が迫っています、この家から逃げて下さい」と、
ねずみに手紙を書いた。すると...。ユーモラスであたたかい絵本。

2017:7./ 32p

978-4-7764-0803-1

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/03



じっくりこない日本語(小学館新書 306)

北原 保雄 著

小学館

日々量産される新語や流行語。日本語学の泰斗が、新語・略語や流行語、また、
慣用句・ことわざなどをウォッチングして、言葉の背景や意味の取違いの原因など
をわかりやすく解説する。

2017:8./ 189p

978-4-09-825306-7

本体 ¥760+税



産経新聞 2017/09/03、朝日新聞 2017/09/03、日本経済新聞 2017/09/16



森の探偵～無人カメラがとらえた日本の自然～

宮崎 学、小原 真史 著

亜紀書房

オリジナルの無人カメラのシステムを駆使し、野生動物たちの素顔を撮り続けてき
た写真家・宮崎学。彼の撮影の秘密と森の歩き方を、映像作家・小原真史が対話
によって明らかにする。写真も多数掲載。ジャケット表紙に穴あき。

2017:7./ 333p

978-4-7505-1500-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/09/03、東京・中日新聞 2017/09/10、読売新聞 2017/09/17



千葉ジェッツの奇跡～Bリーグ集客ナンバー1 クラブの秘密～

島田 慎二 著

KADOKAWA

経営不振からわずか 5 年でトップチームへ。Bリーグバイスチェアマンである著者
が、千葉ジェッツと巡り合ってから今までを振り返りつつ、どのような出来事を積み
重ねてリーグトップクラスの人気を誇るようになったのかを綴る。

2017:9./ 203p

978-4-04-106021-6

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/09/10



モンゴル帝国誕生～チンギス・칸の都を掘る～(講談社選書メチエ 652)

白石 典之 著

講談社

空前の大帝国を創始した「世界征服者」は、民を慈しみ、産業を創出し、交通インフラを整備した質実剛健なリーダーだった。13 世紀、ユーラシアの東西を席卷したモンゴル帝国誕生への道のりを、最新の考古学で解明する。

産経新聞 2017/09/10

2017:6./ 241p

978-4-06-258655-9

本体 ¥1,650+税



英訳付きニッポンの名前図鑑 和服・伝統芸能

市田 ひろみ、淡交社編集部 編

市田 ひろみ 著

淡交社

結婚式でよく見る“あの”黒い和服の名前は? “しごき帯”って、どんなもの? 身の回りには、日本人でも意外と知らないモノだらけ。「和服・伝統芸能」にまつわる名前とその特徴を、日本語と英語で紹介します。

産経新聞 2017/09/10

2017:9./ 158p

978-4-473-04195-1

本体 ¥1,400+税



危機にこそぼくらは甦る(扶桑社新書 243)

青山 繁晴 著

扶桑社

日本はアメリカにただ一度きりの敗戦を喫した。この戦いに関して、老いも若きも思い込まされてきたことがあるのではないかと。長く語られなかった真実を記す。「ぼくらの真実」に半島危機、トランプ現象などを加筆。

産経新聞 2017/09/10

2017:7./ 399p

978-4-594-07700-6

本体 ¥880+税



こころの温度を 1℃あげよう～幸せになるためのヒント～

ハートレシピ・プロジェクト 編

育鵬社

ネットで話題の「ほっとエッセイ」待望の書籍化! こころがスッと軽くなる 84 篇のエッセイ。悩んだ時、迷った時に読んでください。きっと、こころが元気になります。

産経新聞 2017/09/10

2017:9./ 207p

978-4-594-07766-2

本体 ¥1,500+税



広辞苑はなぜ生まれたか～新村出の生きた軌跡～

新村 恭 著

世界思想社

『広辞苑』の編者・新村出の素顔に、数千通の書簡、日記、ノートなど貴重な一次資料から迫る初の伝記。孫による真説『広辞苑』物語。

産経新聞 2017/09/10

2017:7./ 236p

978-4-7907-1703-4

本体 ¥2,300+税



明治頌歌～言葉による交響曲～

新保 祐司 著

展転社

明治という時代と「明治の精神」は、日本の歴史上特筆すべきものだった。明治時代を回想し、国木田独步、中原中也、夢野久作など明治の文学作品から明治の精神を描き出す。

産経新聞 2017/09/10

2017:7./ 191p

978-4-88656-440-5

本体 ¥1,300+税





このくにのサッカー～日本サッカーの「これまで」と「これから」～

賀川 浩 著

苦楽堂

日本のサッカー、このままでいいのか？ 岡田武史、澤穂希、セルジオ越後、佐々木則夫…。現役最年長スポーツライターが、日本のサッカーをつくり上げることに貢献した 14 人と、「日本サッカーの課題」を語り合う。

2017:5./ 330p,4p

978-4-908087-06-6

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/09/10



タフガイ(ハヤカワ・ミステリワールド)

藤田 宜永 著

早川書房

1974 年東京。探偵・浜崎が保護した少年の父はかつての悪友で、いまや名家の継嗣となった石雄だった。だが、旧交を温める間もなく石雄の義妹が殺され…。「喝采」続編。『ミステリマガジン』連載を加筆修正して単行本化。

2017:7./ 471p

978-4-15-209700-2

本体 ¥2,200+税



産経新聞 2017/09/16



その調理、9割の栄養捨ててます！～プロも絶賛体が変わる食べ方のコツ～

東京慈恵会医科大学附属病院栄養部 著

世界文化社

栄養素を失わない加熱の法則、食材を劣化させない保存テク、得する食材選び…。今までよりも栄養を 120%摂ることができる調理法や食べ方などを、最新の研究やデータをもとに紹介します。

2017:3./ 144p

978-4-418-17308-2

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/09/16



アメリカン・ウォー<上>(新潮文庫 エ-8-1)

オマル・エル＝アッカド 著

新潮社

2075 年、環境破壊のために沿岸地域が水没しつつあるアメリカ。南部三州が独立を宣言、合衆国は内戦に陥った。家族の大黒柱をテロで失った南部の貧しい一家の娘サラットは、難民キャンプへ避難するが…。

2017:9./ 312p

978-4-10-220131-2

本体 ¥630+税



産経新聞 2017/09/17



アメリカン・ウォー<下>(新潮文庫 エ-8-2)

オマル・エル＝アッカド 著

新潮社

北部民兵による難民キャンプでの大虐殺で母親を失った傷心の一家は、故郷へと帰還するが、サラットの心だけは内戦の前線地帯でわだかまっていた。しかし、ある日突然、彼女はテロ容疑で戦犯収容所に拘留されてしまう。

2017:9./ 319p

978-4-10-220132-9

本体 ¥630+税



産経新聞 2017/09/17



幕末武士の京都グルメ日記～「伊庭八郎征西日記」を読む～(幻冬舎新書 や-12-2)

山村 竜也 著

幻冬舎

池田屋事件が起きた 1864 年。殺伐とした時代に京都を訪れ、呑気なグルメ日記を残した武士がいた。「伊庭八郎征西日記」の全文を現代語訳し、詳細な解説を加える。幕末京都を訪れた幕臣のリアルな日常が実感できる一冊。

2017:7./ 213p

978-4-344-98465-3

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/09/17



昭和の男

半藤 一利、阿川 佐和子 著
東京書籍

昭和の男とはなにか? 「生きる昭和史」半藤一利と、「男」に厳しい阿川佐和子が、元首相・鈴木貫太郎、俳優・植木等、作家・松本清張ら、8 人の「昭和の男」について語りあう。

2017:9./ 242p
978-4-487-81091-8
本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/09/17



コミンテルンの謀略と日本の敗戦(PHP 新書 1108)

江崎 道朗 著
PHP研究所

レーニンがつくった世界革命組織・コミンテルン。日本はなぜ彼らの策動に乗り、自滅してしまったか。隠された歴史の真実を抉り出す刮目の書。

2017:8./ 414p
978-4-569-83654-6
本体 ¥980+税



産経新聞 2017/09/17



真夏の雷管～道警・大通警察署～(道警シリーズ 8)

佐々木 譲 著
角川春樹事務所

精密工具の万引き。硝安の窃盗事件。消えた電気雷管。3 つの事件が繋がったとき、急浮上する真夏の爆破計画。誰が、いつ、どの瞬間に? 刻限に向けて、チーム佐伯が走る! 北海道警察シリーズ第8弾。

2017:7./ 349p
978-4-7584-1307-7
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/09/17



詳説世界の漢字音

大野 敏明 著
慧文社

「漢字文化圏」では、漢字はどのように発音されているのか? そこに何か法則はあるのか? 北京音、上海音、福建音、広東音、韓国音、ベトナム音に加え、日本の呉音、漢音、唐音を比較するとともに、各国の漢字事情を紹介。

2017:8./ 185p
978-4-86330-185-6
本体 ¥4,000+税



産経新聞 2017/09/17



シニアライフの本音～充実 80 代の快適生活術～

中村 嘉人 著
言視舎

米寿=88 歳になっても現役。札幌の地に生きる言論人が、健康、旅、食、酒、旧友のエコノミスト・長谷川慶太郎との付き合いなど、「老い」に真正面に向かい合い、生きる智慧を説く。

2017:7./ 174p
978-4-86565-099-0
本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/09/17



人は、人を浴びて人になる～心の病にかかった精神科医の人生をつないでくれた 12 の出会い～

夏莉 郁子 著
ライフサイエンス出版

私を回復に導いたのは「薬」ではなく「人」だった-。生きていくことに疲れ、二度の自殺未遂を起こした著者が、大切なことを気づかせてくれた人達との出会い、そして一本の道でつながっている人生を振り返る。

2017:8./ 207p
978-4-89775-362-1
本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/17



見えない涙〜詩集〜

若松 英輔 著

亜紀書房

難解な現代詩ではなく、悲しみを抱えているひと、苦しんでいるひとをそっと癒すような言葉が並んでいる、著者初の詩集。石牟礼道子さん推薦。名久井直子さんの素敵で豪華な装丁。

2017:4./ 107p

978-4-7505-1498-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/09/23



家族のあしあと

椎名 誠 著

集英社

父がいた、母がいた、きょうだいがいたー。シーナ少年が海辺の町で大家族と過ごした黄金の日々。懐かしき昭和の匂いが、世代を越えて胸を打つ。名作『岳物語』前史にあたる私小説シリーズ最新作。

2017:7./ 283p

978-4-08-771115-8

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/09/24



統計は暴走する(中公新書ラクレ 594)

佐々木 弾 著

中央公論新社

あなたは「統計」に操られている。例題とヒントで、隠れた意図を見抜け！ ネットや書籍等の形で発表された疑わしい統計記事を、詐欺、窃盗、中傷などの犯罪類型ごとに紹介・講評する。「統計リテラシー」が身につく書。

2017:9./ 254p

978-4-12-150594-1

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/09/24



鳳凰の船

浮穴 みみ 著

双葉社

洋式帆船造りの名匠・豊治は、ある不運から船大工の職を離れ、仏壇師として 20 年余りを過ごしていたが…。表題作をはじめ、明治初期の函館を舞台に、人々の心情を細やかに描きあげた全 5 編を収録。『小説推理』掲載を書籍化。

2017:8./ 245p

978-4-575-24054-2

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/24



ヘンな浮世絵〜歌川広景のお笑い江戸名所〜(コロナ・ブックス 210)

日野原 健司 著

平凡社

ナゾの浮世絵師の代表作「江戸名所道戯尽(どうけづくし)」全 50 点より、笑いと馬鹿馬鹿しさにあふれた江戸っ子たちの姿を満載！

2017:8./ 119p

978-4-582-63509-6

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2017/09/24



日本を救う最強の経済論〜バブル失政の検証と後遺症からの脱却〜

高橋 洋一 著

育鵬社

経済政策の最大の眼目は失業率を減らし雇用を確保すること。第二次世界大戦前の成功した経済政策、失敗した経済政策、バブル経済とバブル失政による失われた 20 年の検証を行い、その後遺症から脱却し、日本の未来図を描く。

2017:8./ 217p

978-4-594-07788-4

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/09/24



インバウンドの罭～脱「観光消費」の時代～

姫田 小夏 著

時事通信出版局

外国人観光客に翻弄される日本のインバウンドの現状をクローズアップ。一般には知られていない実態をつまびらかにし、インバウンドビジネスの将来像を見据えた展望を考える。経済効果一点張りを脱却した各地の取り組みも紹介。

2017:8./ 9p,294p

978-4-7887-1532-5

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/24



中国はなぜ軍拡を続けるのか(新潮選書)

阿南 友亮 著

新潮社

中国共産党が陥った「軍拡の底なし沼」とは? 人民解放軍の分析を長年にわたり続けてきた気鋭の中国研究者が、一党独裁体制における政軍関係のパラドックスを構造的に解き明かし、日本の対中政策の転換を迫る。

2017:8./ 348p

978-4-10-603815-0

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/09/24、日本経済新聞 2017/09/30



近代絵画史～カラー版～<上> 増補版 ロマン主義、印象派、ゴッホ(中公新書 385)

高階 秀爾 著

中央公論新社

19 世紀前半から第二次世界大戦にいたるおよそ 150 年間の西洋絵画を概観した名著のカラー版。上は、近代絵画の先駆者ゴッホから、ボナールに代表されるナビ派までを描く。

2017:9./ 2p,212p

978-4-12-190385-3

本体 ¥840+税



産経新聞 2017/09/30



近代絵画史～カラー版～<下> 増補版 世紀末絵画、ピカソ、シュルレアリスム(中公新書 386)

高階 秀爾 著

中央公論新社

19 世紀前半から第二次世界大戦にいたるおよそ 150 年間の西洋絵画を概観した名著のカラー版。下は、世紀末絵画から抽象絵画までを描く。

2017:9./ 242p

978-4-12-190386-0

本体 ¥860+税



産経新聞 2017/09/30



海の地政学～海軍提督が語る歴史と戦略～

ジェイムズ・スタヴリディス、北川 知子 著

早川書房

中国・北朝鮮への対応は? NATO 軍最高司令官を務めた米海軍提督が、古今東西の海事史に照らして現下の情勢を見定め、「海」がいかに人類史を動かし、今後も重要であり続けるかを説き明かす。

2017:9./ 324p

978-4-15-209707-1

本体 ¥2,200+税



産経新聞 2017/09/30



平成の天皇制とは何か～制度と個人のはざままで～

吉田 裕、瀬畑 源、河西 秀哉 編

岩波書店

明仁天皇と美智子皇后が自らの発言や行動を通じて作りあげてきた「平成流」象徴天皇制の実態やあり方を、9 人の専門家たちが分析・検証。「代替わり」後の象徴天皇制の行方を縦横に論じる。

2017:7./ 19p,265p

978-4-00-024723-8

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/09/03



芭蕉自筆奥の細道(岩波文庫 30-206-11)

松尾 芭蕉、上野 洋三、櫻井 武次郎 著
岩波書店

1996 年、江戸中期より行方知れずであった芭蕉自筆の「奥の細道」の存在が公表された。夥しい推敲跡を有する本文のカラーの影印、校注者による振り仮名を付した翻字、自筆本や芭蕉の書き癖についての解説を収録する。

朝日新聞 2017/09/03

2017:7./ 194p

978-4-00-351024-7

本体 ¥970+税



* 9 7 8 4 0 0 3 5 1 0 2 4 7 *



ものいわぬ農民(岩波新書 青版)

大牟羅 良 著
岩波書店

朝日新聞 2017/09/03

1978:1./ 208p

978-4-00-415009-1

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 0 0 4 1 5 0 0 9 1 *



戦争をよむ〜70冊の小説案内〜(岩波新書 新赤版 1670)

中川 成美 著
岩波書店

物語のなかに封じ込められた、戦時下を生きる人びとの細やかな感覚、日々の葛藤、苦しみ…。記憶の風化とともに失われていく、かつての時代の手がかりを求めて、戦争の文学を再読する。『京都新聞』連載を書籍化。

朝日新聞 2017/09/03

2017:7./ 16p,197p

978-4-00-431670-1

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 7 0 1 *



最愛台湾ごはん〜春菜の台湾好吃案内〜

池澤 春菜 著
KADOKAWA

40 回以上台湾を訪れている声優・池澤春菜が、食べ歩いた数多の店から超厳選した「本当に美味しい」ものだけを紹介する台湾グルメガイド。Google マップにリンクする便利機能付き。データ:2017 年 5 月現在。

朝日新聞 2017/09/03

2017:8./ 126p

978-4-04-105763-6

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 5 7 6 3 6 *



応仁の乱人物データファイル 120〜「戦国時代を生んだ大乱」に生きた 120 人〜

応仁の乱研究会 編
講談社

京都で暮らす顔見知りの武将たちが権謀術数を尽くして戦った「応仁の乱」。複雑に錯綜する戦いの軌跡を、関係人物 120 人の生涯から読み解く。呉座勇一の特別解説も掲載。

朝日新聞 2017/09/03

2017:7./ 143p

978-4-06-220725-6

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 0 6 2 2 0 7 2 5 6 *



五百年(イホトセ)BOX<1>(イブニング KC)

宮尾 行巳 著
講談社

遠野叶多(かなた)は、幼なじみの真奈の家から奇妙な箱を見つける。箱の中には実際の人間が生活し、よく見るとそこは中世の日本らしき世界だった。

朝日新聞 2017/09/03

2017:8./ 190p

978-4-06-354681-1

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 0 6 3 5 4 6 8 1 1 *



オックスフォードからの警鐘～グローバル化時代の大学論～(中公新書ラクレ 587)

荻谷 剛彦 著
中央公論新社

大学ランキングの「罨」に日本はまんまとはまった。英国の伝統大学の教授が、緊急提言! 日本の大学改革は正しいのか? 真にめざすべき道は何か? 彼我の違いを探り、我らの強みを分析する。

2017:7./ 229p
978-4-12-150587-3
本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/09/03



原発事故で、生きものたちに何がおこったか。

永幡 嘉之 著
岩崎書店

福島第一原発事故以降の里山の変化を写真と文章で解説。モンシロチョウ、セイトカアワダチソウ、アキアカネ、イノシシなど、生き物たちの姿を通して自然とは何かを考えます。

2015:2./ 6p,41p
978-4-265-83021-3
本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/09/03



重版未定<2> 売れる本も編集したいと思っていますの巻

川崎 昌平 著
河出書房新社

売れない本ばかり出していた編集者の主人公が、ついに本気を出すときが来た! うわさの赤裸々出版業界漫画、まさかの続編。

2017:5./ 221p
978-4-309-27845-2
本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/09/03



40 歳が社長になる日(NewsPicks Book)

岡島 悦子 著
幻冬舎

従来型のリーダーシップではイノベーションを起こせない。デジタル・ネイティブ世代が活躍するなど、40 歳社長が必要となる時代。「経営者のかかりつけ医」と呼ばれる著者が、40 歳社長のなり方、創り方を紹介する。

2017:7./ 231p
978-4-344-03148-7
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/03



ネットカフェ難民～ドキュメント「最底辺生活」～(幻冬舎新書)

川崎 昌平 著
幻冬舎

実家からネットカフェの空間に移した 25 歳のニート。日中は退屈で単純な労働に精を出し、夜は 6 時間深夜パックで眠る。やがて目に見えないところで次々に荒廃が始まった…。メディアが映し出さない「最底辺」の実録。

2007:9./ 231p
978-4-344-98054-9
本体 ¥740+税



朝日新聞 2017/09/03



富岡日記(ちくま文庫 わ 10-1)

和田 英 著
筑摩書房

日本初の器械化された官営製糸場、富岡製糸場で伝習工女となり、その後長野で日本初の民営器械化製糸場の指導員となった女性を書いた日記。近代製糸場がわかる文化遺産と施設の案内付き。

2014:6./ 191p
978-4-480-43184-4
本体 ¥680+税



朝日新聞 2017/09/03



半身棺桶(ちくま文庫 や 22-39)

山田 風太郎 著

筑摩書房

「最大の滑稽事は自分の死」——人間の死に方に思いを馳せ、世相を眺め、麻雀を楽しみ、チーズの肉トロに舌鼓を打つ。絶品エッセイ集。解説 荒山徹

2017:7./ 434p

978-4-480-43458-6

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/09/03



里山という物語～環境人文学の対話～

黒田 智 編

勉誠出版

里山とは何か。里山なるものが形成されるトポスがはらむ問題、歴史的に形成・構築された言説のあり方を様々な視点から解きほぐしていくことにより、里山という参照軸から自然・環境をめぐる人間の価値観の交渉を明らかにする。

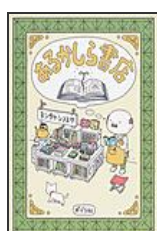
2017:6./ 18p,323p

978-4-585-22180-7

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/09/03



あるかしら書店

ヨシタケ シンスケ 著

ポプラ社

「なんでもある」書店の店主が、お客の「ありますか?」にかならず「ありますよ」と本を差し出してくれる。本っていいよねと言いたくなるような一冊。

2017:6./ 102p

978-4-591-15444-1

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/09/03



全体主義の起原<1> 新版 反ユダヤ主義

ハンナ・アーレント、大久保 和郎 著

みすず書房

国家や法という伝統、さらには人間の本質まで破壊した全体主義への道筋とシステムを描いた 20 世紀の記念碑的大著。最新の研究を反映させた新版。原著初版刊行時の著者の「初版まえがき」を新たに収録。

2017:8./ 31p,295p,27p

978-4-622-08625-3

本体 ¥4,500+税



朝日新聞 2017/09/03



全体主義の起原<2> 新版 帝国主義

ハンナ・アーレント、大島 通義、大島 かおり 著

みすず書房

国家や法という伝統、さらには人間の本質まで破壊した全体主義への道筋とシステムを描いた 20 世紀の記念碑的大著。民族主義の台頭、資本家とモップの同盟…。国民国家崩壊の物語。最新の研究を反映させた新版。

2017:8./ 15p,376p,26p

978-4-622-08626-0

本体 ¥4,800+税



朝日新聞 2017/09/03



全体主義の起原<3> 新版 全体主義

ハンナ・アーレント、大久保 和郎、大島 かおり 著

みすず書房

国家や法という伝統、さらには人間の本質まで破壊した全体主義への道筋とシステムを描いた 20 世紀の記念碑的大著。先例のない統治形式である全体主義の本質に迫る。最新の研究を反映させた新版。新たな解説も収録。

2017:8./ 34p,440p,27p

978-4-622-08627-7

本体 ¥4,800+税



朝日新聞 2017/09/03



エルサレムのアイヒマン～悪の陳腐さについての報告～ 新版

ハンナ・アーレント、大久保 和郎 著

みすず書房

組織と個人、ホロコーストと法、正義、人類への罪…。ハンナ・アーレントがアイヒマン裁判から考え、理解し、判断したこととは？ アーレントによる裁判の報告。最新の研究成果を反映させ、新たな解説も付した新版。

2017:8./ 3p,438p,31p

978-4-622-08628-4

本体 ¥4,400+税



朝日新聞 2017/09/03



大人もおどろく「夏休み子ども科学電話相談」～鋭い質問、かわいい疑問、難問奇問に各界の個性あふれる専門家が回答！～(サイエンス・アイ新書 SIS-384)

NHK ラジオセンター「夏休み子ども科学電話相談」制作班 著

SBクリエイティブ

空はどの高さから空？ 人の心はどこにある？ 科学と関連が深い分野についての子どもの疑問に各界の専門家が答える。NHK ラジオ第1「夏休み子ども科学電話相談」の放送を抜粋・編集し、図版や解説を追加して書籍化。

2017:7./ 190p

978-4-7973-9064-3

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/09/03



もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら

神田 桂一、菊池 良 著

宝島社

もしも村上春樹がカップ焼きそばの容器にある「作り方」を書いたら。ツイッターで拡散された文体遊戯をパワーアップ。太宰治、コナン・ドイル、小沢健二など、100人の多彩な文体で「カップ焼きそばの作り方」を綴る。

2017:6./ 190p

978-4-8002-7110-5

本体 ¥980+税



朝日新聞 2017/09/03



ISOTYPE

オットー・ノイラート、永原 康史、牧尾 晴喜 著

ビーエヌエヌ新社

インターナショナルな世界を支える<言語>の統一に、<デザイン>の力で挑んだ哲学者オットー・ノイラートの知られざる思想とは。大戦の狭間に埋もれたノイラートの言葉を初邦訳。アイソタイプに関する主著3冊の合本版。

2017:6./ 319p

978-4-8025-1065-3

本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2017/09/03



生前退位-天皇制廃止-共和制日本へ

堀内 哲 編

第三書館

21世紀末、全日本国民が「日本共和国国民」となる！ 戦後日本で全く省みられなかった「民主主義」の一形態である「直接民主主義」の可能性を論じ、さらに踏み込んで天皇制廃止と共和制移行の可能性を追求する。

2017:7./ 2p,250p

978-4-8074-1717-9

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/09/03



原典ルネサンス自然学<上>

池上 俊一 著

名古屋大学出版会

万物をめぐる知の総体を集成。本邦初訳テキストと貴重図版により「科学的人文主義」の精華をつたえる待望のアンソロジー。

2017:7./ 7p,638p,2p

978-4-8158-0880-8

本体 ¥9,200+税



朝日新聞 2017/09/03



原典ルネサンス自然学<下>

池上 俊一 著

名古屋大学出版会

異質な時空の交差する全 2 巻一。本邦初訳テキストと貴重図版により「科学的・人文主義」の精華をつたえる待望のアンソロジー。

2017:7./ 7p,p640?1,280
2p

978-4-8158-0881-5

本体 ¥9,200+税



朝日新聞 2017/09/03



ゲイリー・バートン自伝

ゲイリー・バートン、熊木 信太郎 著

論創社

ジャズにロックを取り入れた初の本格的<フュージョン>バンドのリーダーであり、近年ゲイであることを公表した数少ないジャズミュージシャン、ゲイリー・バートンの内面に迫る自伝。

2017:5./ 469p 図版
36p

978-4-8460-1625-8

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2017/09/03



日本ボロ宿紀行～懷かしの人情宿でホックリしよう～(鉄人文庫)

上明戸 聡 著

鉄人社

懷かしの人情宿でホックリしよう! 歴史的価値のある古い宿から、単なる安い宿まで全部ひっくるめた、魅力ある宿「ボロ宿」を紹介。営業データなどを補足し文庫化。

2017:7./ 287p

978-4-86537-092-8

本体 ¥680+税



朝日新聞 2017/09/03



ポケット詩集

田中 和雄 著

童話屋

いい詩は生きる歓びにあふれている。そんな志の高い詩を読むと、何かがわかり、自分が豊かになる。雨ニモマケズ、わたしを束ねないで、自分の感受性くらい、ゆずりは、ぼろぼろな駝鳥など、とびきりの詩を収録する。

1998:11./ 157p

978-4-88747-003-3

本体 ¥1,250+税



朝日新聞 2017/09/03



ポケット詩集<2>

田中 和雄 著

童話屋

近、現代を代表する日本の詩人たちの代表的な作品を集めた「ポケット詩集」第 2 弾。人の心を和ませ一つに和する力をもつ普遍の真理に届いた志高い 43 篇を今の世の人々にこそ!

2001:10./ 157p

978-4-88747-024-8

本体 ¥1,250+税



朝日新聞 2017/09/03



ポケット詩集<3>

田中 和雄 著

童話屋

茨木のり子、佐藤春夫、室生犀星等、近現代を代表する日本の詩人たちの作品を集めた「ポケット詩集」第 3 弾。ポケットにしのばせるのはナイフではなく一冊の詩集であってほしいという願いを込めて集められた詩の数々。

2004:10./ 157p

978-4-88747-048-4

本体 ¥1,250+税



朝日新聞 2017/09/03



湯殿山の哲学～修験と花と存在と～

山内 志朗 著
ぷねうま舎

修験の山の奥の奥、その最深部に秘された信とは何か。厳密な論理の畑を耕すときも、湯殿山はいつも「私」に呼びかけていた、風のように、存在のように。長年学んできたスコラ哲学と修験道の結びつきを綴る。

朝日新聞 2017/09/03

2017:7./ 238p
978-4-906791-71-2
本体 ¥2,500+税



バイトやめる学校(SERIES 3/4 01)

山下 陽光 著
タバックス

リメイクファッションブランド「途中でやめる」の山下陽光が校長の「バイトやめる学校」。バイトせずに、好きなことで自活して楽しく暮らしていく理論と実践を紹介する。

朝日新聞 2017/09/03

2017:7./ 138p
978-4-907053-20-8
本体 ¥1,400+税



ウォークス～歩くことの精神史～

レベッカ・ソルニット、東辻 賢治郎 著
左右社

ブローニュの森を散歩して「人間不平等起源論」を書いたルソー、夜歩いただけで逮捕された 19 世紀の女性、刑務所の踏み車=ルームランナーの起源…。多岐にわたる領野を渉猟し、思考と文化と歩行の深い結びつきを解き明かす。

朝日新聞 2017/09/03、産経新聞 2017/09/24

2017:7./ 517p
978-4-86528-138-5
本体 ¥4,500+税



ボクたちはみんな大人になれなかった

燃え殻 著
新潮社

1999 年夏。もしも地球が滅亡しなければ、ボクたちは一緒に生きていくはずだった。SNS で過去と現在がつながる「大人の新領域」を描く異色のラブ・ストーリー。『Cakes』連載に加筆修正し単行本化。

朝日新聞 2017/09/03、朝日新聞 2017/09/10、読売新聞 2017/09/24

2017:6./ 157p
978-4-10-351011-6
本体 ¥1,300+税



人口減少時代の土地問題～「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ～ (中公新書 2446)

吉原 祥子 著
中央公論新社

農村から都市へ広がる、持ち主の居所や生死が判明しない土地の「所有者不明化」問題。地価下落による相続放棄や耕作放棄地、空き家問題の本質でもあるこの問題の実情から、行政も解決断念する実態までを描く。

朝日新聞 2017/09/03、毎日新聞 2017/09/17

2017:7./ 6p,191p
978-4-12-102446-6
本体 ¥760+税



山川静夫の文楽思い出ばなし

山川 静夫 著
岩波書店

太夫・三味線・人形遣いをはじめ、文楽に携わる多くの人々と交流を重ねてきた山川静夫。戦後文楽史に名を残す、名人・上手の魅力的な素顔を、語りかけるような文体で綴る。国立劇場の文楽公演解説書連載を書籍化。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 9p,155p
978-4-00-061212-8
本体 ¥1,700+税





恋の法廷式(朝日文庫 き 19-4)

北尾 トロ 著

朝日新聞出版

前科 2 犯の女に法廷で求婚する元夫。出会い系で会った男たちから、次々と金を騙し取る超地味な女…。愛のカタチは十人十色。恋愛裁判だけを集めた異色の裁判傍聴記。『週刊朝日』『法学セミナー』連載を文庫化。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 279p

978-4-02-261910-5

本体 ¥680+税



歯痛の文化史～古代エジプトからハリウッドまで～(朝日選書 961)

ジェイムズ・ウィンプラント 著

朝日新聞出版

「血と痛み」の世界だった歯の治療は、麻酔やレントゲンなどの進歩により、治療・美容両面の仕事になった。恐怖と嫌悪で語られる「歯治療の世界」を、患者の視点から豊富なエピソードとともに綴る。

朝日新聞 2017/09/10

2017:6./ 346p,6p

978-4-02-263061-2

本体 ¥1,700+税



大学大倒産時代～都会で消える大学、地方で伸びる大学～(朝日新書 627)

木村 誠 著

朝日新聞出版

受験人口の減少と地方の衰退により、大学は激変期に突入! 東大・京大など旧帝大系で格差が拡大し、早慶・関関同立など都会の有力校でも、生き残り競争がさらに熾烈に。最新データを徹底分析し、大学の運命を明らかにする。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 222p

978-4-02-273095-4

本体 ¥760+税



裕次郎

本村 凌二 著

講談社

石原裕次郎は、なぜあれほど魅力的だったのか? 彼が生きた時代とは何だったのか? 生粋の裕次郎ファンである著者が、裕次郎の映画 10 本を取り上げ、自身の体験を交えて、没後 30 年の大スターを歴史的に考察する。

朝日新聞 2017/09/10

2017:7./ 239p

978-4-06-220739-3

本体 ¥1,600+税



部活があぶない(講談社現代新書 2432)

島沢 優子 著

講談社

週休 0 日、体罰・暴言、セクハラ、慢性のケガ…。今、社会問題となっている「ブラック部活」。一方で部活指導に時間を取られ、教師たちも悲鳴を上げている。その実態を徹底取材し対策を示す。

朝日新聞 2017/09/10

2017:6./ 237p

978-4-06-288432-7

本体 ¥760+税



山本七平の思想～日本教と天皇制の 70 年～(講談社現代新書 2440)

東谷 暁 著

講談社

日本独自の「日本教」の正体とは。なぜ「空気」は日本全体を覆うのか。1970 年代から 80 年代にかけて論壇を席卷した山本七平。「空気」の研究」等の著作から、日本人と文化への鋭い批評を行った山本を再評価する試み。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 286p

978-4-06-288440-2

本体 ¥860+税





建築文学傑作選(講談社文芸文庫 あ W1)

講談社

文学と建築。異なるジャンルでありながら、文学を思わせる建築、そして建築を思わせる文学がある。開高健「流亡記」、芥川龍之介「蜃気楼」など、日本を代表する建築家・青木淳が選び抜いた建築文学全 10 篇を収録する。

朝日新聞 2017/09/10

2017:3./ 411p

978-4-06-290340-0

本体 ¥1,850+税



ちいさなあなたへ

アリスン・マギー 著

主婦の友社

親でいることの幸福、喜び、不安、痛み、そして子どもへの思い。普遍の真実がシンプルな言葉で語りつくされる。すべてのおかあさんとその子どもたちに贈る、母であることのすべてが詰まった絵本。

朝日新聞 2017/09/10

2008:3./ 40p

978-4-07-255993-2

本体 ¥1,000+税



あのころのパラオをさがして〜日本統治下の南洋を生きた人々〜

寺尾 紗穂 著

集英社

日本統治時代のパラオや南洋を知るお年寄りを訪ねて、当時のエピソードを収集する歴史ルポルタージュ。植民地支配の歴史を、そこに暮らした日本人移民と現地島民の「日常」の視点から描き出す。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 219p

978-4-08-771117-2

本体 ¥1,700+税



外国人労働者をどう受け入れるか〜「安い労働力」から「戦力」へ〜(NHK 出版新書 525)

NHK 取材班 著

NHK出版

低賃金・重労働の業種は日本人が集まらず、外国人の労働力なくしては、もはや日本の産業は成り立たない。外国人の悲惨な奴隷労働の実態や企業への取材をふまえて、これからの共存のあり方について多角的な視点でまとめる。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 188p

978-4-14-088525-3

本体 ¥780+税



母は娘の人生を支配する〜なぜ「母殺し」は難しいのか〜(NHK ブックス)

斎藤 環 著

NHK出版

臨床ケース・事件報道等を素材に、ひきこもり・摂食障害患者らの性差を分析。女性特有の身体感覚や母性の強迫を精神分析的に考察し、「母殺し」が困難であることを検証。「自覚なき支配」への気づきと「自立」の重要性を説く。

朝日新聞 2017/09/10

2008:5./ 220p

978-4-14-091111-2

本体 ¥920+税



「空気」の研究(文春文庫)

山本 七平 著

文芸春秋

朝日新聞 2017/09/10

1983:10./ 237p

978-4-16-730603-8

本体 ¥500+税





永遠も半ばを過ぎて(文春文庫)

中島 らも 著
文芸春秋
朝日新聞 2017/09/10

1997:9./ 268p
978-4-16-758501-3
本体 ¥550+税

* 9 7 8 4 1 6 7 5 8 5 0 1 3 *



泣き虫弱虫諸葛孔明<第1部>(文春文庫)

酒見 賢一 著
文芸春秋
朝日新聞 2017/09/10

2009:10./ 646p
978-4-16-777308-3
本体 ¥1,100+税

* 9 7 8 4 1 6 7 7 3 0 8 3 *



水声(文春文庫 か21-8)

川上 弘美 著
文芸春秋
夢に亡くなったママが現れたのは、都が陵と暮らしはじめてからだった。きょうだい
が辿りついた愛のかたちとは。読売文学賞受賞作。

2017:7./ 253p
978-4-16-790881-2
本体 ¥600+税

* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 8 8 1 2 *

朝日新聞 2017/09/10



そろそろ、部活のこれからを話ませんか～未来のための部活講義～

中澤 篤史 著
大月書店
日本独特の文化である部活はなぜ成立しているのか。いつ始まったのか。なぜ拡大したのか。いまどうなっているのか。こうした不思議に向き合い、部活というものを丸ごと解説し、「部活のこれから」を考える。

2017:2./ 6p,266p
978-4-272-41229-7
本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 2 7 2 4 1 2 2 9 7 *

朝日新聞 2017/09/10



トーマス・マン日記<1933-1934>

トーマス・マン、岩田 行一 著
紀伊國屋書店
朝日新聞 2017/09/10

1985:12./ 706p 図版
15p
978-4-314-00456-5
本体 ¥8,544+税

* 9 7 8 4 3 1 4 0 0 4 5 6 5 *



日本資本主義の精神～なぜ、一生懸命働くのか～(カッパビジネス)

山本七平 著
光文社
朝日新聞 2017/09/10

1979:11./ 230p
978-4-334-01107-9
本体 ¥650+税

* 9 7 8 4 3 3 4 0 1 1 0 7 9 *



赤と黒～十九世紀年代記～<上>(光文社古典新訳文庫)

スタンダール 著
光文社
朝日新聞 2017/09/10

2007:9./ 465p
978-4-334-75137-1
本体 ¥800+税

* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 1 3 7 1 *



赤と黒～十九世紀年代記～<下>(光文社古典新訳文庫)

スタンダー 著

光文社

朝日新聞 2017/09/10

2007:12./ 645p

978-4-334-75146-3

本体 ¥1,020+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 1 4 6 3 *



現人神の創作者たち<上>(ちくま文庫)

山本 七平 著

筑摩書房

朝日新聞 2017/09/10

2007:10./ 283p

978-4-480-42368-9

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 2 3 6 8 9 *



現人神の創作者たち<下>(ちくま文庫)

山本 七平 著

筑摩書房

朝日新聞 2017/09/10

2007:10./ 317p

978-4-480-42369-6

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 2 3 6 9 6 *



ブラック部活動～子どもと先生の苦しみに向き合う～

内田 良 著

東洋館出版社

部活動問題を世に広く問い、一大議論を巻き起こしている著者が、数年間のエビデンス分析から部活動に潜む矛盾と社会構造を鋭く示す。

朝日新聞 2017/09/10

2017:7./ 253p

978-4-491-03333-4

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 4 9 1 0 3 3 3 3 4 *



日本の夜の公共圏～スナック研究序説～

谷口 功一、スナック研究会 著

白水社

10 万軒近くの店舗数を誇る一大産業であるスナック。「夜の公共圏」「やわらかい公共圏」であるスナックについて、その制度や歴史、立地や機能などを考察する。都築響一×荻部直×谷口功一の座談会も収録。

朝日新聞 2017/09/10

2017:6./ 216p,4p

978-4-560-09547-8

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 9 5 4 7 8 *



さぎ師たちの空(ポプラ文庫 な 13-9)

那須 正幹 著

ポプラ社

極道あいてにさぎをはたらくなんぞ、きいたこともないで。謎の男「アンポさん」と家出少年・太一が繰りひろげる奇想天外な詐欺事件。巨悪に挑むナニワの「詐欺師」の活躍を描いた痛快ピカレスクロマン。

朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 287p

978-4-591-15533-2

本体 ¥660+税



* 9 7 8 4 5 9 1 1 5 5 3 3 2 *



伊藤ふきげん製作所

伊藤 比呂美 著

毎日新聞出版

コドモが 13 歳になりました。思春期、不登校、摂食障害、引きこもり、援助交際、万引き、うつ病、家庭内暴力など親をやめなくなるこんなときに、ゆうかんに立ち向かうエッセイ。『毎日新聞』連載を再構成。(ソフトカバー)

朝日新聞 2017/09/10

2000:8./ 221p

978-4-620-31463-1

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 6 2 0 3 1 4 6 3 1 *



はじめての子ども教育原理(有斐閣ストゥディア)

福元 真由美 編

有斐閣

教育・保育の意味とはなにか、教育者・保育者はどうあるべきなのかをわかりやすく伝える「教育原理」「保育原理」の入門テキスト。教育・保育に共通する普遍的な理論や考え方を解説し、現代教育の構造的な理解を促す。

2017:7./ 11p,231p

978-4-641-15036-2

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/09/10



図書館と江戸時代の人びと

新藤 透 著

柏書房

実は、聖徳太子の頃から日本には図書館があった! 収集、出納、館外貸出、レファレンス、司書制度…。明治時代にライブラリーができる以前の歴史を掘り起こす。

2017:8./ 300p

978-4-7601-4877-6

本体 ¥2,600+税



朝日新聞 2017/09/10



タイニードライブ<1>(コミック YK コミックス)

大石 まさる 著

少年画報社

ちょっと田舎の中学生・すわ子は親の再婚でいきなりおねいさんができる事に!? ちょっとかわったおねいさんとのゆるっと日常 4 コマ漫画!SF に定評のある大石まさるの初4コマです!

2017:7./ 186p

978-4-7859-6046-9

本体 ¥580+税



朝日新聞 2017/09/10



誰も知らない熊野の遺産(ちくま新書 1273)

梅嶺 レイ 著

筑摩書房

世界遺産として有名になったが、熊野にはまだ手つかずの風景が残されている。失われつつある日本の、日本人の原型を探しにいこう。カラー写真満載の一冊。

2017:8./ 254p

978-4-480-06974-0

本体 ¥980+税



朝日新聞 2017/09/10、東京・中日新聞 2017/09/24



泣き虫弱虫諸葛孔明<第5部>

酒見 賢一 著

文藝春秋

全く新しい孔明像を書き上げた、酒見流三国志。蜀と魏が五丈原にて対陣する。孔明最後の戦いはいかに。シリーズ、ついに完結。

2017:6./ 608p

978-4-16-390661-4

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/09/10、読売新聞 2017/09/10



<ひとり死>時代のお葬式とお墓(岩波新書 新赤版 1672)

小谷 みどり 著

岩波書店

「ひとり死」の時代になりつつある今、火葬のみのお葬式や、共同墓や無縁墓などがさらに広まっている。個人は死後のことを悩み、自治体も難題に直面している。海外の最新事情は。具体的な事例とともにこれからを考える。

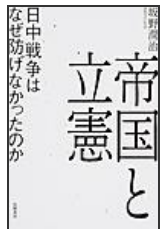
2017:7./ 4p,214p

978-4-00-431672-5

本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/09/10、日本経済新聞 2017/09/23



帝国と立憲～日中戦争はなぜ防げなかったのか～

坂野 潤治 著

筑摩書房

日本の近代は、国内の民主化と対外侵略が矛盾なく進展した時代とみなされる。だがそれは本当か。日中全面戦争への道のりから考える。

朝日新聞 2017/09/10、日本経済新聞 2017/09/23

2017:7./ 267p

978-4-480-85809-2

本体 ¥1,700+税



ボコ・ハラム～イスラーム国を超えた「史上最悪」のテロ組織～

白戸 圭一 著

新潮社

女子生徒二百人を一度に誘拐し、一年で六千人以上を殺害。世界を震撼させたナイジェリアの武装集団、その謎に包まれた実態に迫る。

朝日新聞 2017/09/10、毎日新聞 2017/09/10

2017:7./ 203p

978-4-10-351151-9

本体 ¥1,300+税



村に火をつけ、白痴になれ～伊藤野枝伝～

栗原 康 著

岩波書店

筆一本を武器に、結婚制度や社会道徳と対決した伊藤野枝。彼女が生涯をかけて燃やそうとしたものは何なのか。気鋭の政治学者が、ほとばしる情熱、躍動する文体でその人間像と思想に迫る。

朝日新聞 2017/09/17

2016:3./ 18p,176p

978-4-00-002231-6

本体 ¥1,800+税



病巣～巨大電機産業が消滅する日～

江上 剛 著

朝日新聞出版

総合電機メーカー芝河電機監査部の瀬川は、内部告発をきっかけに芝河の基幹部門が危機的状況であることを知る。粉飾決算、原発企業の巨額損失…。はたして再生の道はあるのか?『小説トリッパー』連載を加筆修正して書籍化。

朝日新聞 2017/09/17

2017:6./ 373p

978-4-02-251475-2

本体 ¥1,600+税



未来の年表～人口減少日本でこれから起きること～(講談社現代新書 2431)

河合 雅司 著

講談社

大学倒産、介護離職増大、輸血用血液不足、空き家激増、火葬場不足。少子高齢という「静かなる有事」に立ち向かうために、日本の未来図を時系列に沿って、かつ体系的に解き明かし、適切な対策を提示する。

朝日新聞 2017/09/17

2017:6./ 206p

978-4-06-288431-0

本体 ¥760+税



ハルロック<1>(モーニングKC)

西餅 著

講談社

朝日新聞 2017/09/17

2014:7./ 188p

978-4-06-388359-6

本体 ¥560+税





僕はまだ野球を知らない 1(モーニング KC)

西餅 著

講談社

高校野球の監督をするのが夢だった物理教師・宇佐智己は、念願叶って浅草橋工業高校野球部監督に就任。チームを勝利に導くために、野球の統計学を提案する。根性でも気合でもない、データに基づいた「効率の良い努力」とは何か?

朝日新聞 2017/09/17

2017:8./ 192p

978-4-06-510096-7

本体 ¥570+税



真ん中の子どもたち

温 又柔 著

集英社

台湾人の母と日本人の父の間に生まれ、日本で育った琴子は、中国語を勉強するため上海へ留学するが…。国境や言語を越えて自らのアイデンティティを探し求める若者の姿を描く青春小説。『すばる』掲載に加筆修正し単行本化。

朝日新聞 2017/09/17

2017:7./ 163p

978-4-08-771122-6

本体 ¥1,300+税



蒼のファンファーレ

古内 一絵 著

小学館

女性騎手・芦原瑞穂の真摯な姿勢と情熱で、メンバーがひとつになった廃業寸前の厩舎は、G1 桜花賞に挑戦するが惨敗。その翌年、有名な風水師が馬主の、場違いな超良血馬がやってきて…。『優駿』連載を加筆修正して単行本化。

朝日新聞 2017/09/17

2017:6./ 306p

978-4-09-386472-5

本体 ¥1,500+税



捕まえて、食べる

玉置 標本 著

新潮社

え、埼玉でスッポン!? 臭〜いホンオフェに鼻を摘み、多摩川の野草でなんちゃって節約ライフ。ザ・狩猟&料理。冒険は身近にあり!

朝日新聞 2017/09/17

2017:7./ 158p

978-4-10-351141-0

本体 ¥1,300+税



星戀(中公文庫 4-12)

野尻 抱影、山口 誓子 著

中央公論新社

星の和名収集研究で知られる天文民俗学者・野尻抱影。戦後の俳句界を牽引した俳人・山口誓子。星を愛し、星座の動きに心躍らせる 2 人が、天空を眺めながら交わしあった随想と俳句を収めた随想句集。

朝日新聞 2017/09/17

2017:7./ 205p

978-4-12-206434-8

本体 ¥720+税



世界文化遺産の思想

本中 眞 編

東京大学出版会

世界遺産の理念、制度、歴史から現場での取り組みまで、コンパクトに解説した最良の入門書。世界遺産ファンから行政関係者まで必携。

朝日新聞 2017/09/17

2017:8./ 3p,297p

978-4-13-023074-2

本体 ¥2,800+税





神狩り(ハヤカワ文庫 JA)

山田 正紀 著

早川書房

〈日本 SF の至宝〉全能の神の正体を追い続けた男がその戦いの果てに見たものとは何か?

2010:4./ 310p

978-4-15-030994-7

本体 ¥740+税



朝日新聞 2017/09/17



ここから先は何もない

山田 正紀 著

河出書房新社

小惑星探査機のサンプルに含まれていた人骨化石。その秘密の裏には、人類史上類を見ない、密室トリックが……!書き下ろし長編 SF。

2017:6./ 413p

978-4-309-02586-5

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/09/17



パタゴニア(河出文庫 チ 6-1)

ブルース・チャトウィン、芹沢 真理子 著

河出書房新社

黄金の都市、マゼランが見た巨人、アメリカ人の強盗団……。幼い頃に魅せられた一片の毛皮の記憶をもとに綴られる見果てぬ夢の物語。

2017:9./ 389p

978-4-309-46451-0

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/09/17



美しきイタリア 22 の物語(光文社新書 897)

池上 英洋 著

光文社

イタリアはどのようにして「イタリアらしさ」を形成したか? ファッション、料理、スポーツ、文化、芸術...イタリアの魅力を、22 の都市の歴史エピソードから探る。NHK ラジオ講座のテキスト連載を元に加筆修正し書籍化。

2017:8./ 224p

978-4-334-04303-2

本体 ¥980+税



朝日新聞 2017/09/17



昆虫こわい~カラー版~(幻冬舎新書 ま-10-1)

丸山 宗利 著

幻冬舎

カメルーンでハエに刺されて死の病に怯え、ギアナでの虫採りが楽しすぎて不眠症になり...。「昆虫こわい」と半ば本気でつぶやく著者の旅を追ううちに、虫の驚くべき生態や知られざる調査の実態がわかる、笑いと涙の昆虫旅行記。

2017:7./ 263p

978-4-344-98463-9

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/09/17



地域の力を引き出す企業~グローバル・ニッチトップ企業が示す未来~(ちくま新書 1268)

細谷 祐二 著

筑摩書房

地方では今、ニッチな分野で世界のトップに立つ「GNT」企業のプレゼンスが日に日に高まっている。その実態を紹介し、国や自治体の支援方法を探る。日本を救うヒントが、ここに!

2017:7./ 284p

978-4-480-06972-6

本体 ¥880+税



朝日新聞 2017/09/17



星を継ぐもの(創元 SF 文庫)

ジェイムズ・P・ホーガン 著

東京創元社

朝日新聞 2017/09/17

1998:11./ 309p

978-4-488-66301-8

本体 ¥700+税



戦場を歩いてきた〜カラー写真で読み解く戦場のリアル〜(ポプラ新書 131)

佐藤 和孝 著

ポプラ社

30 年以上、世界各地の紛争地の最前線で取材する戦場ジャーナリスト・佐藤和孝。イラク、アフガニスタン、ウクライナの戦場で生き抜く人々の営みを秘蔵写真と共に伝える。日テレ NEWS24 の番組をもとに書籍化。

2017:8./ 190p

978-4-591-15541-7

本体 ¥920+税



朝日新聞 2017/09/17



ロラン・バルト著作集<1> 文学のユートピア

ロラン・バルト 著

みすず書房

朝日新聞 2017/09/17

2004:9./ 422p

978-4-622-08111-1

本体 ¥5,200+税



ロラン・バルト著作集<8> 断章としての身体

ロラン・バルト 著

みすず書房

1971?74 年、「作者の回帰」を主張し、身体概念や独自の断章形式を開花させたバルト。ロマネスクの道を邁進した知的変貌の時期の論考や対談、インタビューなど全 23 編を収録する。著作集完結。

2017:9./ 13p,375p

978-4-622-08118-0

本体 ¥6,400+税



朝日新聞 2017/09/17



荷車と立ちん坊〜近代都市東京の物流と労働〜

武田 尚子 著

吉川弘文館

明治のはじめ、荷車の技術的変革は東京の経済発展に大きく貢献した。人力輸送の補助力として不可欠な「立ちん坊」とはどのような人たちだったのか。運輸や労働の視点から明治社会を掘り起こし、物流問題の実態に迫る。

2017:8./ 10p,210p

978-4-642-08324-9

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/09/17



入門 貧困論〜ささえあう/たすけあう社会をつくるために〜

金子 充 著

明石書店

なぜ日本の社会保障は貧困をなくせないのか。生活に困窮する人々=抑圧される人々の視点から、貧困や社会保障の論点を体系的に整理するとともに、公的扶助や対貧困対策の問題点を解説。脱貧困への道のりを展望する。

2017:8./ 395p

978-4-7503-4547-5

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2017/09/17



ぼくの村は壁で囲まれた〜パレスチナに生きる子どもたち〜

高橋 真樹 著
現代書館

子どもたちの視点で伝えるパレスチナ問題の入門書。「丁寧な取材。入門書だが内容には妥協がなく、わかりやすい」高橋和夫氏推薦。

朝日新聞 2017/09/17

2017:4./ 199p
978-4-7684-5802-0
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 7 6 8 4 5 8 0 2 0 *



AMETORA〜日本がアメリカンスタイルを救った物語〜

デーヴィッド・マークス、奥田 祐士 著
DU BOOKS

日本のメンズウェアに大きな影響を与えたアメリカのファッション。戦勝国への憧れから日本が輸入したスタイルを、90年代以降は、アメリカが逆輸入している状況を描いたノンフィクション。

朝日新聞 2017/09/17

2017:8./ 18p,375p
978-4-86647-005-4
本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 6 6 4 7 0 0 5 4 *



螺旋(スパイラル)(幻冬舎文庫)

山田 正紀 著
幻冬舎

朝日新聞 2017/09/17

2000:2./ 718p
978-4-87728-850-1
本体 ¥838+税



* 9 7 8 4 8 7 7 2 8 8 5 0 1 *



定本想像の共同体〜ナショナリズムの起源と流行〜(社会科学の冒険)

ベネディクト・アンダーソン 著
図書新聞

マルクス主義理論にとって厄介な「変則」であり続けた「ナショナリズム」。このナショナリズムの「変則」を解釈するため、ナショナリティとナショナリズムという文化的人造物を理論的出発点にして、試論を提供する。

朝日新聞 2017/09/17

2007:7./ 386p,10p
978-4-88611-508-9
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 8 8 6 1 1 5 0 8 9 *



火神(アグニ)を盗め(ハルキ文庫)

山田 正紀 著
角川春樹事務所

朝日新聞 2017/09/17

1999:6./ 347p
978-4-89456-535-7
本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 8 9 4 5 6 5 3 5 7 *



影裏

沼田 真佑 著
文藝春秋

会社の出向で移り住んだ岩手で、ただひとり心を許した同僚の日浅。いつしか疎遠になった男のもう一つの顔に、「3.11」以後、触れることになるのだが…。崩壊の予兆と人知れぬ思いを繊細に描く。『文学界』掲載を単行本化。

朝日新聞 2017/09/17、読売新聞 2017/09/24

2017:7./ 94p
978-4-16-390728-4
本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 7 2 8 4 *



プレヴェール詩集(岩波文庫 赤 N 517-1)

プレヴェール 著

岩波書店

恋愛映画の名脚本家であり、シャンソン「枯葉」の作詞家でもある、フランスの国民的詩人ジャック・プレヴェール。恋人たちの歓喜と悲哀、戦争や日々の暮らしのありさまを、ユーモアと諷刺につつんでうたいあげた詩集。

2017:8./ 293p

978-4-00-375171-8

本体 ¥840+税



朝日新聞 2017/09/17、毎日新聞 2017/09/24



風のおとうと〜歌集〜(塔 21 世紀叢書 第 310 篇)

松村 正直 著

六花書林

いちはやく左岸の樹々は色づいて右岸と秋の色を分け合う つながれて自転車は樹の下にあり辺りの草を食むこともなく 2011 年から 2014 年までの作品 505 首を収めた第 4 歌集。

2017:9./ 217p

978-4-907891-49-7

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2017/09/18



乱流のホワイトハウス〜トランプ vs. オバマ〜

尾形 聡彦 著

岩波書店

ロシア疑惑の深層、大統領弾劾の行方…。日本人記者としてホワイトハウスに最も食い込んだジャーナリストが、トランプ・オバマ両政権の交錯と確執からみえる最強組織の暗闘、そして大統領弾劾の行方を描き出す。

2017:7./ 12p,270p

978-4-00-025504-2

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/09/24



京都ざらい(朝日新書 531)

井上 章一 著

朝日新聞出版

中華思想、姫と坊主、東京“外資系”、寺と花柳界、古都税、怨霊鎮め、町屋の闇…。さげすまれてきた「洛外人」が、京都人のえらそうな腹のうちを暴露する。洛中千年の「花」「毒」を見定める新・京都論。

2015:9./ 221p

978-4-02-273631-4

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/09/24



ちいさなおうさま

三浦 太郎 著

偕成社

大きなお城で寂しく暮らしていた小さな王さまは、大きなお姫さまと結婚して、世界が一変!大きなお城で子供たちは元気に遊び、大きすぎたテーブルも家族で囲めばちょうどいい大きさに。気鋭の人気作家が描くハッピーな物語。

2010:6./ 32p

978-4-03-331830-1

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/09/24



ペンギン・ハイウェイ(角川文庫 も 19-3)

森見 登美彦 著

角川書店

小学四年生のぼくが住む郊外の町に突然ペンギンたちが現れた。この事件に歯科医院のお姉さんの不思議な力が関わっていることを知ったぼくは、その謎を研究することにした。未知と出会うことの驚きに満ちた長編小説。

2012:11./ 387p

978-4-04-100561-3

本体 ¥640+税



朝日新聞 2017/09/24



マリアビートル(角川文庫 い 59-2)

伊坂 幸太郎 著

角川書店

酒浸りの元殺し屋「木村」。狡猾な中学生「王子」。腕利きの二人組「蜜柑」「檸檬」。運の悪い殺し屋「七尾」。物騒な奴らを乗せた新幹線は疾走する!『グラスホッパー』に続く、殺し屋たちの狂想曲。

2013:9./ 591p

978-4-04-100977-2

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/09/24



孤狼の血(角川文庫 ゆ 14-1)

柚月 裕子 著

KADOKAWA

昭和 63 年、広島。新人刑事の日岡は、ヤクザとの癒着を噂される刑事・大上のもとで、暴力団系列の金融会社社員が失踪した事件を追うことになり…。常識外れのマル暴刑事と極道の闘いを描く。

2017:8./ 460p

978-4-04-104954-9

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/09/24



AX

伊坂 幸太郎 著

KADOKAWA

「兜」は一流の殺し屋だが、家では妻に頭が上がらない恐妻家。引退を考えながらも爆弾職人を軽々と始末した兜は、意外な人物から襲撃を受け…。全 5 篇を収めた連作集。『小説野性時代』ほか掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

2017:7./ 307p

978-4-04-105946-3

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/24



いくさの底

古処 誠二 著

KADOKAWA

第二次世界大戦中期、戡定後のビルマの村に警備隊として配属された賀川少尉一隊。だが、駐屯当日の夜、少尉が殺される。私怨か、内紛か-疑心暗鬼に陥り、村は分断を余儀なくされていく。『小説すばる』掲載を加筆修正。

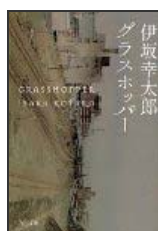
2017:8./ 203p

978-4-04-106175-6

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/09/24



グラスホッパー(角川文庫)

伊坂 幸太郎 著

角川書店

朝日新聞 2017/09/24

2007:6./ 345p

978-4-04-384901-7

本体 ¥590+税



四畳半神話大系(角川文庫)

森見 登美彦 著

角川書店

朝日新聞 2017/09/24

2008:3./ 405p

978-4-04-387801-7

本体 ¥680+税





裏まで楽しむ!大相撲～行司・呼出・床山のことまでよくわかる!～

ダゲハウス 編

KADOKAWA

土俵の上だけが相撲じゃない! 土俵裏&土俵まわりを“裏方”目線で観る今までにない相撲本。行司・呼出・床山がテレビでは見られない相撲界の舞台裏を語り尽くす「裏方スペシャル座談会」も収録。

2017:9./ 159p

978-4-04-734740-3

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/09/24



Unknown(講談社ノベルス)

古処 誠二 著

講談社

侵入不可能なはずの部屋の中に何故か盗聴器が仕掛けられた。密室の謎に挑むのは、防諜のエキスパート・防衛部調査班の朝香二尉。犯人の残した微かな痕跡から、朝香は事件の全容を描き出す。(ソフトカバー)

2000:4./ 209p

978-4-06-182120-0

本体 ¥740+税



朝日新聞 2017/09/24



11 人いる!～萩尾望都パーフェクトセレクション 3～(フラワーコミックススペシャル)

萩尾望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

2007:8./ 321p

978-4-09-131209-9

本体 ¥1,600+税



スター・レッド～萩尾望都パーフェクトセレクション 8～(フラワーコミックススペシャル)

萩尾望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

2008:1./ 535p

978-4-09-131223-5

本体 ¥1,600+税



ポーの一族<1>(小学館文庫)

萩尾 望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

1998:8./ 300p

978-4-09-191251-0

本体 ¥562+税



ポーの一族<2>(小学館文庫)

萩尾 望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

1998:8./ 300p

978-4-09-191252-7

本体 ¥562+税



ポーの一族<3>(小学館文庫)

萩尾 望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

1998:8./ 283p

978-4-09-191253-4

本体 ¥543+税





トーマの心臓(小学館叢書)

萩尾望都 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

1989:12./ 453p

978-4-09-197191-3

本体 ¥1,165+税



* 9 7 8 4 0 9 1 9 7 1 9 1 3 *



小太郎の左腕(小学館文庫 わ 10-3)

和田 竜 著

小学館

朝日新聞 2017/09/24

2011:9./ 381p

978-4-09-408642-3

本体 ¥657+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 8 6 4 2 3 *



砂の器<上> 改版(新潮文庫)

松本 清張 著

新潮社

朝日新聞 2017/09/24

2006:10./ 462p

978-4-10-110924-4

本体 ¥710+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 0 9 2 4 4 *



砂の器<下巻> 改版(新潮文庫 ま-1-25)

松本 清張 著

新潮社

今西刑事は東北地方の聞込み先で見かけた“ヌーボー・グループ”なる新進芸術家たちの動静に興味半分で見守るうちに断片的な事実が次第に脈絡を持ち始めたことに気付く...

2006:10./ 506p

978-4-10-110925-1

本体 ¥750+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 0 9 2 5 1 *

朝日新聞 2017/09/24



ホワイトラビット～a night～

伊坂 幸太郎 著

新潮社

その夜、街は静かだった。高台の家で、人質立てこもり事件が起こるまでは-。仙台で発生した人質立てこもり事件。SIT に所属、宮城県警を代表する優秀な警察官も現場に急行し、交渉を始めるが...。予測不能の籠城ミステリー。

2017:9./ 269p

978-4-10-459607-2

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 4 5 9 6 0 7 2 *

朝日新聞 2017/09/24



盤上の向日葵

柚月 裕子 著

中央公論新社

山中で発見された白骨死体。現場に残された唯一の手がかりは伝説の名駒だった。4 か月後、2 人の刑事が竜昇戦の会場である天童に降り立つ。世紀の対局の先に待っていた、壮絶な結末とは-。『読売プレミアム』連載を書籍化。

2017:8./ 563p

978-4-12-004999-6

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 9 9 9 6 *

朝日新聞 2017/09/24



応仁の乱～戦国時代を生んだ大乱～(中公新書 2401)

呉座 勇一 著

中央公論新社

室町後期、諸大名が東西両軍に分かれ、京都市街を主戦場として戦った応仁の乱。なぜ勃発し、どう終結に至ったか。長期化した理由とは。高い知名度とは対照的に、実態は十分知られていない日本史上屈指の大乱を読み解く。

朝日新聞 2017/09/24

2016:10./ 8p,302p

978-4-12-102401-5

本体 ¥900+税



ハティの最期の舞台(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 451-1)

ミンディ・メヒア 著

早川書房

演劇の才能に恵まれ、誰からも愛されていたはずの少女は、なぜ命を落としたのか。保安官が突き止めたあまりにも切ない真相とは？

朝日新聞 2017/09/24

2017:8./ 459p

978-4-15-182751-8

本体 ¥1,100+税



コンプレックス文化論

武田 砂鉄 著

文藝春秋

天然パーマ、背が低い、下戸、ハゲ、一重…。コンプレックスを抱える著名人に話を聞き、文献を考察して「コンプレックスが文化を形成してきた」という仮説を立証する。『CINRA.NET』連載を改稿し書籍化。

朝日新聞 2017/09/24

2017:7./ 303p

978-4-16-390682-9

本体 ¥1,500+税



麻雀放浪記<1> 青春篇(文春文庫)

阿佐田 哲也 著

文芸春秋

戦後まもなくの上野ドヤ街を舞台に、坊や哲、ドサ健、上州虎、出目徳ら博打打ちが、人生を博打に賭けてイカサマの限りを尽くして闘う「阿佐田哲也麻雀小説」の最高傑作。

朝日新聞 2017/09/24

2007:10./ 369p

978-4-16-732304-2

本体 ¥670+税



曲り角(文春文庫)

神吉拓郎 著

文芸春秋

朝日新聞 2017/09/24

1988:8./ 264p

978-4-16-737204-0

本体 ¥369+税



カミカゼの邦

神野 オキナ 著

徳間書店

海上自衛隊護衛艦と中国海軍が交戦状態に入り、米軍によって組織された民間の自衛軍「琉球義勇軍」に参加した賢雄は激戦を生き抜く。終戦後、東京に居を移した賢雄の周辺に、不審な輩が現われ…。国際謀略アクション小説。

朝日新聞 2017/09/24

2017:8./ 445p

978-4-19-864450-5

本体 ¥1,900+税





蔵書の苦しみ(光文社新書 652)

岡崎 武志 著

光文社

多すぎる本は知的生産の妨げ。本棚は書齋を墮落させる。机のまわりに積んだ本こそ生きる…。書評家の著者が、自身の 2 万冊超の蔵書との格闘と、その果てに至った蔵書の理想を綴る。光文社新書メールマガジン連載を元に書籍化。

2013:7./ 251p

978-4-334-03755-0

本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/09/24



ニノ橋柳亭(光文社文庫 か 59-2)

神吉 拓郎 著

光文社

食味評論家が雑誌に書いた架空の店の場所を探し当てたと、読者からの手紙が編集部へ届く表題作ほか、代表作「ブラックバス」など全 7 篇を収録。繊細と洒脱が織りなす極上の短篇集。荻原魚雷の解説も収録。

2017:8./ 263p

978-4-334-77521-6

本体 ¥680+税



朝日新聞 2017/09/24



夜また夜の深い夜(幻冬舎文庫 き-33-1)

桐野 夏生 著

幻冬舎

どんな罪を犯したのか。本当の名前は何なのか。整形を繰り返し隠れ暮らす母の秘密を知りたい…。魂の疾走を描き切った、苛烈な現代のサバイバル小説。金原ひとみの解説も収録。

2017:8./ 430p

978-4-344-42636-8

本体 ¥690+税



朝日新聞 2017/09/24



SLEEP～最高の脳と身体をつくる睡眠の技術～

ショーン・ステイブンソン、花塚 恵 著

ダイヤモンド社

電子機器の使い方を見直す、腸内環境を整える、あらゆる光を遮断する…。どんな疲れも超回復し、脳のパフォーマンスを最大化する、世界最先端の 21 の<科学的睡眠メソッド>を公開する。

2017:2./ 327p

978-4-478-10162-9

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/24



くっついた

三浦 太郎 著

こぐま社

ページをめくると…、くっついた！ そのくり返しが楽しいあかちゃん絵本。金魚、アヒル、ゾウ、サルが、思い思いのやり方で「くっついた」。最後は、あかちゃんをはさんで、お父さんとお母さんも一緒に「くっついた」

2005:8./ 24p

978-4-7721-0178-3

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/09/24



検事の本懐(宝島社文庫 Cゆ-1-4)

柚月 裕子 著

宝島社

横領弁護士の汚名を着てまで、恩義を守り抜いて死んだ男の真情を描く「本懐を知る」ほか、骨太の人間ドラマと巧緻なミステリーの興味が融合した連作短編全 5 編を収録。

2012:11./ 465p

978-4-8002-0289-5

本体 ¥657+税



朝日新聞 2017/09/24



小児科診察室～シュタイナー教育・医学からの子育て読本～ 増補改訂版
ミハヤエラ・グレックラー、ヴォルフガング・ゲーベル、入間 カイ、＜小児科診察室＞研究会 著
水声社
乳幼児から子ども一人ひとりの「自分らしい生」を育むシュタイナーの育児百科。初版に携帯電話と電磁波、予防接種の現状等を増補した

2017:5./ 576p 図 版
48p
978-4-8010-0165-7
本体 ¥5,000+税
* 9 7 8 4 8 0 1 0 0 1 6 5 7 *

朝日新聞 2017/09/24



あそびにいくヨ!(MF 文庫 J)
神野 オキナ 著
メディアファクトリー
朝日新聞 2017/09/24

2003:10./ 261p
978-4-8401-0861-4
本体 ¥580+税
* 9 7 8 4 8 4 0 1 0 8 6 1 4 *



シックス・ボルト(電撃文庫)
神野 オキナ 著
メディアワークス
朝日新聞 2017/09/24

2001:12./ 319p
978-4-8402-1993-8
本体 ¥610+税
* 9 7 8 4 8 4 0 2 1 9 9 3 8 *



シックス・ボルト<2>(電撃文庫)
神野 オキナ 著
メディアワークス
朝日新聞 2017/09/24

2003:11./ 300p
978-4-8402-2516-8
本体 ¥630+税
* 9 7 8 4 8 4 0 2 2 5 1 6 8 *



シックス・ボルト<3>(電撃文庫)
神野 オキナ 著
メディアワークス
朝日新聞 2017/09/24

2003:12./ 313p
978-4-8402-2547-2
本体 ¥670+税
* 9 7 8 4 8 4 0 2 2 5 4 7 2 *



文学効能事典～あなたの悩みに効く小説～
エラ・バーサド、スーザン・エルダキン、金原 瑞人、石田 文子 著
フィルムアート社
月曜の朝が憂鬱なときは「ダロウェイ夫人」、腹が立ったときは「老人と海」、無職のときは「ねじまき鳥クロニクル」…。心身の不調や悩み、年齢別に、おすすめの小説 202 冊を紹介する。

2017:6./ 421p
978-4-8459-1620-7
本体 ¥2,000+税
* 9 7 8 4 8 4 5 9 1 6 2 0 7 *

朝日新聞 2017/09/24



本で床は抜けるのか
西牟田 靖 著
本の雑誌社
気づけば部屋中、本だらけ。蔵書家たちの対策は？ 売却、電子化、書庫づくり... どの方法で切り抜ける？ 本との暮らし方を模索し、その経緯を綴った体験記。ウェブ・マガジン『マガジン航』連載を加筆・再構成。

2015:2./ 253p
978-4-86011-267-7
本体 ¥1,600+税
* 9 7 8 4 8 6 0 1 1 2 6 7 7 *

朝日新聞 2017/09/24



宮本常一コレクションガイド

宮本常一記念館 編

森本 孝 著

みずのわ出版

ムラ社会が保有した伝統的な規範に目を向け続けた民俗学者・宮本常一。彼が残した膨大な資料を、読書遍歴や著作を紹介する「蔵書資料」、自筆の原稿等をまとめた「文書資料」ほか、「民具資料」「写真資料」に分類して掲載。

2017:8./ 79p

978-4-86426-031-2

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/24



私生活<上>(大活字本シリーズ)

神吉 拓郎 著

埼玉福祉会

朝日新聞 2017/09/24

2004:11./ 227p

978-4-88419-285-3

本体 ¥2,800+税



私生活<下>(大活字本シリーズ)

神吉 拓郎 著

埼玉福祉会

朝日新聞 2017/09/24

2004:11./ 270p

978-4-88419-286-0

本体 ¥2,900+税



古都の占領～生活史からみる京都 1945-1952～

西川 祐子 著

平凡社

講和条約発効迄の七年間は休戦であり終戦後ではない。かすかな記憶をつなぎ合わせ、国全体が忘却したがる歴史を明かす意欲作。

2017:8./ 507p

978-4-582-45451-2

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2017/09/24、日本経済新聞 2017/09/30



私にはいなかった祖父母の歴史～ある調査～

イヴァン・ジャブロンカ、田所 光男 著

名古屋大学出版会

これは殺人捜査ではなく、生成の行為だ。20 世紀の悲劇の連鎖のなか、二人はどのように生きたのか。それを調べ、記すことの意味とは。

2017:7./ 4p,371p,39p

978-4-8158-0879-2

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/09/24、日本経済新聞 2017/09/30



ネタ元

堂場 瞬一 著

講談社

東京オリンピックに浮かれる 1964 年、インターネット黎明期の 1996 年。時代とともに、事件記者と「ネタ元」の関係も変わり…。50 年の変遷をひとつの新聞社を舞台に描いた新聞記者短編集。

2017:7./ 252p

978-4-06-220658-7

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/09/29



くろくんとちいさいしろくん(絵本・こどものひろば)

なかや みわ 著

童心社

ちいさくてしろいくれよんが、まいごになりました。くろくんたちは力を合わせてしろくんのなかまをさがします。そんなある日....

2017:9./ 32p

978-4-494-01554-2

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/09/30



エンリケタ、えほんをつくる

リニエルス、宇野 和美 著

ほるぷ出版

きれいな色えんぴつをママにもらったエンリケタは、それを使って絵本をかくことにしました。絵本のタイトルは「3 つのあたまと 2 つのぼうしのモンスター」。さて、どんなお話ができるのでしょうか?

2017:8./ 56p

978-4-593-50592-0

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/30



ボトルクリーク 絶体絶命

ワット・キー、橋本 恵 著

あすなろ書房

アラバマ州湾岸のハウスボートで父と 2 人暮らしの 13 歳の少年コート。腕利きのリバーガイドである父の仕事を手伝ううち、大人顔負けの知恵と技術を身につけていた。ある日、巨大ハリケーンが、アラバマ州を直撃して....

2017:7./ 255p

978-4-7515-2871-6

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/09/30



森のおくから〜むかし、カナダであったほんとうのはなし〜

レベッカ・ボンド 著

ゴブリン書房

アントニオは、深い森に囲まれた湖のほとりに住んでいました。ある夏、山火事が起きました。逃げる場所は湖だけです。その時、アントニオの目の前で思いもよらないことが.... 100 年ほど前に、カナダでほんとうにあったお話。

2017:9./ 38p

978-4-902257-34-2

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/09/30



「天皇機関説」事件(集英社新書 0878)

山崎 雅弘 著

集英社

安倍政権の暴走により、立憲主義の崩壊が叫ばれているが、戦前にも事実上の機能停止に陥ったことがあった。この事件以後、日本は破局破局的な戦争へと向かう。現在とのあまりの類似点に戦慄を覚える一冊。

2017:4./ 254p

978-4-08-720878-8

本体 ¥760+税



東京・中日新聞 2017/09/03



コックリさんの父 中岡俊哉のオカルト人生

岡本 和明、辻堂 真理 著

新潮社

コックリさん、スプーン曲げ、心霊写真、透視予知。かつて日本中を熱狂させた数々の「超常現象」は、すべてこの男の仕掛けだった! 約 200 冊の著書を刊行、テレビ出演 300 本にのぼった中岡俊哉の生涯を辿る。

2017:8./ 283p

978-4-10-324533-9

本体 ¥1,500+税



東京・中日新聞 2017/09/03



小指が燃える

青来 有一 著

文藝春秋

なぜ私は体験していない南方の戦場や爆心地・長崎を書き続けるのか。出発点に立ち戻った作家の寓話的かつポリフォニックな中篇集。表題作に「沈黙のなかの沈黙」を併録。『三田文学』『文藝春秋』掲載を単行本化。

東京・中日新聞 2017/09/03

2017:8./ 226p

978-4-16-390698-0

本体 ¥1,800+税



南風(みなみ)吹く

森谷 明子 著

光文社

瀬戸内海に浮かぶ島の高校に通う航太は、ひょんなことから俳句甲子園出場を目指す日向子のメンバー探しを手伝うことになる。必要な人数の 5 人が揃い、動き始めたある日、航太の祖母が倒れてしまい…。青春エンタテインメント。

東京・中日新聞 2017/09/03

2017:7./ 358p

978-4-334-91177-5

本体 ¥1,600+税



ニッポンの奇祭(講談社現代新書 2441)

小林 紀晴 著

講談社

諏訪の御柱祭、宮古島のパーントゥ、大分のケベス祭、秩父のテングウ祭、岩手の蘇民祭…。土着的な要素を感じる「奇祭」に惹かれた著者が、出身地・長野県諏訪地方を出発点に、日本全国の祭りを訪ねる。写真も多数掲載。

東京・中日新聞 2017/09/03、読売新聞 2017/09/24

2017:8./ 262p 図版
16p

978-4-06-288441-9

本体 ¥900+税



フリーランスぶるーす

栗山 圭介 著

講談社

30 歳のフリーター、平林健太の人生は、逃げとごまかしの連続だった。このままでいいのか？ 健太は一念発起し、憧れ続けた「ギョーカイ」の門を叩く…。90 年代の広告・雑誌業界を舞台に描いた半自伝的小説。

東京・中日新聞 2017/09/10

2017:6./ 285p

978-4-06-220496-5

本体 ¥1,600+税



ふたつの憲法と日本人～戦前・戦後の憲法観～(歴史文化ライブラリー 450)

川口 暁弘 著

吉川弘文館

明治以降の日本に存在するふたつの憲法、大日本帝国憲法と日本国憲法が、これまで一文字も改正されなかったのはなぜか。戦前の「不磨ノ大典」と改憲論、戦後の革新護憲・保守改憲・解釈改憲の歴史から、日本人の憲法観に迫る。

東京・中日新聞 2017/09/10

2017:8./ 7p,323p

978-4-642-05850-6

本体 ¥2,000+税



母さん、ごめん。～50 代独身男の介護奮闘記～

松浦 晋也 著

日経BP社

男一匹、ガチンコで認知症の母を見る。思い知ったのは、“男の子”が母の介護を行うことの難しさだった。科学ジャーナリストの実体験に基づく介護対策が満載の奮闘記。『日経ビジネスオンライン』連載を単行本化。

東京・中日新聞 2017/09/10

2017:8./ 271p

978-4-8222-5945-7

本体 ¥1,300+税





ブラック・フラッグス～「イスラム国」台頭の軌跡～<上>

ジョビー・ウォリック、伊藤 真 著

白水社

ザルカウィの生い立ちからバグダディのカリフ制宣言まで、IS の変遷と拡大の背景を、人物像に焦点を当てて描いたピューリツァー賞受賞作。

2017:7./ 255p,5p

978-4-560-09561-4

本体 ¥2,300+税



東京・中日新聞 2017/09/10、日本経済新聞 2017/09/23



ブラック・フラッグス～「イスラム国」台頭の軌跡～<下>

ジョビー・ウォリック、伊藤 真 著

白水社

ザルカウィの生い立ちからバグダディのカリフ制宣言まで、IS の変遷と拡大の背景を、人物像に焦点を当てて描いたピューリツァー賞受賞作。

2017:7./ 264p,6p

978-4-560-09562-1

本体 ¥2,300+税



東京・中日新聞 2017/09/10、日本経済新聞 2017/09/23



靖国神社が消える日

宮澤 佳廣 著

小学館

靖国神社の“本当の敵”は誰なのか？ 靖国は自衛隊員を祀れるのか？ 首相参拝、違憲裁判、映画「靖国」、放火事件…。中韓“反日勢力”との暗闘から、“A 級戦犯”合祀の真相まで、元幹部が「苦難の秘史」を明かす。

2017:7./ 222p

978-4-09-379894-5

本体 ¥1,300+税



東京・中日新聞 2017/09/17



子育ての大誤解～重要なのは親じゃない～<上> 新版(ハヤカワ文庫 NF 505)

ジュディス・リッチ・ハリス、石田 理恵 著

早川書房

育児のしかたで子どもの性格が決まるという「子育て神話」は誤りだ。行動遺伝学と進化心理学が導き出す革命的育児論。解説／橘玲

2017:8./ 394p

978-4-15-050505-9

本体 ¥840+税



東京・中日新聞 2017/09/17



子育ての大誤解～重要なのは親じゃない～<下> 新版(ハヤカワ文庫 NF 506)

ジュディス・リッチ・ハリス、石田 理恵 著

早川書房

育児のしかたで子どもの性格が決まるという「子育て神話」は誤りだ。親にできること。裁かれる「子育て神話」…。行動遺伝学と進化心理学が導き出す革命的育児論。橘玲の解説付き。

2017:8./ 428p

978-4-15-050506-6

本体 ¥840+税



東京・中日新聞 2017/09/17



本を読むのが苦手な僕はこんなふうになんか本を読んできた(光文社新書 892)

横尾 忠則 著

光文社

創造のことから死のことまで。仕事と人生のヒントが詰まった 133 冊。2009 年から 2017 年にわたり、美術家・横尾忠則が綴った書評集。『朝日新聞』掲載に加筆・修正を加えて書籍化。

2017:7./ 298p

978-4-334-03997-4

本体 ¥840+税



東京・中日新聞 2017/09/17



ママは悪くない!〜子育ては“科学の知恵”でラクになる〜

NHK スペシャル「ママたちが非常事態!?!」取材班、ふじい まさこ 著

主婦と生活社

子どもにやさしくするためには? 夫婦で仲良くいるためには? すべてのママたちに贈る、育児ヒント満載のコミック&エッセイ。2016 年 1、3 月放送の「NHK スペシャル」の内容をベースとした科学の視点からの育児本。

2016:12./ 175p

978-4-391-14946-3

本体 ¥1,000+税



東京・中日新聞 2017/09/17



経済成長という呪い〜欲望と進歩の人類史〜

ダニエル・コーエン、林 昌宏 著

東洋経済新報社

人類は無限の欲望から逃れられないのか。ピケティ、アタリと並ぶ欧州を代表する知性による歴史的な観点から見た現代資本主義への警鐘。

2017:8./ 206p,16p

978-4-492-31502-6

本体 ¥2,000+税



東京・中日新聞 2017/09/17



永山則夫の罪と罰〜せめて二十歳のその日まで〜

井口 時男 著

コールサック社

劣悪な環境から「連続射殺魔」となった永山則夫。彼は獄中で言葉を獲得し、ついには読む者に感動を与える言葉を生み出した。文学の立場から、永山則夫の罪と表現を問う。文芸評論家・井口時男による永山則夫論 30 年の集成。

2017:8./ 223p

978-4-86435-299-4

本体 ¥1,500+税



東京・中日新聞 2017/09/17



キッズファイヤー・ドットコム

海猫沢 めろん 著

講談社

ホストクラブの店長・白鳥神威を待ち受けていたのは、見知らぬ赤ちゃんだった! 育てることを決意した彼は、IT 社長・三國孔明と一緒に、クラウドファンディングで子育てすることを思いつき…。『群像』掲載を単行本化。

2017:7./ 216p

978-4-06-220674-7

本体 ¥1,300+税



東京・中日新聞 2017/09/24



夫婦の中のよそも

エミール・クストリツァ、田中 未来 著

集英社

名作『アンダーグラウンド』などで数々の受賞歴を誇る映画監督が小説を初執筆! 少年の冒険や夫婦間の秘密、紛争下の恋...ユーゴスラヴィアを舞台にコミカルかつパワフルに描く、珠玉 6 編の短編集。

2017:6./ 269p

978-4-08-773488-1

本体 ¥2,100+税



東京・中日新聞 2017/09/24



島田謹二伝〜日本文学の「横綱」〜(人と文化の探究 13)

小林 信行 著

ミネルヴァ書房

研究・執筆・後継者育成に生涯を捧げた、比較文学の父・島田謹二。その生き様を、大学時代から長きにわたり薫陶を受けた元高校教師が、豊富な資料をもとに鮮やかに描き出す。

2017:7./ 12p,498p,11p

978-4-623-07623-9

本体 ¥8,000+税



東京・中日新聞 2017/09/24



クマのプー(角川文庫 ミ 3-1)

A.A.ミルン、森 絵都 著

KADOKAWA

百エーカーの森で暮らすクマのプー。イギリスの古き良き美しい田園風景を舞台に、大好きなクリストファー・ロビンや森の楽しい仲間たちと冒険の数々を繰り広げる。新訳と村上勉の絵で生まれ変わった世界的名作。

2017:6./ 236p

978-4-04-105374-4

本体 ¥520+税



読売新聞 2017/09/03



九年前の祈り

小野 正嗣 著

講談社

35 歳になるシングルマザーのさなえは、幼い息子をつれて、海辺の小さな集落に戻ってきた。息子を持って余しながら、さなえが懐かしく思い出したのは、9 年前の「みっちゃん姉」の言葉だった…。表題作など全 4 作を収録する。

2014:12./ 221p

978-4-06-219292-7

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/09/03



もう生まれたくない

長嶋 有 著

講談社

にわかナースの春菜、ゲームオタクのシングルマザー・美里、謎めいた美人清掃員の神子。震災の年の夏、偶然の訃報でつながった彼女たちの運命が動き始める。生の光を伝える長編小説。『群像』掲載を加筆改稿して単行本化。

2017:6./ 221p

978-4-06-220627-3

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/09/03



永田鉄山軍事戦略論集(講談社選書メチエ 658)

永田 鉄山、川田 稔 編

永田 鉄山 著

講談社

国家総動員、資源の確保、政治への介入、若者の教育…。危難の時代を生き延びるため、あるべき国の姿とは？ 戦間期に「帝国陸軍の至宝」永田鉄山が遺した論考 7 編に解説を加え、大日本帝国を支えた理論・思想の背骨を探る。

2017:8./ 357p

978-4-06-258661-0

本体 ¥1,950+税



読売新聞 2017/09/03



STEEL BALL RUN～ジョジョの奇妙な冒険 Part7～<10>(集英社文庫 あ 41-66)

荒木 飛呂彦 著

集英社

ジャイロとジョニィを襲うもう 1 人の「鉄球使い」ウェカピボ。王族を護衛する戦闘のために開発された技と無限の回転を封じる策が 2 人を追い詰める!ツェペリー族にとって圧倒的不利な戦局をジャイロは覆すことができるのか!?

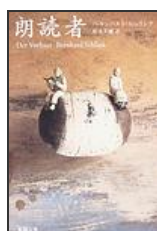
2017:8./ 1 冊(ページ付なし)

978-4-08-619666-6

本体 ¥660+税



読売新聞 2017/09/03



朗読者(新潮文庫)

ベルンハルト・シュリンク 著

新潮社

読売新聞 2017/09/03

2003:5./ 258p

978-4-10-200711-2

本体 ¥550+税





階段を下りる女(CREST BOOKS)

ベルンハルト・シュリンク、松永 美穂 著

新潮社

名画とともに異国に消えた謎の女。消そうとして消せなかった彼女の過去。企業弁護士として順調に歩んできた初老の男は、孤絶した海辺の家に暮らす彼女を探し当て、果たせなかったふたりの物語を紡ぎ始め…。

2017:6./ 235p

978-4-10-590139-4

本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/09/03



ジウ<1> 警視庁特殊犯捜査係(中公文庫)

誉田 哲也 著

中央公論新社

読売新聞 2017/09/03

2008:12./ 391p

978-4-12-205082-2

本体 ¥667+税



ジウ<2> 警視庁特殊急襲部隊(中公文庫)

誉田 哲也 著

中央公論新社

読売新聞 2017/09/03

2009:1./ 400p

978-4-12-205106-5

本体 ¥667+税



ジウ<3> 新世界秩序(中公文庫)

誉田 哲也 著

中央公論新社

読売新聞 2017/09/03

2009:2./ 453p

978-4-12-205118-8

本体 ¥705+税



リラとわたし(ナポリの物語 1)

エレナ・フェッランテ、飯田 亮介 著

早川書房

本好きで真面目なエレナと、天才的な頭脳を持つ反逆児リラ。10歳で出会ったふたりは、たよりあい、反発しあいながらも、変わりゆく1950年代のナポリで成長してゆく…。ナポリが生んだ個性豊かな2人の少女の物語。

2017:7./ 427p

978-4-15-209698-2

本体 ¥2,100+税



読売新聞 2017/09/03



疑惑(文春文庫 ま 1-133)

松本 清張 著

文藝春秋

その女は本当に殺ったのか—— 海に落ちた車から男の遺体が。妻は夫を殺したのか？ 稀代の悪女と書き立てる記者、闘志を燃やす弁護人の対決。「不運な名前」収録。

2013:9./ 250p

978-4-16-769734-1

本体 ¥540+税



読売新聞 2017/09/03



こいいたべもの(文春文庫 も 27-2)

森下 典子 著

文藝春秋

母手作りの、バターがとろける甘いホットケーキ、父の好物の少し焦げ目がついたビーフン、青春時代に食べた夜明けのペヤング…。心が温まる 22 の味の記憶を、イラストと共に綴る。

読売新聞 2017/09/03

2017:7./ 189p

978-4-16-790894-2

本体 ¥700+税



サージェント・ペパー50年〜ザ・ビートルズ不滅のアルバム『サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド』完全ガイド〜

マイク・マッキナニー、ビル・ディメイン、ジリアン・G.ガー、野間 けい子 著

河出書房新社

ザ・ビートルズ「サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド」発売 50周年記念。写真 225 点収録。オール4色。

読売新聞 2017/09/03

2017:6./ 175p

978-4-309-27853-7

本体 ¥3,200+税



自然主義入門〜知識・道徳・人間本性をめぐる現代哲学ツアー〜

植原 亮 著

勁草書房

哲学と心を対象とする諸科学とが交差する場で繰り広げられる、知のスペクタクルの最前線へ!自然主義の眺望を示す初めての入門書。

読売新聞 2017/09/03

2017:7./ 10p,301p,6p

978-4-326-15448-7

本体 ¥2,800+税



ブーグジュ(幻冬舎文庫 ほ-14-1)

菅田 哲也 著

幻冬舎

たった一度、魔が差した結果、仕事も住む場所も失った貴生。シェアハウスで人生をやり直す決意をしたが、住人達はなんだか訳ありばかりのようで…。2017 年 8 月スタートの WOWOW ドラマの原作。

読売新聞 2017/09/03

2017:6./ 452p

978-4-344-42627-6

本体 ¥690+税



なぜ迷う?複雑怪奇な東京迷宮(ダンジョン)駅の秘密(じっぴコンパクト新書 327)

田村 圭介、造事務所 著

実業之日本社

駅で迷うのは、我々のせいなのか、駅に理由があるのか? 切り貼り駅、立体構造駅…。ダンジョンのような複雑な東京の駅の類型から、迷う原因を考え理解し楽しむ本。迷宮駅の豆知識も掲載する。

読売新聞 2017/09/03

2017:7./ 223p

978-4-408-33714-2

本体 ¥800+税



和のカラフル切り絵〜四季のモチーフと伝統文様を配色で楽しむ〜

ゆまあひ maki 著

誠文堂新光社

「和」をテーマにした、カラフル切り絵の作品集。四季折々の風物に伝統の文様、いろは文字など、日本の自然と歴史に育まれたモチーフを図案化した作品 92 点を収録し、作り方を詳しく解説する。コピーして使える型紙集付き。

読売新聞 2017/09/03

2017:8./ 143p

978-4-416-61765-6

本体 ¥1,600+税





機械脳の時代～データサイエンスは戦略・組織・仕事をどう変えるのか?～

加藤エルテス 聡志 著

ダイヤモンド社

「考えること」そのものを機械が代替する「機械脳の時代」に仕事はどのように変わるか。コマツ製作所、アマゾンなど、さまざまな企業のケースを紹介し、そうした時代を生き抜くための実行可能な方法を解説する。

2017:7./ 244p

978-4-478-03937-3

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/03



坂本九ものがたり～六・八・九の九～(ちくま文庫 え 8-3)

永 六輔 著

筑摩書房

名曲「上を向いて歩こう」の永六輔・中村八大・坂本九が歩んだ戦中戦後、そして3人が出会ったテレビ草創期。歌に託された思いとは。解説 佐藤剛

2017:7./ 301p

978-4-480-43454-8

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/09/03



月長石(創元推理文庫)

ウィリアム・ウィルキ・コリンズ 著

東京創元社

読売新聞 2017/09/03

1983:11./ 779p

978-4-488-10901-1

本体 ¥1,400+税



ミッドナイト・アサシン～アメリカ犯罪史上初の未解決連続殺人事件～

スキップ・ホランズワース、松田 和也 著

二見書房

真夜中の暗殺者、女中殲滅者、見えない復讐者、斧男-。そう呼ばれたのはいったい何者なのか? 19世紀、テキサス州オースティンの街をかつてないパニックと恐怖に陥れた、謎の連続殺人鬼の正体に迫る。

2017:6./ 395p

978-4-576-17082-4

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2017/09/03



おりがみ～基本から創作まで～(カラーブックス)

河合 豊彰 著

保育社

子どもから大人まで楽しめるおりがみ。昔から伝えられた伝承おりがみと、新たに創造された創作おりがみを対比させて収録し、おり方を紹介。巻末にはおりがみの歴史なども掲載する。

2010:8./ 307p

978-4-586-51000-9

本体 ¥1,200+税



読売新聞 2017/09/03



福岡伸一、西田哲学を読む～生命をめぐる思索の旅～

池田 善昭、福岡 伸一 著

明石書店

「動的平衡」概念の提唱者である分子生物学者・福岡伸一が、西田哲学の継承者・池田善昭を指南役に、専門家でも難解とされる西田哲学を鮮やかに読み解く。生命誕生の謎に迫る、福岡の書き下ろし「動的平衡」理論編も収録。

2017:7./ 353p

978-4-7503-4533-8

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/03



福島第一原発廃炉図鑑

開沼 博 編

太田出版

「福島第一原発廃炉の現場」の内実を正面から記録した一冊。福島第一原発廃炉の実態や、廃炉を支える地域とそこに生きる人たちなどを、マンガや図、関係者らのインタビューを交えてわかりやすく紹介する。

読売新聞 2017/09/03

2016:6./ 396p

978-4-7783-1511-5

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 7 7 8 3 1 5 1 1 5 *



黒死館殺人事件(まんがで読破)

小栗 虫太郎 著

イースト・プレス

読売新聞 2017/09/03

2010:11./ 186p

978-4-7816-0470-1

本体 ¥552+税



* 9 7 8 4 7 8 1 6 0 4 7 0 1 *



脳に心が読めるか? ~心の進化を知るための90冊~

岡ノ谷 一夫 著

青土社

ダンゴムシに意識はあるのか、来るべき6度目の大絶滅…。90冊の本が伝える、90の魅惑的な世界観。言語とコミュニケーションの起源を研究する科学者による、驚きの読書案内。

読売新聞 2017/09/03

2017:8./ 209p

978-4-7917-7007-6

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 7 9 1 7 7 0 0 7 6 *



秀麗な折り紙

山口 真 著

ナツメ社

日本や海外の有名な折り紙作家による、複雑で独創的な折り紙作品を収録。空想生物、鳥類、動物、昆虫、ティラノサウルスなど、難易度の高い28作品の折り方を掲載する。「端正な折り紙」の続編。

読売新聞 2017/09/03

2017:7./ 271p

978-4-8163-6301-6

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 1 6 3 6 3 0 1 6 *



ルールズ

新藤 晴一 著

マガジンハウス

ロック魂を胸に疾走する男たちの夢、欲望、葛藤。メジャーデビューを目指し、夢を追う男たちの奮闘を、ポルノグラフィティの新藤晴一が描いた青春ロック小説。『YOMIURI ONLINE』連載を改題、加筆し書籍化。

読売新聞 2017/09/03

2017:9./ 348p

978-4-8387-2925-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 3 8 7 2 9 2 5 8 *



切りグラフふせんで作るゴジラ(リットーミュージック・ムック)

Killigraph 著

リットーミュージック

文房具の“ふせん”をシルエット状の切り絵にした切りグラフ。「ゴジラ」から「シン・ゴジラ」まで、怪獣王ゴジラの切りグラフ作品を、コピーして使える型紙とともに紹介。モスラ、キングギドラなどの怪獣も多数収録。

読売新聞 2017/09/03

2017:8./ 109p

978-4-8456-3074-5

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 4 5 6 3 0 7 4 5 *



古典名作本の雑誌(別冊本の雑誌 19)

本の雑誌編集部 編

本の雑誌社

読書の王道、古典名作を、国ごと、時代ごと、ジャンルごとに紹介。永遠不朽のブックガイド誕生。

2017:8./ 175p

978-4-86011-404-6

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/09/03



ジョジョ論

杉田 俊介 著

作品社

連載 30 周年を迎えてますます過熱する「ジョジョの奇妙な冒険」の天才的な芸術世界。苛烈な闘争の只中においてなお、あらゆる人間の潜在能力を絶対的に信じぬくその思想を、気鋭の批評家が明らかにする。

2017:6./ 319p

978-4-86182-633-7

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/03



月の別れ～回想の山田登世子～

山田 鋭夫 編

藤原書店

バルザック他の仏文学を糸口に、モード、美術、メディアなど幅広い領域で鋭い筆致の作品を多数残した山田登世子さんの一周忌を機に、各界からの追悼文、書評、著作一覧等を集成。

2017:8./ 221p

978-4-86578-135-9

本体 ¥2,600+税



読売新聞 2017/09/03



折り顔

松尾貴史 著

リトル・モア

読売新聞 2017/09/03

1994:12./ 131p

978-4-947648-14-3

本体 ¥1,942+税



今夜、すべてのバーで(講談社文庫)

中島 らも 著

講談社

読売新聞 2017/09/10

1994:3./ 312p

978-4-06-185627-1

本体 ¥560+税



星界の報告(講談社学術文庫 2410)

ガリレオ・ガリレイ 著

講談社

わずか数カ月で当時最高の性能をもつ望遠鏡の製作に成功したガリレオ・ガリレイ。彼がレンズの先に目にした宇宙の姿とは? 月の表面から天の川、木星の衛星まで、人類初の詳細な天体観測の貴重な記録を新訳。

2017:5./ 120p

978-4-06-292410-8

本体 ¥600+税



読売新聞 2017/09/10



みちくさ道中(集英社文庫 き 18-5)

木内 昇 著
集英社

少女時代の思い出から、ソフトボールに打ち込んだ高校時代、編集者時代の仕事ぶり、原稿と向き合う執筆生活、日々の編集者とのやりとり、何気ない日常生活の一コマまで。直木賞作家初のエッセイ集。

2017:7./ 223p
978-4-08-745617-2
本体 ¥520+税



読売新聞 2017/09/10



アウシュヴィッツの図書係

アントニオ・G.イトウルベ 著
集英社

1944 年、アウシュヴィッツ強制収容所に作られた秘密の図書館。本の所持が禁じられているなか、図書係をつとめる十四歳のユダヤ人少女ディタは、命がけで本を隠し持つ。実話に基づいた感涙必至の大作!

2016:7./ 445p
978-4-08-773487-4
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/09/10



怒りの葡萄<上>(新潮文庫 ス-4-4)

スタインベック 著
新潮社

大銀行に土地を奪われたオクラホマ州の農民たちは、新天地カリフォルニアを目指したが…。ジョード一家に焦点をあて、1930 年代のアメリカ大恐慌期に苦境を切り抜けようとする情愛深い家族の姿を描いた、不朽の名作。

2015:10./ 497p
978-4-10-210109-4
本体 ¥750+税



読売新聞 2017/09/10



怒りの葡萄<下>(新潮文庫 ス-4-5)

スタインベック 著
新潮社

カリフォルニアを目指す旅を続けるジョード一家。希望に満ちて“約束の地”に到着した彼らを待っていたのは…。1930 年代のアメリカ大恐慌期に、苦境を切り抜けようとする情愛深い家族の姿を描いた、不朽の名作。

2015:10./ 474p
978-4-10-210110-0
本体 ¥710+税



読売新聞 2017/09/10



停電の夜に(新潮文庫)

ジュンパ・ラヒリ 著
新潮社

読売新聞 2017/09/10

2003:2./ 327p
978-4-10-214211-0
本体 ¥590+税



塑する思考

佐藤 卓 著
新潮社

ごく日常的な生活と接点を持つデザインを通して、物や事の真の価値と人間の営為との的確な?ぎ方を、可塑的な柔軟性で考える22章。

2017:7./ 262p
978-4-10-351071-0
本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/09/10



地名の謎を解く～隠された「日本の古層」～(新潮選書)

伊東 ひとみ 著

新潮社

その地名の由来を知っていますか？ 隠された意味や歴史の変遷を探り、日本人の心の古層にまでつながる“名づけの謎”を解き明かす。

2017:7./ 239p

978-4-10-603812-9

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/09/10



メディアの驕り(新潮新書 726)

廣淵 升彦 著

新潮社

「無知に基づく正義感」は、かくも危うい。プラスとマイナスが逆転した価値観、過剰な「社会の木鐸意識」、あいかわらずの中東音痴.....なぜ日本のメディアは間違い続けるのか。実例とその構造を徹底分析！

2017:7./ 233p

978-4-10-610726-9

本体 ¥780+税



読売新聞 2017/09/10



快楽主義の哲学(文春文庫)

沢沢 竜彦 著

文芸春秋

読売新聞 2017/09/10

1996:2./ 237p

978-4-16-714003-8

本体 ¥500+税



雪の香り(文春文庫 し 63-1)

塩田 武士 著

文芸春秋

十二年前に失踪した恋人が私の前に現れた。だが彼女には何か大きな秘密があるらしい...京都の四季を背景に切なく描く純愛ミステリー。

2017:8./ 390p

978-4-16-790901-7

本体 ¥840+税



読売新聞 2017/09/10



高丘親王航海記 新装版(文春文庫 し 21-7)

澁澤 龍彦 著

文芸春秋

貞観 7(865)年正月、高丘親王は唐の広州から海路天竺へ向かった。鳥の下半身をした女、犬頭人の国など、怪奇と幻想の世界を遍歴した親王が、旅に病んで考えたことは...。夢と現実を旅する奇想天外な物語。

2017:9./ 267p

978-4-16-790925-3

本体 ¥720+税



読売新聞 2017/09/10



戦力外捜査官～姫デカ・海月千波～(河出文庫 に 7-1)

似鳥 鶏 著

河出書房新社

捜査一課配属2日で戦力外通告！ 連続放火、女子大学院生殺人、消えた毒ガス兵器.....ドジっ娘メガネ美少女警部とお守役刑事が挑む！

2013:10./ 322p

978-4-309-41248-1

本体 ¥590+税



読売新聞 2017/09/10



100 億人のヨリコさん

似鳥 鶏 著

光文社

個性的すぎる学生たちが住むという、某大学キャンパスの奥の奥にある「富穰寮」。そこには、血まみれの女性「ヨリコさん」が天井や窓の外に出現するという噂がある。寮生たちは、ヨリコさん出現の謎に挑むが...

2017:8./ 272p

978-4-334-91181-2

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/09/10



赤へ

井上 荒野 著

祥伝社

ふいに思い知る、すぐそこにあることに。時に静かに、時に声高に...。「死」を巡って炙り出される人間の“ほんとう”。「虫の息」「時計」など死を巡る 10 の物語を収録。『FeelLove』『コフレ』掲載を単行本化。

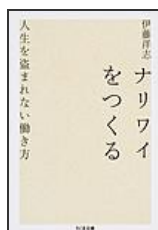
2016:6./ 235p

978-4-396-63498-8

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/09/10



ナリワイをつくる〜人生を盗まれない働き方〜(ちくま文庫 い 92-1)

伊藤 洋志 著

筑摩書房

暮らしの中で需要を見つけ月3万円の仕事を作り、それを何本か持てば生活は成り立つ。DIY・複業・お裾分けを駆使し仲間も増える。解説 鷲田清一

2017:7./ 246p

978-4-480-43455-5

本体 ¥680+税



読売新聞 2017/09/10



倍賞千恵子の現場(PHP 新書 1103)

倍賞 千恵子 著

PHP研究所

渥美清さん、山田洋次監督、高倉健さん、現場スタッフの皆さん……。素敵な人たちが教えてくれた演じること、歌うこと、生きること。

2017:7./ 244p

978-4-569-83660-7

本体 ¥920+税



読売新聞 2017/09/10



仕事と家庭は両立できない?〜「女性が輝く社会」のウソとホント〜

アン＝マリー・スローター、関 美和 著

NTT出版

女性の社会進出先進国と言われるアメリカでも、仕事と家庭の両立を阻む高い壁が存在する。「なぜ女性はすべてを手に入れられないのか」の著者が、仕事と家庭のあいだで悩むすべての人に力強いメッセージを贈る。

2017:7./ 4p,333p

978-4-7571-2362-5

本体 ¥2,400+税



読売新聞 2017/09/10



モクチンメソッド〜都市を変える木賃アパート改修戦略〜

連 勇太郎、川瀬 英嗣 著

学芸出版社

老朽化する無数の木賃アパートは社会資源だ。独自の改修ツールでモクチンを変え、生活を変え、まちを変える、モクチン企画の試み。

2017:7./ 190p

978-4-7615-2650-4

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/09/10



欲望と誤解の舞踏～フランスが熱狂した日本のアヴァンギャルド～

シルヴィアーヌ・パジェス、パトリック・ドゥヴォス、北原 まり子、宮川 麻理子 著
慶應義塾大学出版会

ジャポニズムの歴史、ドイツ表現主義とのつながり…。戦後日本の前衛芸術「舞踏」は、フランスでどのように受容され、発展したのか? <身振り>を介した、もうひとつの日欧現代史を浮き彫りにする、革新的な日本文化受容論。

2017:7./ 3p,313p,51p
978-4-7664-2410-2

本体 ¥5,400+税



読売新聞 2017/09/10



馬場のぼる ねこと漫画と故郷と

馬場 のぼる 著
こぐま社

絵本『11 びきのねこ』で知られる、馬場のぼる。残されたスケッチブックや絵画、エッセイ等で綴る、豊かで心和む馬場のぼるの世界。

2017:7./ 159p

978-4-7721-9067-1

本体 ¥3,000+税



読売新聞 2017/09/10



ビジネスパーソンのための世界情勢を読み解く 10 の視点～ベルリンの壁からメキシコの壁へ～

森 千春 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン

グローバル化が逆流し、国家が存在感を高め、生き残りを賭けて動き出した。世界の行方は? 日本は? 特派員として「ベルリンの壁」崩壊に立ち会った著者が、各国での取材体験をもとに、混迷と激動の世界情勢を読み解く。

2017:8./ 200p

978-4-7993-2165-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/10



ハエトリグモハンドブック

須黒 達巳 著
文一総合出版

日本のハエトリグモ約 100 種の識別図鑑。雄、雌、変異個体を白背景写真で掲載し、全種で類似種と、その識別ポイントを詳細に解説。

2017:6./ 144p

978-4-8299-8149-8

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/10



できる大人は、男も女も断わり上手(ワニブックス|PLUS|新書 199)

伊藤 由美 著
ワニブックス

ビジネス、恋愛、家庭、SNS、近所づきあい…。はっきり NO と言えれば楽なのに…。35 年にわたって銀座でオーナーママを務めてきた著者が、カドの立たない「お断わりの作法・技法」を伝授します。

2017:8./ 189p

978-4-8470-6114-1

本体 ¥830+税



読売新聞 2017/09/10



妥協の政治学～イギリス議会政治の思想空間～(選書<風のビブリア> 5)

遠山 隆淑 著
風行社

19 世紀のイギリス議会政治において、「ウィッグ」という政治的立場に属した知識人や政治家は<多様性の維持>にこそ政治の要諦を見出した。彼らが論じた議会政治論を「妥協」をキーワードに描き出す。

2017:7./ 185p,5p

978-4-86258-109-9

本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/09/10



天国の南

ジム・トンプスン、小林 宏明 著

文遊社

1920 年代のテキサスの西端は、タフな世界だった。パイプライン工事に流れ込む、放浪者、浮浪者、前科者…。21 歳のトンプスンが体験したもっとも過酷な労働現場を描いたプロレタリアン・ノベル。

読売新聞 2017/09/10

2017:8./ 302p

978-4-89257-141-1

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 8 9 2 5 7 1 4 1 1 *



マンボウのひみつ(岩波ジュニア新書 859)

澤井 悦郎 著

岩波書店

人気者なのに謎すぎる魚・マンボウ。夜光る、すぐ死ぬ、溺れる人を助けた、3 億個産卵して生き残るのは 2 匹…伝説の真相は!? 古い文献探しから先端技術での生態調査、料理やサブカルまで、マンボウのひみつを解き明かす。

読売新聞 2017/09/17

2017:8./ 187p,2p

978-4-00-500859-9

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 0 0 5 0 0 8 5 9 9 *



《決定版》母に歌う子守唄～介護、そして見送ったあとに～(朝日文庫 お 27-7)

落合 恵子 著

朝日新聞出版

7 年の介護生活を経て母は逝った。襲ってくる後悔、空いた時間。大切な人を亡くした悲しみと、どう向かい合うか…。前二作からの 35 編に、見送った後の日々を綴った『東京新聞』連載を加えた介護・見送りエッセイの決定版。

読売新聞 2017/09/17

2017:7./ 225p

978-4-02-264852-5

本体 ¥620+税



* 9 7 8 4 0 2 2 6 4 8 5 2 5 *



推理作家謎友録～日本推理作家協会 70 周年記念エッセイ～(角川文庫 あ 240-1)

日本推理作家協会 編

KADOKAWA

江戸川乱歩賞など文学賞の選出のほか、時代を率いる作家たちの交流団体としての一面を持つ日本推理作家協会。阿刀田高、大沢在昌、東野圭吾…。協会に在籍する作家たちが、抱腹絶倒の交遊録からとっておきの読書録までを綴る。

読売新聞 2017/09/17

2017:8./ 237p

978-4-04-105757-5

本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 5 7 5 7 5 *



ハイデガー『存在と時間』入門(講談社現代新書 2437)

轟 孝夫 著

講談社

「存在の問い」とは何を問題にしているのか? 「存在」が「時間」であるとはどういうことか? 哲学史上、最も難解な書「存在と時間」を、ハイデガーの専門家が 10 年をかけてその内容を解明。新知見もふんだんに取り入れる。

読売新聞 2017/09/17

2017:7./ 431p

978-4-06-288437-2

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 4 3 7 2 *



介護はつらいよ(小学館文庫 お 13-1)

大島 一洋 著

小学館

出版社を定年退職した 63 歳の私は、93 歳と 88 歳の両親を介護するために、東京に妻子を残して単身田舎へ帰ることにした。男ひとりで奮闘した 7 年半の記録。「父、死す」ほかを増補。

読売新聞 2017/09/17

2017:8./ 268p

978-4-09-406441-4

本体 ¥580+税



* 9 7 8 4 0 9 4 0 6 4 4 1 4 *



BUTTER

柚木 麻子 著

新潮社

結婚詐欺の末、男性 3 人を殺害したとされる容疑者・梶井真奈子。30 代の女性記者・里佳は梶井への取材を重ねるうち、欲望と快楽に忠実な彼女の言動に翻弄されるようになっていく…。『小説新潮』連載を加筆・修正。

読売新聞 2017/09/17

2017:4./ 460p

978-4-10-335532-8

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 5 5 3 2 8 *



消滅遊戯(ゴーストマン 2)

ロジャー・ホブズ 著

文藝春秋

犯罪のプロとしての心得を私に教えた師匠アンジェラがマカオで危機に。彼女を救い出し、異国から脱出せよ。白熱のノワール第二弾。

読売新聞 2017/09/17

2017:9./ 383p

978-4-16-390718-5

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 7 1 8 5 *



存在と時間<1>(光文社古典新訳文庫 KB ハ 1-1)

ハイデガー 著

光文社

さまざまな分野に大きな影響を与え続ける 20 世紀最大の哲学書を、わかりやすい訳文と詳細な解説で読み解く。1 は、序論「存在の意味への問いの提示」を収録。

読売新聞 2017/09/17

2015:9./ 466p

978-4-334-75317-7

本体 ¥1,260+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 3 1 7 7 *



存在と時間<2>(光文社古典新訳文庫 KB ハ 1-2)

ハイデガー 著

光文社

さまざまな分野に大きな影響を与え続ける 20 世紀最大の哲学書を、わかりやすい訳文と詳細な解説で読み解く。2 は、現存在、実存、世界内存在という重要概念が展開される第 1 部第 1 篇第 1 章?第 3 章第 16 節を収録。

読売新聞 2017/09/17

2016:9./ 371p

978-4-334-75338-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 3 3 8 2 *



存在と時間<3>(光文社古典新訳文庫 KB ハ 1-3)

ハイデガー 著

光文社

さまざまな分野に大きな影響を与え続ける 20 世紀最大の哲学書を、わかりやすい訳文と詳細な解説で読み解く。3 は、デカルトの誤謬を批判し、第 1 部第 1 篇第 3 章第 17 節?第 4 章第 27 節を収録。

読売新聞 2017/09/17

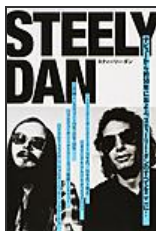
2017:7./ 436p

978-4-334-75358-0

本体 ¥1,220+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 5 3 5 8 0 *



スティーリー・ダン～フェイゲン来日公演を機に振り返るスティーリー・ダンの全活動記録!～(SHINKO MUSIC MOOK)

シンコーミュージック

デビューから約 50 年におよぶスティーリー・ダンの歩みを振り返るほか、オリジナル・アルバム・ディスコグラフィ、79 年・95 年・00 年インタビューの再録、プロデューサーのインタビュー、ソロ・ワークスなどを掲載。

読売新聞 2017/09/17

2017:9./ 223p

978-4-401-64496-4

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 0 1 6 4 4 9 6 4 *



気にならない。～どんな逆境にも負けない心を強くする習慣～

森本 稀哲 著

ダイヤモンド社

病気でスキンヘッドになってしまい、人目を怖がるふさぎこみがちな子どもが野球と出会い…。コスプレパフォーマンスや粘り強いプレースタイルが人気だった元プロ野球選手が、どんな時でもポジティブでいられるヒントを綴る。

2017:8./ 214p

978-4-478-10335-7

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/09/17



ウンベルト・エーコの小説講座～若き作家の告白～

ウンベルト・エーコ、和田 忠彦、小久保 真理江 著

筑摩書房

中世美学研究者にして現代思想家がある日ベストセラー小説家に！ どのような方法で名作は生み出されたのか。『薔薇の名前』作者が創作の全・手のうちを見せる。

2017:7./ 254p

978-4-480-83650-2

本体 ¥2,300+税



読売新聞 2017/09/17



薔薇の名前<上>

ウンベルト・エーコ 著

東京創元社

読売新聞 2017/09/17

1990:1./ 413p

978-4-488-01351-6

本体 ¥2,300+税



薔薇の名前<下>

ウンベルト・エーコ 著

東京創元社

読売新聞 2017/09/17

1990:1./ 426p

978-4-488-01352-3

本体 ¥2,300+税



鯨と生きる

西野 嘉憲 著

平凡社

毎夏、千葉県和田漁港には鯨とともに夏が訪れる。鯨が息づく町の暮らしや捕鯨の様子を、自然とヒトの関係を追ってきた写真家が活写。

2017:6./ 95p

978-4-582-27828-6

本体 ¥4,500+税



読売新聞 2017/09/17



ライオンズ、1958。

平岡 陽明 著

角川春樹事務所

かつて博多には、西鉄ライオンズというプロ野球チームがあった。伝説のやくざと、史上最強のスラッガー、そして普通の記者。自らの「生き方」を貫いた男たちのハードボイルドな人情物語。

2016:7./ 282p

978-4-7584-1287-2

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/09/17



科学捜査ケースファイル～難事件はいかにして解決されたか～

ヴァル・マクダーミド、久保 美代子 著

化学同人

科学捜査の現場を歩き、第一線で活躍するエキスパートへのインタビューをとおして、性犯罪、放火、強盗、暴行などの事件解決に科学捜査がどのように役立てられているかを、その発展の歴史とともに浮き彫りにする。

2017:7./ 435p

978-4-7598-1934-2

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2017/09/17



横田順彌明治小説コレクション<1> 時の幻影館 星影の伝説

日下 三蔵 編

横田 順彌 著

柏書房

日本 SF の祖・押川春浪と門人・鶴沢龍岳が遭遇する数々の摩訶不思議。SF の奇才にして古典 SF 研究の第一人者・横田順彌による<押川春浪&鶴沢龍岳>シリーズを集成。1 は「時の幻影館」「星影の伝説」を収録。

2017:9./ 414p

978-4-7601-4895-0

本体 ¥2,600+税



読売新聞 2017/09/17



月と菓子パン

石田 千 著

晶文社

気がつけば 30 代の半ば、東京での一人暮らし。通勤の途中で出会う、町に生きる人、季節にやってくる渡り鳥、四季をめぐって咲き競う花。誰もが知っているはずの日常の、ほんのひとときを綴る、新東京点描エッセイ。

2004:4./ 221p

978-4-7949-6618-6

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/17



箸もてば

石田 千 著

新講社

ひとくちめのビールが喉もとすぎる。会えなくなったひとにも会える。食べることは日々の命の賛歌。食べ物を巡る、四季折々の恵みの出会いと喜びを、滋味深い文章で綴る。『清流』『OriOri』連載他を書籍化。

2017:5./ 205p

978-4-86081-555-4

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/09/17、読売新聞 2017/09/24



昆虫の交尾は、味わい深い…。(岩波科学ライブラリー 264)

上村 佳孝 著

岩波書店

ワインの栓を抜くように、鯛焼きを鋳型で焼くように-!? 昆虫の交尾は奇想天外・摩訶不思議。その謎に魅せられた研究者が、徹底した観察と実験で真実を解き明かす。袋とじのおまけページあり。

2017:8./ 8p,113p,5p

978-4-00-029664-9

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/09/24



カスピアン王子のつるぶえ～絵本～(ナルニア国ものがたり)

C.S.ルイス 著

岩波書店

ナルニアに行き、ライオンのアスランとともに、白い魔女にたちむかった、ピーター、スーザン、エドモンド、ルーシィの 4 人。元の世界に戻っていましたが、今度は王位をかけて戦おうとしている、ある王子に呼び戻され…。

2008:3./ 32p

978-4-00-111207-8

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/09/24



ゲド戦記<6> アースシーの風(岩波少年文庫)

アーシュラ・K.ル＝グウィン 著

岩波書店

故郷で暮らすゲドのもとに、まじない師が訪れる。ふたたび竜が暴れ出し、緊張が高まるなか、テハヌーは王宮に呼ばれ、使命を与えられるが。アースシー世界を救うのは誰か。

2009:3./ 386p

978-4-00-114593-9

本体 ¥760+税



読売新聞 2017/09/24



星の子

今村 夏子 著

朝日新聞出版

林ちひろは中学 3 年生。出生直後から病弱だった娘を救いたい一心で、ちひろの両親は「あやしい宗教」にのめり込んでいき、その信仰は少しずつ家族のかたちを歪めていく…。『小説トリッパー』掲載を単行本化。

2017:6./ 220p

978-4-02-251474-5

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/09/24



日曜日の人々(サンデー・ピープル)

高橋 弘希 著

講談社

「他者に何かを伝えることが、救いになるんじゃないかな」。死に惹かれる心に静かに寄り添う、傑作青春小説。

2017:8./ 155p

978-4-06-220708-9

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/09/24



いちまいの絵～生きているうちに見るべき名画～(集英社新書 0888)

原田 マハ 著

集英社

アート小説の旗手として圧倒的人気を誇る原田マハが、自身の作家人生に強い影響を与えた絵画はもちろん、美術史のなかで大きな転換となった絵画を紹介。原田作品ではおなじみの名画も多数掲載!

2017:6./ 253p

978-4-08-720888-7

本体 ¥900+税



読売新聞 2017/09/24



夏の情婦(小学館文庫 さ4-10)

佐藤 正午 著

小学館

小説巧者が瑞々しい感性で描いた永遠の恋愛短編集。ネクタイから年上女性との恋愛を追憶する「二十歳」をはじめ、「夏の情婦」「片恋」など、全 5 編を収録する。「30 年後のあとがき」、女優・中江有里による解説付き。

2017:8./ 285p

978-4-09-406422-3

本体 ¥600+税



読売新聞 2017/09/24



独裁者ですが、なにか?(小学館文庫 あ19-9)

荒木 源 著

小学館

ペックランド人民党中央委員会委員長・ジョンウインは、ミサイル実験の発射ボタンを押す作業に勤しんでいた。ある日届いたお話し AI ロボットは、暗殺された彼の異母兄ジョンナムールと名乗り、なれなれしく話しかけてきて…。

2017:9./ 215p

978-4-09-406458-2

本体 ¥510+税



読売新聞 2017/09/24



オケ老人!(小学館文庫)

荒木源 著

小学館

読売新聞 2017/09/24

2010:12./ 355p

978-4-09-408568-6

本体 ¥695+税



指の骨(新潮文庫 た-120-1)

高橋 弘希 著

新潮社

太平洋戦争中、激戦地となった南洋の島で、野戦病院に収容された若き兵士は何を見たのか。戦争を知らない世代が圧倒的リアリティで描く、新世紀戦争文学。

2017:8./ 138p

978-4-10-120991-3

本体 ¥400+税



読売新聞 2017/09/24



黄昏の岸 暁の天(新潮文庫 お-37-61)

小野 不由美 著

新潮社

驍宋が王座に就き、戴国は疾風の勢いで再興に向かう。しかし反乱鎮圧に赴いた王は戻らず、泰麒も忽然と姿を消した。将軍は命を賭して慶国を訪れ援助を求める。はたして泰麒の行方は...?

2014:4./ 478p

978-4-10-124061-9

本体 ¥710+税



読売新聞 2017/09/24



星のカギ、魔法の小箱～小谷真理のファンタジー&SF 案内～

小谷 真理 著

中央公論新社

ふしぎな時間旅行、宇宙人とのたたかい、魔法使いの大冒険…。さあ、物語の箱をあけてみよう!大野隆司のネコ版画とともに楽しめる、とっておきのファンタジー&SF 案内。『読売新聞』の連載を改題のうえ単行本化。

2005:12./ 126p

978-4-12-003694-1

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/09/24



われ敗れたり～コンピュータ将棋のすべてを語る～(中公文庫 よ 61-1)

米長 邦雄 著

中央公論新社

2012 年 1 月に行われた第 1 回将棋電王戦。最強のコンピュータ将棋ソフト「ボンクラーズ」と戦った米長邦雄が、その激闘の裏側を語る。羽生善治ほかプロ棋士たちの観戦記付き。

2017:8./ 218p

978-4-12-206448-5

本体 ¥720+税



読売新聞 2017/09/24



ソラリス(ハヤカワ文庫 SF 2000)

スタニスワフ・レム、沼野 充義 著

早川書房

意思を持つ海に表面を覆われた惑星ソラリスに派遣された心理学者ケルヴィン。そこで彼は変わり果てた研究員たちを目にし…。知の巨人が遺した不朽の SF 名作。レム研究の第一人者によるポーランド語原典からの完全翻訳版。

2015:4./ 420p

978-4-15-012000-9

本体 ¥1,000+税



読売新聞 2017/09/24



翔ぶが如く<10>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著
文芸春秋
読売新聞 2017/09/24

2002:6./ 383p
978-4-16-766304-9
本体 ¥680+税
* 9 7 8 4 1 6 7 6 6 3 0 4 9 *



烏に単は似合わない(文春文庫 あ 65-1)

阿部 智里 著
文芸春秋
八咫鳥の一族が支配する世界「山内」の世継ぎの後選びを巡る有力貴族の姫君たちの壮絶バトル。壮大な和製ファンタジーの幕が開ける！

2014:6./ 377p
978-4-16-790118-9
本体 ¥700+税
* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 1 1 8 9 *

読売新聞 2017/09/24



空色勾玉(徳間文庫)

萩原 規子 著
徳間書店
読売新聞 2017/09/24

2010:6./ 541p
978-4-19-893166-7
本体 ¥686+税
* 9 7 8 4 1 9 8 9 3 1 6 6 7 *



知らない人に会おう(TED ブックス)

キオ・スターク、向井 和美 著
朝日出版社
道を歩いている時、バスに乗っている時、買い物している時、勇気を出して、知らない人に話しかけてみよう。他者との出会いを日々研究し続ける著者が、路上の会話を引きながら、異質なものと関わっていく「街中の知恵」を説く。

2017:7./ 198p
978-4-255-01011-3
本体 ¥1,500+税
* 9 7 8 4 2 5 5 0 1 0 1 1 3 *

読売新聞 2017/09/24



池澤夏樹、文学全集を編む

河出書房新社編集部 編
河出書房新社
史上初の全巻個人編集「世界」「日本」文学全集の楽しみ方とは。対談：石牟礼道子、大江健三郎/インタビュー：鈴木敏夫、角田光代他

2017:9./ 239p
978-4-309-02608-4
本体 ¥1,600+税
* 9 7 8 4 3 0 9 0 2 6 0 8 4 *

読売新聞 2017/09/24



主の変容病院・挑発(スタニスワフ・レムコレクション)

スタニスワフ・レム、関口 時正 著
国書刊行会
レムはここから始まった—ナチスによって占領された病院を舞台に、苦闘する青年医師の姿を描いた処女長篇と、レムの面目躍如ともいえるべき架空の歴史書の書評とでおくる、レムの出発点と到達点。

2017:7./ 439p
978-4-336-04504-1
本体 ¥2,800+税
* 9 7 8 4 3 3 6 0 4 5 0 4 1 *

読売新聞 2017/09/24



ファンタジー・ブックガイド

石堂 藍 著

国書刊行会

「指輪物語」や「ゲド戦記」等、内外のファンタジー小説 400 冊を徹底案内。「異世界」「魔法」「妖精」ほか 26 のキーワードによるコラムも充実した最強のブックガイド。

読売新聞 2017/09/24

2003:12./ 255p

978-4-336-04564-5

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 4 5 6 4 5 *



指輪物語<6> 新版 二つの塔 上(2)(評論社文庫)

J.R.R.トールキン 著

評論社

読売新聞 2017/09/24

1992:7./ 228p

978-4-566-02367-3

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 5 6 6 0 2 3 6 7 3 *



中村とうよう音楽評論家の時代

田中 勝則 著

二見書房

「ミュージック・マガジン」の創刊者、編集長として世界の音楽の紹介に貢献した中村とうようの人生を追ったドキュメンタリー。

読売新聞 2017/09/24

2017:6./ 585p

978-4-576-17100-5

本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 5 7 6 1 7 1 0 0 5 *



息子が殺人犯になった〜コロンバイン高校銃乱射事件・加害生徒の母の告白〜 (亜紀書房翻訳ノンフィクション・シリーズ 2-16)

スー・クレボルド、仁木 めぐみ 著

亜紀書房

事件の一報を知ったとき、母が心の中で願ったのは、息子の死だった。コロンバイン高校銃乱射事件の加害生徒の母が、事件の詳細とともに、報道とは違う本当の息子の姿や、生まれたその日から衝撃的な死の後までを詳しく綴る。

読売新聞 2017/09/24

2017:6./ 395p

978-4-7505-1446-8

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 7 5 0 5 1 4 4 6 8 *



手作りネコのおうち〜段ボールで簡単!手作りキャットハウス〜

カリン・オリバー、山田 ふみ子 著

エクスナレジ

段ボールや紙箱、合板やテープ、無害な接着剤など、手頃な値段で手に入る材料を使った、キャットハウスや寝椅子、猫グッズの作り方をイラストで紹介。猫のカラー写真も多数収録する。

読売新聞 2017/09/24

2017:9./ 96p

978-4-7678-2292-1

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 7 6 7 8 2 2 9 2 1 *



花のようなひと(岩波現代文庫)

佐藤 正午 著

岩波書店

日々の暮らしの中で揺れ動く一瞬。“恋愛小説の名手”がその心象風景を花々に託して、あざやかに描き出す。画家・牛尾篤の挿画を添えて贈る、優しさの花束。秀作「幼なじみ」を併録する。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:8./ 169p

978-4-00-602290-7

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 0 0 6 0 2 2 9 0 7 *



アメリカは尖閣を守るか～激変する日米中のパワーバランス～

大島 隆 著

朝日新聞出版

「自国第一主義」に転換したアメリカ、軍備増強・海洋進出の著しい中国。「米中衝突」シナリオの深層と日本の行方を朝日新聞記者が探る国際ノンフィクション。『朝日新聞』掲載記事に大幅に加筆して書籍化。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:6./ 257p,9p

978-4-02-251472-1

本体 ¥1,500+税



警視庁生きものがかり

福原 秀一郎 著

講談社

絶滅のおそれのある動植物の密輸・売買事件の捜査をする、希少動物専門の警察官がいる。「警視庁の生きものがかり」として警察功労章を受章した著者が、携わってきた事件とエピソードを紹介するノンフィクション。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:8./ 215p

978-4-06-220683-9

本体 ¥1,300+税



蒼穹の昴<1>(講談社文庫)

浅田 次郎 著

講談社

日本経済新聞 2017/09/02

2004:10./ 377p

978-4-06-274891-9

本体 ¥640+税



蒼穹の昴<2>(講談社文庫)

浅田 次郎 著

講談社

日本経済新聞 2017/09/02

2004:10./ 367p

978-4-06-274892-6

本体 ¥640+税



蒼穹の昴<3>(講談社文庫)

浅田 次郎 著

講談社

日本経済新聞 2017/09/02

2004:10./ 372p

978-4-06-274893-3

本体 ¥640+税



蒼穹の昴<4>(講談社文庫)

浅田 次郎 著

講談社

日本経済新聞 2017/09/02

2004:10./ 388p

978-4-06-274894-0

本体 ¥640+税



課長島耕作 Age43 to 44(講談社プラチナコミックス)

弘兼 憲史 著

講談社

バブル期の生き証人として過ぎ去った過去に想いを馳せつつ、次世代の扉を押しあけるときがきた!“課長 島耕作”のクライマックス。

日本経済新聞 2017/09/02

2015:9./ 548p

978-4-06-385761-0

本体 ¥556+税





鉄道員(ぼっぼや)(集英社みらい文庫 あ-8-1)

浅田 次郎、森川 泉 著

集英社

北海道のちいさな終着駅。娘が死んだ日も、妻が危篤のときも駅に立ち続けた駅長に、ある日、ちいさな“訪問者”がやってきて…。表題作のほか、お盆の夜に起こった“ある奇跡”を描いた「うらぼんえ」も収録。

日本経済新聞 2017/09/02

2013:12./ 157p

978-4-08-321189-8

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 0 8 3 2 1 1 8 9 8 *



もっと深く、もっと楽しく。～アマチュアのためのゴルフ聖書～(集英社文庫)

中部銀次郎 著

集英社

日本経済新聞 2017/09/02

1991:5./ 282p

978-4-08-749712-0

本体 ¥620+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 9 7 1 2 0 *



幻の黒船カレーを追え

水野 仁輔 著

小学館

会社を辞め家族を残して、カレーライスのルーツを探る旅に出たカレー研究家の著者。4 年をかけ、インド、イギリス、ドイツ、アイルランドで悪戦苦闘しながら、150 年前の 1 皿を探す旅を綴る。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:8./ 269p

978-4-09-388569-0

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 0 9 3 8 8 5 6 9 0 *



流転の海<第 1 部>

宮本 輝 著

新潮社

日本経済新聞 2017/09/02

1992:11./ 348p

978-4-10-332507-9

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 2 5 0 7 9 *



地の星(流転の海 第 2 部)

宮本 輝 著

新潮社

人間の縁の不思議、父祖の地のもたらす血の騒ぎ……。事業の志半ばで、郷里・南宇和に引きこもった松坂熊吾の雌伏の三年を描く。

日本経済新聞 2017/09/02

1992:11./ 427p

978-4-10-332508-6

本体 ¥2,100+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 2 5 0 8 6 *



オープン・シティ(CREST BOOKS)

テジュ・コール、小磯 洋光 著

新潮社

マンハッタンを日ごと彷徨する若き精神科医。時折よみがえる遠い国の記憶。数々の賞に輝いたナイジェリア系作家によるデビュー長篇。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:7./ 284p

978-4-10-590138-7

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 1 0 5 9 0 1 3 8 7 *



ストラディヴァリとガルネリ〜ヴァイオリン千年の夢〜(文春新書 1132)

中野 雄 著

文藝春秋

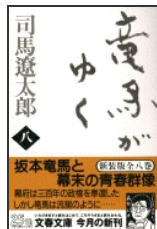
1714 年製ストラディヴァリ<ドルフィン>、1740 年製ガルネリ<イザイ>。頂点に位置するヴァイオリンを軸に、なぜ、これほどまでに高価なのか、なぜ、これほどまでに美しい音色なのか、その謎と神秘に迫る。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:7./ 254p

978-4-16-661132-4

本体 ¥920+税



竜馬がゆく<8>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

日本経済新聞 2017/09/02

1998:10./ 441p

978-4-16-710574-7

本体 ¥700+税



坂の上の雲<8> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

日本経済新聞 2017/09/02

1999:2./ 397p

978-4-16-710583-9

本体 ¥700+税



LIFE SHIFT〜100 年時代の人生戦略〜

リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット 著

東洋経済新報社

多くの人が 100 年以上生きる社会で、どうすれば、個人や家族、企業、社会全体が長寿化から得る恩恵を最も大きくできるのか。世界で活躍するビジネス思想家たちが、成長至上の次に来る、新しいビジョンを示す。

日本経済新聞 2017/09/02

2016:10./ 399p,15p

978-4-492-53387-1

本体 ¥1,800+税



人を活かす経営(PHP ビジネス新書 M07)

松下 幸之助 著

PHP研究所

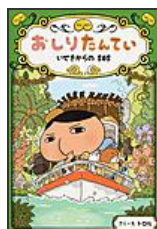
信頼、説得、人間、自省、信念……「松下電器は人を作る会社です」と言い続けた松下幸之助の人を育て、活かすための経営哲学を著した一冊。

日本経済新聞 2017/09/02

2014:10./ 239p

978-4-569-82216-7

本体 ¥890+税



おしりたんてい いせきからの SOS(おしりたんていシリーズ)

トロル 著

ポプラ社

ジャングルの奥深くから、助けを求める依頼人とは...!? おしり探偵が、今回の事件もプツッと解決! 絵探しや迷路をしながら犯人を探す、謎解き探偵読み物シリーズ第 5 弾。ジャケット裏にまちがい探しあり。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:8./ 87p

978-4-591-15515-8

本体 ¥980+税





現代中国の中産階級～メディアと人々の相互作用～

周 倩 著

亜紀書房

中国の行方を左右する「中産階級」。中国で中産階級=中流はいつ現れたのか。新聞や SNS の詳細な分析からメディアと中産階級の相互関係を明らかにし、中産階級イメージが作り出されてきたプロセスとその受容の実態に迫る。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:7./ 231p,5p

978-4-7505-1512-0

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 7 5 0 5 1 5 1 2 0 *



弘兼流 60 歳からの手ぶら人生

弘兼 憲史 著

海竜社

漫画も人生もエンディングが大事。漫画家の弘兼憲史が、物理的なものだけでなく、「家族」「お金」「生き方」「友人」なども対象とした、身辺整理について紹介します。

日本経済新聞 2017/09/02

2016:11./ 238p

978-4-7593-1513-4

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 7 5 9 3 1 5 1 3 4 *



アインシュタインの言葉 エッセンシャル版

アインシュタイン 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

「成功の秘訣は、よく働き、よく遊び、無駄口を慎むことです」「老年にいたっても、人生にはたいへん美しい瞬間があります」…。愛と信念と謙虚さとユーモアに満ちた、天才・アインシュタインの温かい言葉たちを紹介します。

日本経済新聞 2017/09/02

2015:11./ 1 冊(ページ
付なし)

978-4-7993-1813-3

本体 ¥1,000+税



* 9 7 8 4 7 9 9 3 1 8 1 3 3 *



儀式でうたうやまと歌～木簡に書き琴を奏でる～(はなわ新書 084)

犬飼 隆 著

塙書房

五七の句を繰り返すやまと歌は、自然に発生したのではなく、行政が整えた儀式の音楽として、七世紀に生まれた。日本語の歌と儀式とのかかわりを中心として「和歌以前」の姿を描き出す。2010 年に行った講演をもとに書籍化。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:7./ 3p,186p

978-4-8273-4084-6

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 2 7 3 4 0 8 4 6 *



忘却の引揚げ史～泉靖一と二日市保養所～

下川 正晴 著

弦書房

福岡にあった二日市保養所は、敗戦後、満州などで性暴行を受けた女性たちの中絶手術と治療が行われた場所である。二日市保養所が忘却されている実態を伝え、二日市保養所を作った文化人類学者・泉靖一らの功績を描く。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:7./ 333p

978-4-86329-155-3

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 6 3 2 9 1 5 5 3 *



ことばだけでは伝わらない～コミュニケーションの文化人類学～

西江 雅之 著

幻戯書房

本当に大切なのは、「見た目」や「伝え方」だけではない。「人間にとって伝えるとは何か」を7つのファクターでわかりやすく解説。

日本経済新聞 2017/09/02

2017:8./ 221p

978-4-86488-128-9

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 6 4 8 8 1 2 8 9 *



僕には世界がふたつある

ニール・シャスタマン、金原 瑞人、西田 佳子 著
集英社

夢の中では海を冒険し、昼は誰かに殺される気がする 15 歳の僕。いつか夢は現実と混ざり始め…。心の病による妄想や幻覚に翻弄される、少年の内面と成長をリアルに描く。全米図書賞受賞の青春小説!

2017:7./ 357p
978-4-08-773489-8
本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/09/02、産経新聞 2017/09/03



RED〜ヒトラーのデザイン〜

松田 行正 著
左右社

ヒトラーは、もっともデザインを知る独裁者だった-。多くの人々を煽動したナチスの徹底したデザイン戦略と特質を、120 点以上の映画と膨大な図版から読み解く。負の歴史、現代を照射した一冊。

2017:8./ 367p
978-4-86528-176-7
本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2017/09/02、朝日新聞 2017/09/03



世界を分断する「壁」〜フォト・ドキュメント〜

アレクサンドラ・ノヴォスロフ、フランク・ネス、児玉 しおり 著
原書房

国を、民族を、家族を分断する「壁」は、今もなお、世界中で作られている-。南北朝鮮からアメリカ、メキシコ、イスラエルまで、分断の現場を歩き続けた女性研究者によるフォト・ドキュメント。

2017:6./ 381p
978-4-562-05418-3
本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/09/02、朝日新聞 2017/09/17、読売新聞 2017/09/17



日本の長い戦後〜敗戦の記憶・トラウマはどう語り継がれているか〜

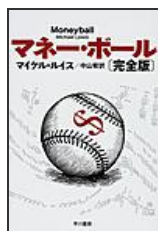
橋本 明子、山岡 由美 著
みすず書房

国民それぞれが敗戦に与える意味や解釈の違いが、なぜそのまま戦争の記憶を分断し、混沌とした敗戦の文化をつくるのか。アメリカで教える気鋭の社会学者が比較文化の視点から、日本の「敗戦の文化」を考察する。

2017:7./ 12p,200p,56p
978-4-622-08621-5
本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2017/09/02、東京・中日新聞 2017/09/03



マネー・ボール 完全版(ハヤカワ文庫 NF 387)

マイケル・ルイス、中山 宥 著
早川書房

1990 年代末、弱小球団アスレチックスの新任ゼネラルマネジャー、ビリー・ビーンは、統計データを駆使した野球界の常識を覆す手法で球団を改革。チームを強豪へと導き…。全訳版。出版後日談なども収録。

2013:4./ 462p
978-4-15-050387-1
本体 ¥940+税



日本経済新聞 2017/09/02、読売新聞 2017/09/17



かくて行動経済学は生まれり

マイケル・ルイス、渡会 圭子 著
文藝春秋

「人間の直感は間違ふ」ことを発見した 2 人のユダヤ人心理学者、ダニエルとエイモス。彼らがいかにして人の頭に潜むバイアスや錯覚を暴き出し、「合理的な人間像」を前提とした既存の経済学を打ち壊していったかを描く。

2017:7./ 429p
978-4-16-390683-6
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/09/02、読売新聞 2017/09/17



バナナ(ちくま文庫 し 39-9)

獅子 文六 著

筑摩書房

大学生の龍馬と友人のサキ子は互いの夢を叶えるためにひょんなことからバナナの輸入でお金儲けをする。しかし事態は思わぬ方向へ……。解説 鶴飼哲夫

2017:8./ 427p

978-4-480-43464-7

本体 ¥880+税



日本経済新聞 2017/09/02、読売新聞 2017/09/24



富山市議はなぜ14人も辞めたのか～政務活動費の闇を追う～

チューリップテレビ取材班 著

岩波書店

富山市議会で議員報酬を増額する条例案が可決。疑問を感じた地方局の記者たちが政務活動費の不正を暴き、議員たちをドミノ辞職へと追い込んでいく。白紙領収証問題の大スクープはいかにして生まれたのか。迫真のルポ。

2017:5./ 15p,198p

978-4-00-061201-2

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/09/09



Jポップとは何か～巨大化する音楽産業～(岩波新書 新赤版)

鳥賀陽 弘道 著

岩波書店

日本経済新聞 2017/09/09

2005:4./ 235p

978-4-00-430945-1

本体 ¥800+税



コトラーのマーケティング 4.0～スマートフォン時代の究極法則～

フィリップ・コトラー、ヘルマワン・カルタジャヤ、イワン・セティアワン、恩蔵 直人、

藤井 清美 著

朝日新聞出版

「コトラーのマーケティング 3.0」で示した人間中心のマーケティングを進化させ、ビジネスに取り入れるための戦術を徹底解説する。「ナウ」エコノミー、ソーシャルCRM といったトレンドに対応した神様コトラーの最終講義。

2017:8./ 269p

978-4-02-331615-7

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/09/09



地方議員の逆襲(講談社現代新書 2361)

佐々木 信夫 著

講談社

中央からのバラマキでは、この国は変わらない。地方民主主義が日本を救う。人口減少、自治体消滅の危機だからこそ、地方議員、地方議会にできることを、大阪副首都構想のブレーンが提言する。

2016:3./ 246p

978-4-06-288361-0

本体 ¥840+税



日本経済新聞 2017/09/09



飛行機の戦争 1914-1945～総力戦体制への道～(講談社現代新書 2438)

一ノ瀬 俊也 著

講談社

「日本軍=大艦巨砲主義」という通説に隠された戦争の実態は? なぜ国民は飛行機のために人、金、物を提供したのか? 気鋭の研究者が総力戦体制への道を描く。

2017:7./ 379p

978-4-06-288438-9

本体 ¥920+税



日本経済新聞 2017/09/09



元素 118 の新知識～引いて重宝、読んでおもしろい～(ブルー・ボックス B-2028)

桜井 弘 編
講談社

それぞれに个性的で、独自の働きや機能をもつ 118 個の元素たち。具体的なエピソードをまじえて、元素の本質を描き出すとともに、特性、用途、健康や病気へ及ぼす影響などを解説する。元素に関する最新の各数値も掲載。

2017:8./ 542p
978-4-06-502028-9
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2017/09/09



地方議会を再生する(集英社新書 0873)

相川 俊英 著
集英社

先見的な議会改革で成果を挙げ、全国から視察が殺到する長野県飯綱町。地方政治に問題山積の今、本当に住民の役に立つ議会と政治を構築するには何が必要なのか、同町への密着ルポで報告する。

2017:3./ 206p
978-4-08-720873-3
本体 ¥720+税



日本経済新聞 2017/09/09



ウォールデン森の生活<上>(小学館文庫 ソ4-1)

ヘンリー・D.ソロー、今泉 吉晴 著
小学館

19 世紀末のアメリカ人作家が、森暮らしの素晴らしさを綴った名随筆。自然や人生に対する鋭い洞察と名言の数々を、自らナチュラリストである大学教授が読みやすいよう翻訳。豊富な注釈・図版で、著者の足跡が辿れる。

2016:8./ 445p
978-4-09-406294-6
本体 ¥850+税



日本経済新聞 2017/09/09



ウォールデン森の生活<下>(小学館文庫 ソ4-2)

ヘンリー・D.ソロー、今泉 吉晴 著
小学館

19 世紀末のアメリカ人作家が、森暮らしの素晴らしさを綴った名随筆。自然や人生に対する鋭い洞察と名言の数々を、自らナチュラリストである大学教授が読みやすいよう翻訳。豊富な注釈・図版で、著者の足跡が辿れる。

2016:8./ 437p
978-4-09-406295-3
本体 ¥850+税



日本経済新聞 2017/09/09



台所重宝記(中公文庫 む27-1)

村井 弦斎、村井 米子 著
中央公論新社

食材選びと貯蔵法、料理のコツから衛生まで、台所まわりに知らぬことのない「妻君」が、「下女」に暮らしの知恵を開陳。対話形式で綴られた明治の実用書。季節の食材を生かした 1 年分の「料理暦」付き。

2017:8./ 306p
978-4-12-206447-8
本体 ¥740+税



日本経済新聞 2017/09/09



地方議会人の挑戦～議会改革の実績と課題～

中邨 章 著
ぎょうせい

現在、各地で行われている地方議会改革を検討し、さまざまな改革をこれまでとは異なる新しい視点から考察。地方議会と住民との間に横たわる溝や、議会と具体的な政策との関係等についても論じる。

2016:1./ 6p,222p
978-4-324-10065-3
本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/09/09



議会改革の第2ステージ～信頼される議会づくりへ～

江藤 俊昭 著

ぎょうせい

「議会からの政策サイクル」などを取り上げ、議会改革を住民福祉の向上につなげること、住民がいままで以上に住民自治を進める主体として登場することなどを議論する。『ガバナンス』連載を中心に加筆・修正。

日本経済新聞 2017/09/09

2016:9./ 8p,303p

978-4-324-10207-7

本体 ¥2,700+税



図説 和菓子の歴史(ちくま学芸文庫 ア 40-1)

青木 直己 著

筑摩書房

饅頭、羊羹、金平糖にカステラ、その時々外国文化の影響を受けながら多種多様に発展した和菓子。その歴史を多数の図版とともに平易に解説。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:8./ 263p,5p

978-4-480-09792-7

本体 ¥1,200+税



夢十夜・文鳥ほか～教科書で読む名作～(ちくま文庫 き 41-5)

夏目 漱石 著

筑摩書房

表題作のほか、現代日本の開化・硝子戸の中を収録。高校国語教科書に準じた傍注や図版付き。併せて読みたい名評論も収めた。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:2./ 287p

978-4-480-43415-9

本体 ¥680+税



韓国の憂鬱(日経プレミアシリーズ 350)

峯岸 博 著

日本経済新聞出版社

大統領と財閥企業による政経癒着、世襲による格差の固定、超競争社会と教育問題、世代間対立…。韓国の構造問題を、朴大統領弾劾の端緒から文在寅新政権始動までのドキュメントも交えて解明する。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:8./ 238p

978-4-532-26350-8

本体 ¥850+税



香港～返還20年の相克～

遊川 和郎 著

日本経済新聞出版社

香港の中国返還から20年。返還は成功だったのか。あの輝きは今どうなったのか。中国に翻弄される東洋の真珠・香港の深層に迫り、香港と中国のあるべき姿、今後の展望を示す。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:6./ 12p,251p

978-4-532-35733-7

本体 ¥1,800+税



夢の日本史

酒井 紀美 著

勉誠出版

夢は神や仏からのメッセージか、はたまた、自己の欲望の現われか。日本人と夢との関わり、夢を語り合う社会のあり方を、さまざまな文書や記録、物語や絵画などの記事に探り、もう一つの日本史を描き出す。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:5./ 22p,241p,7p

978-4-585-22177-7

本体 ¥2,800+税





「J ポップ」は死んだ(扶桑社新書 248)

鳥賀陽 弘道 著

扶桑社

インターネットという大メディア変革が来て、CD もテレビも力を失った。だが日本のポピュラー音楽は多様性や自由度を増してどんどんおもしろくなっている。徹底した現場取材で、ネット時代の音楽界の姿を描く。

2017:9./ 229p

978-4-594-07777-8

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/09/09



中世のうわさ～情報伝達のしくみ～

酒井 紀美 著

吉川弘文館

新聞やテレビなどのメディアがなかった中世では、人々の口から耳へと伝えられる“うわさ”が情報を手に入れる手段であった。うわさを通して、中世の人々の意識を探り、情報伝達のしくみを明らかにする。

1997:3./ 226p

978-4-642-07500-8

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2017/09/09



ラボ・ガール～植物と研究を愛した女性科学者の物語～

ホープ・ヤーレン、小坂 恵理 著

化学同人

研究を一生の仕事にすることを志した 1 人の女性科学者が、男性中心の学問の世界で、理想のラボを築きあげていく情熱的な生き様を綴ったサイエンス・メモワール。人生とのアナロジーを想起させる植物の章も随所に盛り込む。

2017:7./ 387p

978-4-7598-1936-6

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2017/09/09



戦争がつくった現代の食卓～軍と加工食品の知られざる関係～

アナスタシア・マークス・デ・サルセド、田沢 恭子 著

白揚社

スーパーマーケットでおなじみの「安くて長持ちする美味しい食品」のルーツは兵士のための糧食だった！身近な食品がどのように開発され、軍と科学技術がどんな役割を果たしたのかを探る。

2017:7./ 380p

978-4-8269-0195-6

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2017/09/09



クルアーン的世界観～近代をイスラームと共存させるために～

アブドゥルハミード・アブー・スライマーン、塩崎 悠輝、出水 麻野 著

作品社

ムスリムの共同体が過去に持っていた世界観と歴史上の段階を顧みて、イスラーム文明の最初期における飛躍の根本的な原因をつきとめる。また、ムスリムの共同体が持つ様々な観念に影響した原因と、現在直面する危機を示す。

2017:7./ 307p

978-4-86182-644-3

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/09/09



自治体議員の政策づくり入門～「政策に強い議会」をつくる～(Copa Books)

儀崎 初仁 著

イマจิน出版

自治体議員に必要な「政策づくり」の基礎知識と留意点をコンパクトにまとめるとともに、その基盤を支える議会制度のあり方について検討する。議会活動に有用なデータや事例も掲載。

2017:7./ 169p

978-4-87299-763-7

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2017/09/09



オペラの未来

ミハエル・ハンペ、井形 ちづる 著

水曜社

舞台芸術のなかでも最も費用のかかる芸術、オペラ。そのため興行の困難さが世界共通の問題となっている。オペラに関わり携わる全ての人たち、組織、運営、社会、歴史にまで視野を広げた総合的な論考。

日本経済新聞 2017/09/09

2017:7./ 254p

978-4-88065-414-0

本体 ¥2,700+税



* 9 7 8 4 8 8 0 6 5 4 1 4 0 *



闘う文豪とナチス・ドイツ～トーマス・マンの亡命日記～(中公新書 2448)

池内 紀 著

中央公論新社

ナチス台頭から終焉、終戦後までの激動の時代を、どう見つめ、記録したか。ナチスに国外追放され、アメリカを拠点にヒトラー打倒を訴え続けたドイツ人作家トーマス・マン。遺された日記から浮かび上がる闘いの軌跡を追う。

日本経済新聞 2017/09/09、朝日新聞 2017/09/10

2017:8./ 5p,226p

978-4-12-102448-0

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 1 2 1 0 2 4 4 8 0 *



性食考

赤坂 憲雄 著

岩波書店

「食べちゃいたいほど、可愛い」は内なる野生の呼び声なのか。食べる/交わる/殺すことに埋もれた不可思議な?がりとは何か。人間の深淵に向かい、いのちの根源との遭遇をめざす、知の試み。岩波書店 HP 連載をもとに書籍化。

日本経済新聞 2017/09/09、朝日新聞 2017/09/17

2017:7./ 15p,334p

978-4-00-061207-4

本体 ¥2,700+税



* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 2 0 7 4 *



パパは脳研究者～子どもを育てる脳科学～

池谷 裕二 著

クレヨンハウス

子どもの脳って育てられるの? 脳研究者・池谷裕二が、娘の4歳までの成長を、脳の発達と機能の原理から分析し、子育てのコツとして惜しみなく紹介する。『月刊クーヨン』掲載に加筆修正し、書き下ろしを加え編集。

日本経済新聞 2017/09/09、読売新聞 2017/09/10、朝日新聞 2017/09/24

2017:8./ 307p

978-4-86101-343-0

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 6 1 0 1 3 4 3 0 *



西郷隆盛～人を相手にせず、天を相手にせよ～(ミネルヴァ日本評伝選)

家近 良樹 著

ミネルヴァ書房

戊辰戦争に勝利するも、新政府で征韓論争に敗れて下野し、郷里で西南戦争の総指揮官に担がれた西郷隆盛。明治維新を成し遂げた英雄とされる一方、多面的な顔をもつその特性と素顔を、主として一次史料に基づいて解明する。

日本経済新聞 2017/09/09、読売新聞 2017/09/24

2017:8./ 23p,567p,12p

978-4-623-08097-7

本体 ¥4,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 8 0 9 7 7 *



はなのすきなうし(岩波の子どもの本)

マンロー・リーフ 著

岩波書店

日本経済新聞 2017/09/16

1980:1.

978-4-00-115111-4

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 0 0 1 1 5 1 1 1 4 *



立原道造詩集(岩波文庫 緑 121-1)

立原道造、杉浦明平 著

岩波書店

『若菜集』以後青春の抒情をうたいえたのは立原道造である。彼は、口語という困難きわまる素材を使い、ソネットの形と新しい語法とによって抒情詩を構成した。

日本経済新聞 2017/09/16

1988:3./ 453p

978-4-00-311211-3

本体 ¥1,000+税



北原白秋～言葉の魔術師～(岩波新書 新赤版 1649)

今野 真二 著

岩波書店

童謡から短歌、象徴詩まで、様々なジャンルで名作を残した近代文学の巨匠、北原白秋。一面のみ取り上げられることの多かった作家の全貌を辿り、他に類のない広大な言語宇宙の秘密に迫る。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:2./ 9p,272p,2p

978-4-00-431649-7

本体 ¥880+税



ゴースト

中島 京子 著

朝日新聞出版

鬱蒼とした原宿の館に出没する女の子、20 世紀を生き抜いたミシン、おじいちゃんの繰り返す謎の言葉、廃墟と化した台湾人留学生寮…。温かいユーモアに包まれた 7 つの幽霊連作集。『小説トリッパー』連載を加筆修正。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:8./ 219p

978-4-02-251483-7

本体 ¥1,400+税



また身の下相談にお答えします(朝日文庫 う 5-7)

上野 千鶴子 著

朝日新聞出版

夫がイヤ、母娘問題、子無し人生へのバッシング、おひとりさま問題、認知症対策。生きていけば誰もぶつかる切実な悩みの数々に、上野千鶴子が真摯に明快に痛快に答える。『朝日新聞』土曜別刷掲載を再構成し文庫化。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:9./ 279p

978-4-02-261913-6

本体 ¥660+税



21 世紀の民俗学

畑中 章宏 著

KADOKAWA

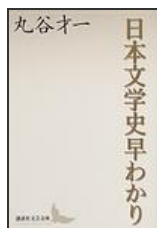
自撮り棒、宇宙葬、ホメオパシー、アニメ聖地巡礼…。最新テクノロジーが神仏・祭り・習俗と絡みあう新世紀のリアルとは？ 21 世紀に起こった事象を民俗学を切り口に読み解く。『WIRED.jp』連載をもとに書籍化。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:7./ 238p

978-4-04-400205-3

本体 ¥1,800+税



日本文学史早わかり(講談社文芸文庫)

丸谷 才一 著

講談社

日本経済新聞 2017/09/16

2004:8./ 243p

978-4-06-198378-6

本体 ¥1,200+税





恋と日本文学と本居宣長・女の救はれ(講談社文芸文庫 ま A6)

丸谷 オー 著

講談社

中国文学には無い恋愛へ焦点を当て、日本の文学作品を検証した本居宣長。彼の思考回路を現代に蘇らせ、その視点で近代日本文学を明確に論じる。また、女系家族的な考えから日本文学を俯瞰した「女の救はれ」も併録。

日本経済新聞 2017/09/16

2013:4./ 188p

978-4-06-290191-8

本体 ¥1,300+税



マシアス・ギリの失脚(新潮文庫)

池沢 夏樹 著

新潮社

日本経済新聞 2017/09/16

1996:6./ 632p

978-4-10-131815-8

本体 ¥840+税



忘れられないひと、杉村春子

川良 浩和 著

新潮社

少女から狂女までを演じ、90歳でなお艶やかだった天性の女優、杉村春子が亡くなってから20年。遺された1500通の手紙を辿り日本演劇のカリスマを再発見する。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:6./ 236p

978-4-10-351031-4

本体 ¥1,800+税



一九八四年 新訳版(ハヤカワ epi 文庫 53)

ジョージ・オーウェル 著

早川書房

〈ビッグ・ブラザー〉率いる党が支配する超全体主義的近未来。ウィンストン・スミスは真理省記録局に勤務する党员で、歴史の改竄が仕事だった。しかし彼は、以前より完璧な屈従を強いる体制に不満を抱いていた。

日本経済新聞 2017/09/16

2009:6./ 511p

978-4-15-120053-3

本体 ¥860+税



アマゾンミクス～データ・サイエンティストはこう考える～

アンドレアス・ワイガンド、土方 奈美 著

文藝春秋

ソーシャルデータの恩恵を、それを生み出す個人が享受するためには何が必要なのか。アマゾン創業者とともに買い物の常識を変えた科学者が、巨大データ企業の実態を明らかにし、データエコノミーの新たなルールを検討する。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:7./ 397p

978-4-16-390691-1

本体 ¥1,800+税



仲代達矢が語る日本映画黄金時代 完全版(文春文庫 か 71-3)

春日 太一 著

文藝春秋

80歳を超えてなお活躍する役者・仲代達矢が、俳優座養成所でのこと、黒澤明ら名監督との出会い、勝新太郎をはじめとする有名俳優との仕事などを回想。現在の映画界についても鋭く語る。新章「仲代達矢の現在地」を追加。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:9./ 309p

978-4-16-790932-1

本体 ¥790+税





蜜蜂と遠雷

恩田 陸 著

幻冬舎

養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン…。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。『星星峡』『ボンツーン』連載を単行本化。

日本経済新聞 2017/09/16

2016:9./ 507p

978-4-344-03003-9

本体 ¥1,800+税



私説大阪テレビコメディ史～花登筐と芦屋雁之助～

澤田 隆治 著

筑摩書房

テレビの草創期から放送現場に携わった著者が、今や伝説となった昭和30年代の喜劇ブームを作り出した人々の熱気あふれる姿を描く。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:8./ 238p

978-4-480-81839-3

本体 ¥2,200+税



LEAN IN～女性、仕事、リーダーへの意欲～

シェリル・サンドバーグ、村井 章子 著

日本経済新聞出版社

女性のポテンシャルをすべて引き出し、自分の幸せとキャリア上の成功を手に入れるための方法とは。会社での交渉術、メンターの見つけ方、よいキャリア設計などの実践的なノウハウを、フェイスブック最高執行責任者が伝授する。

日本経済新聞 2017/09/16

2013:6./ 301p

978-4-532-31897-0

本体 ¥1,600+税



戦争の世紀～第一次世界大戦と精神の危機～(平凡社新書)

桜井 哲夫 著

平凡社

日本経済新聞 2017/09/16

1999:11./ 262p

978-4-582-85023-9

本体 ¥720+税



占領下パリの思想家たち～収容所と亡命の時代～(平凡社新書)

桜井 哲夫 著

平凡社

第二次大戦下、息づまる占領とレジスタンスの時代を、サルトル、デリダ、ボーヴォワール、コクトー、カミュなど若き思想家たちがいかに生き抜いたかを鋭く描いた20世紀精神史。

日本経済新聞 2017/09/16

2007:1./ 299p

978-4-582-85356-8

本体 ¥860+税



一遍と時衆の謎～時宗史を読み解く～(平凡社新書 748)

桜井 哲夫 著

平凡社

日本中世の歴史と文化に深く広い影響力をもった一遍とその徒「時衆」の全体像を、ヨーロッパ近・現代の社会と思想を読み解いてきた著者が、これまでの研究蓄積を総合して明晰に解き明かす。

日本経済新聞 2017/09/16

2014:9./ 255p

978-4-582-85748-1

本体 ¥840+税





生は生きている～名作落語進化論～

広瀬 和生 著

毎日新聞出版

芝浜、富久、文七元結…。落語家たちはどう演目を分析し、アレンジを加え、ときに解体しながら演じてきたのか。昭和の名人から現役トップの落語家まで、演目の進化から落語の<本質>に迫る落語評論。

2017:7./ 317p

978-4-620-32459-3

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/09/16



環境年表<第5冊(平成29-30年)>(理科年表シリーズ)

国立天文台 編

丸善出版

地球温暖化、異常気象、酸性雨、エネルギー問題といった関心の高い話題から、地球外部を要因とする環境変動、大気や水の汚染、ごみ、廃棄物等の産業・生活環境まで、あらゆる「環境」に関するデータを総合的にまとめる。

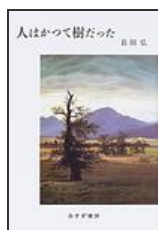
2017:1./ 10p,515p

978-4-621-30100-5

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/09/16



人はかつて樹だった～詩集～

長田 弘 著

みすず書房

水があった。大いなる水の上に、空のひろがりがあった。空の下、水の上で、日の光がわらっていた。子どもたちのような笑い声が、漣のように、きらめきながら、水の上を渡ってゆく。大切なことだけが書かれている詩集。

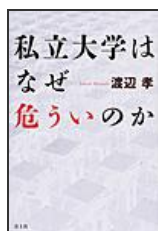
2006:7./ 90p

978-4-622-07229-4

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/09/16



私立大学はなぜ危ういのか

渡辺 孝 著

青土社

2030年、一体、何割の私立大学が生き残れるのか? 元私大理事長である著者が、私立大学の過去、現在、未来、そして国の無策を大胆に解き明かす。

2017:5./ 367p

978-4-7917-6992-6

本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/09/16



大正時代の大阪を歩く～大正・戦前のおおさはこんなにすごかった!～(歴史新書)

橋爪 紳也 編

洋泉社

総人口 203 万人は東京を凌ぎ世界 6 位、「東洋一の商工都市」と謳われた工業都市化、世界最先端の文化を集めた情報発信地。世界に冠たるメトロポリス「大正」の歴史と痕跡をたどる。

2017:9./ 190p

978-4-8003-1277-8

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/09/16



2030年 ジャック・アタリの未来予測～不確実な世の中をサバイブせよ!～

ジャック・アタリ、林 昌宏 著

プレジデント社

高齢化、人口爆発、気候変動、富の偏在、民主主義の後退、社会と家族の崩壊…。何の対策も講じなければ、世界に破局が訪れる。2030年の世界像を複眼的に予測し、最悪を避け、最善を目指すための道筋を克明に述べる。

2017:8./ 210p,11p

978-4-8334-2240-6

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/09/16



帝都公園物語

檜原 辰郎 著

幻戯書房

日比谷公園、上野公園、新宿御苑、明治神宮外苑などはいかにして完成したのか。日本の近代化をめぐる人びとの物語。書き下ろし。

日本経済新聞 2017/09/16

2017:7./ 222p

978-4-86488-127-2

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 8 6 4 8 8 1 2 7 2 *



一遍 捨聖の思想(平凡社新書 851)

桜井 哲夫 著

平凡社

中世に巨大な影響力をもった時衆と一遍の思想。その本体を浄土教の歴史の中に位置づけて探る。信をも捨てて念仏へと向かう他力思想。

日本経済新聞 2017/09/16、朝日新聞 2017/09/17

2017:8./ 255p

978-4-582-85851-8

本体 ¥860+税



* 9 7 8 4 5 8 2 8 5 8 5 1 8 *



ゲノム編集を問う～作物からヒトまで～(岩波新書 新赤版 1669)

石井 哲也 著

岩波書店

ゲノム編集とは一体何で、何が問題なのか。狙った遺伝子を痕跡残さず改変できる技術が生命のありようを変えようとしている。作物や家畜の品種改良、ヒトの医療における可能性と課題を探り、革新技術にいかに向き合うかを問う。

日本経済新聞 2017/09/16、読売新聞 2017/09/17

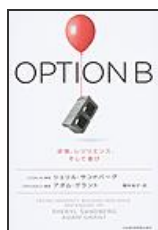
2017:7./ 7p,209p,3p

978-4-00-431669-5

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 6 9 5 *



オプション B～逆境、レジリエンス、そして喜び～

シェリル・サンドバーグ、アダム・グラント、桜井 祐子 著

日本経済新聞出版社

失恋、仕事の失敗、突然の病、愛する人の死。人生は「オプション B=次善の選択肢」の連続である。フェイスブック COO と心理学者が「折れない心(レジリエンス)」の鍛え方を伝授する。

日本経済新聞 2017/09/16、読売新聞 2017/09/17

2017:7./ 291p

978-4-532-32159-8

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 5 3 2 3 2 1 5 9 8 *



失われた時を求めて<11> 囚われの女(岩波文庫 37-511-11)

プルースト、吉川 一義 著

岩波書店

スワンの死をめぐる感慨、知られざる傑作が開示する芸術の意味。「私」は恋人への疑念と断ち切れぬ恋慕に苦しむが、ある日、そのアルベルチーナが失踪し…。第5篇「囚われの女」の後半を収録。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:5./ 568p,8p

978-4-00-375120-6

本体 ¥1,070+税



* 9 7 8 4 0 0 3 7 5 1 2 0 6 *



城の崎にて・小僧の神様 改版(角川文庫 し 21-1)

志賀 直哉 著

角川書店

小説の神様と言われた志賀直哉、時代を経ていまなお、名文が光る短篇 15 作。「城の崎にて」「清兵衛と瓢箪」秤屋に奉公する仙吉の目から、弱者への愛を描く「小僧の神様」など代表的作品をまとめた作品集。

日本経済新聞 2017/09/23

2012:6./ 215p

978-4-04-100334-3

本体 ¥514+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 0 3 3 4 3 *



ハプスブルク帝国(講談社現代新書 2442)

岩崎 周一 著

講談社

広大な版図と多種多様な民族を支配下に置き、千年もの命脈を保った世界史上最もユニークな帝国、ハプスブルク。様々な人物とエピソードに彩られたその歴史を、新知見もふんだんに取り入れて、多数の図版と共に解説する。

2017:8./ 442p

978-4-06-288442-6

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/09/23



トリエステの坂道(新潮文庫)

須賀 敦子 著

新潮社

書物を愛し、語り合う楽しみを持つ世の人々に惜しまれて逝った著者が、知の光と歴史の影を愛惜に満ちた文体で綴った作品集。未完長編の魁となったエッセイ(単行本未収録)を併録する。

1998:9./ 272p

978-4-10-139221-9

本体 ¥490+税



日本経済新聞 2017/09/23



パラダイスイー8

雪舟 えま 著

新潮社

失恋でボロボロ、働くのも無理……。そんな人をサポートする公的サービスがあったら？ 少し不思議な世界に暮らす人々を描く短編集。

2017:7./ 251p

978-4-10-351121-2

本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2017/09/23



医療危機～高齢社会とイノベーション～(中公新書 2449)

真野 俊樹 著

中央公論新社

高齢者の増加等により日本の国民医療費は年間 40 兆円以上に及んでいる。諸外国の医療改革を概観し、患者と医療者の取り組みを紹介。技術面にとどまらない医療サービス全般のイノベーションにより、医療崩壊を防ぐ方策を示す。

2017:8./ 4p,258p

978-4-12-102449-7

本体 ¥880+税



日本経済新聞 2017/09/23



シンパサイザー<上>(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 453-1)

ヴィエト・タン・ウェン 著

早川書房

1975 年、サイゴン陥落。南ベトナムの将軍はアメリカに亡命するが、同行した側近は北ベトナムのスパイで……。圧巻のデビュー長篇！

2017:8./ 298p

978-4-15-182851-5

本体 ¥720+税



日本経済新聞 2017/09/23



シンパサイザー<下>(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 453-2)

ヴィエト・タン・ウェン 著

早川書房

ついに反攻計画を実行にうつそうとする将軍。ふたつの信条、ふたつの世界のあいだで常に揺れつづけるスパイを待つ運命とは？ ヴェトナム戦争の終結とその傷跡を、スパイの視点から描く。単行本も同時刊行。

2017:8./ 297p

978-4-15-182852-2

本体 ¥720+税



日本経済新聞 2017/09/23



動物になって生きてみた

チャールズ・フォスター、西田 美緒子 著

河出書房新社

アナグマとなって森で眠り、アカシカとなって猟犬に追われる…。世界 12 カ国で刊行のニューヨークタイムズ・ベストセラー！

日本経済新聞 2017/09/23

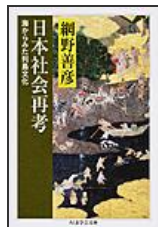
2017:8./ 295p

978-4-309-25369-5

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 5 3 6 9 5 *



日本社会再考～海からみた列島文化～(ちくま学芸文庫 ア 17-7)

網野 善彦 著

筑摩書房

百姓＝農民という既成概念を根底から覆し、海民が活躍した、まったく新たな日本社会像を鮮烈に甦らせた、網野歴史学の記念碑的名著。解説 佐々木高明

日本経済新聞 2017/09/23

2017:9./ 333p

978-4-480-09814-6

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 9 8 1 4 6 *



ザ・ファッション・ビジネス～進化する商品企画、店頭展開、ブランド戦略～

明治大学商学部 編

同文館出版

ファッション業界の第一線で活躍しているメンバーが、これから業界を目指す若者に向けて、業界の最新動向とキャリア創造を紹介し、かつファッション・ビジネスの革新について解説する。

日本経済新聞 2017/09/23

2015:8./ 11p,158p

978-4-495-38541-5

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 4 9 5 3 8 5 4 1 5 *



カプフェレ教授のラグジュアリー論～いかにラグジュアリーブランドが成長しながら稀少であり続けるか～

ジャン＝ノエル・カプフェレ、長沢 伸也、早稲田大学大学院商学研究科長沢研究室 著

同友館

稀少性がウリのラグジュアリーブランドは、成長と稀少性を両立させることができるのか？ ラグジュアリーブランド研究の第一人者がその戦略を解き明かす。LVMH によるブルガリの買収など、事業的側面も考察する。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:3./ 311p

978-4-496-05245-3

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 4 9 6 0 5 2 4 5 3 *



AI 現場力～「和ノベーション」で圧倒的に強くなる～

長島 聡 著

日本経済新聞出版社

AI に「使われる」のではなく、「使いこなす」ための手法とは。AI の特徴とその限界について分析し、どのように人に、組織に、企業に活用していけばいいのか、シンギュラリティ後の世界を生き残る方法を解説する。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:7./ 253p

978-4-532-32155-0

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 5 3 2 3 2 1 5 5 0 *



「江戸大名」失敗の研究～政治力の差が明暗を分けた～(PHP 文庫 た 97-4)

瀧澤 中 著

PHP研究所

天下泰平といわれる時代でも、幕府と大名の権力闘争は熾烈だった。江戸時代を近現代史と絡めるという独自の視点で、失敗の本質を学ぶ！

日本経済新聞 2017/09/23

2017:9./ 342p

978-4-569-76730-7

本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 5 6 9 7 6 7 3 0 7 *



きものとジャポニスム～西洋の眼が見た日本の美意識～

深井 晃子 著
平凡社

日本の伝統服「きもの」。その優雅で華麗な意匠が、ヨーロッパの服飾デザインと絵画に及ぼした強い影響の全貌を辿る研究の集大成。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:8./ 388p
978-4-582-62064-1
本体 ¥3,400+税



ファッションビジネスの進化～多様化する顧客ニーズに適應する,生き抜くビジネスとは何か～(阪南大学叢書 109)

大村 邦年 著
晃洋書房

ファッションビジネスの誕生から現在に至るまでの事象を、環境適応行動によるビジネスモデルの進化として捉え、アパレル企業の環境適応行動とブランド価値の融合による進化を理論的研究と実証的研究の両面からアプローチする。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:3./ 13p,244p
978-4-7710-2840-1
本体 ¥3,400+税



祖父母であること～戦後日本の人口・家族変動のなかで～

安藤 究 著
名古屋大学出版会

「お祖父/祖母さん」は「お爺/婆さん」ではない。ライフコースやジェンダーに着目し、その「現在」をとらえる。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:8./ 7p,260p
978-4-8158-0882-2
本体 ¥4,500+税



誰がアパレルを殺すのか

杉原 淳一、染原 睦美 著
日経BP社

大きな転換期を迎えたアパレル業界。この産業を衰退に追いやった“犯人”は誰か。サプライチェーンをくまなく取材し、不振の真因や、業界の裏と未来を明らかにする。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:5./ 252p
978-4-8222-3691-5
本体 ¥1,500+税



名作をいじる～「らくがき式」で読む最初の1ページ～

阿部 公彦 著
リットミュージック

名作とよばれる小説は、変わった語り口の、きわめて独特な日本語で書かれている。「名作」の冒頭部分の珍妙なところに記しをつけたり、コメントをつける、「らくがき式」読書入門。「らくがき式」練習シートも掲載。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:9./ 254p
978-4-8456-3077-6
本体 ¥1,800+税



戦略の地政学～ランドパワーVS シーパワー～

秋元 千明 著
ウェッジ

アメリカやロシア、中国は地政学をどのように利用しているのか？ 日本の地政戦略とは？ そして、沖縄の位置づけとは？ 覇権ゲームの時代を地政学で読み解く。

日本経済新聞 2017/09/23

2017:8./ 307p
978-4-86310-186-9
本体 ¥1,600+税





Fashion Business 創造する未来～グローバル化とデジタル革命から読み解く～

尾原 蓉子 著
織研新聞社

日本に初めて、「ファッション・ビジネス」という言葉と概念を紹介した著者の、半世紀にわたる実践と思索の集大成。米国の革新的なディスラプション事例を示しつつ、リテールあるいは流通に求められる変革を中心に論じる。

日本経済新聞 2017/09/23

2016:9./ 447p
978-4-88124-319-0
本体 ¥2,000+税



蔵書一代～なぜ蔵書は増え、そして散逸するのか～

紀田 順一郎 著
松籟社

やむをえない事情から 3 万冊超の蔵書を手放した著者。自らの半身をもぎとられたような痛恨の蔵書処分を契機に、近代日本の出版史・読書文化を振り返りながら、「蔵書」の意義と可能性、その限界を探る。

日本経済新聞 2017/09/23、朝日新聞 2017/09/24

2017:7./ 206p
978-4-87984-357-9
本体 ¥1,800+税



中学生棋士(角川新書 K-162)

谷川 浩司 著
KADOKAWA

日本全土がフィーバーに沸いた中学生棋士・藤井聡太四段の登場と破竹の 29 連勝。中学生棋士はこれまで 5 人現れ、その全員がトップ棋士として活躍した。早熟な才能の謎に、自らが「中学生棋士」だった著者が迫る。

日本経済新聞 2017/09/23、毎日新聞 2017/09/24

2017:9./ 217p
978-4-04-082174-0
本体 ¥800+税



これがすべてを変える～資本主義 vs. 気候変動～<上>

ナオミ・クライン、幾島 幸子、荒井 雅子 著
岩波書店

人類の存続のかかる重大問題、気候変動の根本原因と解決法を探る。気候変動対策の遅れの原因について詳細に検証するとともに、化石燃料脱却を掲げる起業家の言行不一致や、化石燃料企業と結託する環境保護団体の偽善を暴く。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 12p,309p,55p
978-4-00-022956-2
本体 ¥2,700+税



これがすべてを変える～資本主義 vs. 気候変動～<下>

ナオミ・クライン、幾島 幸子、荒井 雅子 著
岩波書店

人類の存続のかかる重大問題、気候変動の根本原因と解決法を探る。化石燃料を基盤にした経済・社会のあり方にノーを突きつける草の根抵抗運動が世界各地で展開し、拡大しつつあることを、綿密な現地取材に基づき報告する。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 8p,p311?629
77p
978-4-00-022957-9
本体 ¥2,700+税



オーウェル評論集(岩波文庫)

ジョージ・オーエル 著
岩波書店

日本経済新聞 2017/09/30

1982:4./ 376p
978-4-00-322621-6
本体 ¥970+税





英語のセンスを磨く～英文快読への誘い～(岩波現代文庫)

行方 昭夫 著

岩波書店

「なんとなく意味はわかる」のその先へ。手がかりを見逃さず、細部を読み込めば、書き手の心理や論理の流れが見えてくる。選りすぐりの課題文の懇切な解説を通じて、英語のセンスを磨く本。新しい課題文を加えた文庫版。

2017:9./ 14p,260p

978-4-00-602292-1

本体 ¥980+税



日本経済新聞 2017/09/30



職業としての地下アイドル(朝日新書 631)

姫乃 たま 著

朝日新聞出版

テレビに出ないアイドル=地下アイドル。彼女たちを取り巻く経済や人間関係は、日本の社会問題の「縮図」である。現役地下アイドルでありライターでもある著者が、「身近な偶像」に群がるヒトとカネを赤裸々に明かす。

2017:9./ 269p

978-4-02-273731-1

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2017/09/30



トロイメライ(角川文庫 い 51-15)

池上 永一 著

KADOKAWA

19 世紀、幕末の琉球王朝。意気揚々と正義に燃える新米岡っ引きの武太だが、世の中うまくいかないことばかり。事件と庶民の人情に触れながら、青年はひとつずつ大人への階段を上がっていく。極彩色の琉球版・千夜一夜物語。

2013:10./ 238p

978-4-04-101039-6

本体 ¥560+税



日本経済新聞 2017/09/30



ヒストリア

池上 永一 著

KADOKAWA

第二次世界大戦時の沖縄で家族を失い、魂(マブイ)を落としてしまった知花煉。一時の成功を収めるも米軍のお尋ね者となり、ボリビアへと逃亡。試練を乗り越え、自分を取り戻そうとするが…。『小説野性時代』連載を単行本化。

2017:8./ 629p

978-4-04-103465-1

本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2017/09/30



黙示録<上>(角川文庫 い 51-18)

池上 永一 著

KADOKAWA

1712 年の琉球王国。国師の葵温は王の身代わりとなる存在「月しろ」を探し始める。一方、貧しい了泉は踊りの天賦の才を見出され、楽童子として江戸に上ることを決める。だが船中には、もうひとりの天才美少年・雲胡が…。

2017:5./ 413p

978-4-04-105381-2

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/09/30



黙示録<下>(角川文庫 い 51-19)

池上 永一 著

KADOKAWA

琉球に凱旋した了泉は一挙に富と名声を得るが、成功を受け止めきれずにいた。一方、清国の冊封使をもてなすため、踊奉行・玉城朝薫は究極の舞踏「組踊」を創作。王の身代わりとなる「月しろ」は、果たして了泉か雲胡か？

2017:5./ 506p

978-4-04-105384-3

本体 ¥920+税



日本経済新聞 2017/09/30



風車祭(カジマヤー)<上>(角川文庫)

池上 永一 著

角川書店

フジオバアの願いは長生きすること。97歳の生年祝い「風車祭」にからんで、巫女や六本足の妖怪豚などが大活躍。平和な村に次々と事件が起こって……。

日本経済新聞 2017/09/30

2009:10./ 446p

978-4-04-364706-4

本体 ¥590+税



風車祭(カジマヤー)<下>(角川文庫)

池上 永一 著

角川書店

フジオバア 97歳の生年祝い「風車祭」にからんで、巫女や六本足の妖怪豚などが大活躍。マブイを落としたままの武志の叶わぬ恋、そして破局の迫る島の運命やいかに!?

日本経済新聞 2017/09/30

2009:10./ 429p

978-4-04-364707-1

本体 ¥590+税



テンペスト<第1巻> 春雷(角川文庫)

池上 永一 著

角川書店

十九世紀の琉球王朝。嵐吹きすさび、龍踊り狂う晩に生まれた神童、真鶴。男として生きることを余儀なくされた真鶴は、名を孫寧温と改め、宦官になって首里城にあがる??

日本経済新聞 2017/09/30

2010:8./ 310p

978-4-04-364711-8

本体 ¥590+税



対立と共存の日中関係史-共和国としての中国(叢書東アジアの近現代史 第2巻)

中村 元哉 著

講談社

日中韓を中心とする東アジアの問題を歴史から問い直す叢書。日露戦争から日中国交正常化まで、「日中対立の時代」を事実 に即して描き直し、「憲政」から見えてくる中国近現代史の真実を解き明かす。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:6./ 303p

978-4-06-220699-0

本体 ¥2,200+税



私のプロ野球 80 年史

野村 克也 著

小学館

プロ野球界で起こった出来事の大部分を、当事者として体験、あるいは見聞してきた野村克也が、プロ野球 80 年を振り返る。野村克也の人生秘話と、日本プロ野球 80 年の知られざるエピソードが満載。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 287p

978-4-09-388573-7

本体 ¥1,500+税



競争社会の歩き方~自分の「強み」を見つけるには~(中公新書 2447)

大竹 文雄 著

中央公論新社

日本では否定的にとられがちな競争は、自分の強みを見つけ、社会を活性化させる機会でもある。チケット転売問題から、政府が取り組む女性活躍推進、社会保障給付の問題まで、競争社会を生き抜くための大きなヒントを探る。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 7p,235p

978-4-12-102447-3

本体 ¥820+税





動物農場 新訳版(ハヤカワ epi 文庫 87)

ジョージ・オーウェル 著

早川書房

動物たちは飲んだくれの農場主を追い出し理想的な共和国を築こうとするが……。全体主義やスターリン主義への痛烈な批判を寓話的に描いた作品

日本経済新聞 2017/09/30

2017:1./ 206p

978-4-15-120087-8

本体 ¥700+税



天気のおくみ～雲のでき方からオーロラの正体まで～

森田 正光、森 さやか、川上 智裕 著

共立出版

雲、雨、雪、台風、雷、高気圧、前線といった天気予報でよく耳にする気象現象について、イラストと Web 動画で解説。日本と世界の天気と気象にまつわる春夏秋冬のトピックも取り上げる。動画解説が見られる QR コード付き。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 16p,183p

978-4-320-04731-0

本体 ¥1,500+税



「昭和」の子役～もうひとつの日本映画史～

樋口 尚文 著

国書刊行会

60～70 年代に映画やテレビで活躍した伝説の「子役」たちから見る昭和エンタテインメントの世界。初インタビューや資料を満載、初めて明かされる秘話や事実を掘り起こした、もうひとつの日本映画史。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 381p

978-4-336-06198-0

本体 ¥2,800+税



ホームシック～生活(2?3 人分)～(ちくま文庫 い 93-1)

ECD、植本 一子 著

筑摩書房

ラッパー・作家のECDが、写真家・一子に会い、結婚し子育てをするまで。一子の出産前後の初エッセイも。二人の文庫版あとがき付。解説 窪美澄

日本経済新聞 2017/09/30

2017:9./ 206p

978-4-480-43472-2

本体 ¥880+税



ビール「営業王」社長たちの戦い～4 人の奇しき軌跡～

前野 雅弥 著

日本経済新聞出版社

アサヒ、麒麟、サントリー、サッポロ。各社トップの人生と 30 年の攻防に日経記者が鋭く迫り、ビール業界の真実、「勝てる営業」の真髓を描く。『日経産業新聞』連載に加筆、再構成。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:7./ 305p

978-4-532-32156-7

本体 ¥1,500+税



魯山人美食の名言(平凡社新書 853)

山田 和 著

平凡社

魯山人は語る人でもあった。素材選びと料理の秘訣、美食の周辺、美食にふさわしい器とは。言葉を通してその美食観を浮びあがらせる。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:9./ 229p

978-4-582-85853-2

本体 ¥840+税





ガバナンスの機構～経済組織の学際的研究～(国際産業関係研究所叢書 第2巻)

オリバー・E.ウィリアムソン、石田 光男、山田 健介 著

ミネルヴァ書房

ノーベル賞経済学者ウィリアムソンが、「取引コストの経済学」を、経済学、組織論、社会学、法学との真摯な対話的考究を通じて精緻化。企業組織をガバナンスの機構と捉え、組織と制度を首尾一貫した記述で解析する。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:7./ 10p,547p
978-4-623-08051-9
本体 ¥6,500+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 8 0 5 1 9 *



企業 契約 金融構造

オリバー・ハート 著

慶應義塾大学出版会

企業の境界と企業の金融構造をわかりやすく整理。企業およびその他の経済組織・制度について考察するための枠組みを提示する。オックスフォード大学での講義内容に加筆し書籍化。

日本経済新聞 2017/09/30

2010:4./ 305p
978-4-7664-1717-3
本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 7 6 6 4 1 7 1 7 3 *



1984年(まんがで読破 MD100)

ジョージ・オーウェル、バラエティ・アートワークス 著

イースト・プレス

日本経済新聞 2017/09/30

2012:2./ 182p
978-4-7816-0726-9
本体 ¥552+税



* 9 7 8 4 7 8 1 6 0 7 2 6 9 *



グローバル・ジハードのパラダイム～パリを襲ったテロの起源～

ジル・ケペル、アントワヌ・ジャルダン、義江 真木子 著

新評論

グローバル・ジハードのイデオロギーとは何か。イスラム主義の過激な派生現象としてのジハーディズムと、移民とその子孫が構成する「フランスのイスラム教」とに焦点をあて、パリを襲ったテロの「起源」を描き出す。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:8./ 438p
978-4-7948-1073-1
本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 7 9 4 8 1 0 7 3 1 *



フォルクスワーゲンの闇～世界制覇の野望が招いた自動車帝国の陥穽～

ジャック・ユーイング、長谷川 圭、吉野 弘人 著

日経BP社

世界的企業フォルクスワーゲンの排ガス不正スキャンダル真相に迫る。経営者・ピエヒ達の「世界制覇の野望」によって打ち出された達成不可能な目標が、社員を恐怖に陥れ違法な手段に手を染めさせていった内実を描き出す。

日本経済新聞 2017/09/30

2017:7./ 445p
978-4-8222-5529-9
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 8 2 2 5 5 2 9 9 *



夜空に泳ぐチョコレートグラミー

町田 そのこ 著

新潮社

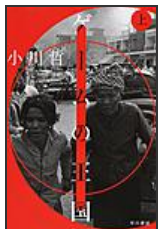
抜けてしまった歯が思い起こさせるのは、一生に一度の恋。もう共には生きられない、あの人のこと。どんな場所でも必死に泳いでいこうとする“魚たち”を、鮮やかな仕掛けで描いた全5編。

毎日新聞 2017/09/02

2017:8./ 253p
978-4-10-351081-9
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 0 3 5 1 0 8 1 9 *



ゲームの王国<上>

小川 哲 著
早川書房

ポル・ポトの隠し子であるソリヤと天賦の智性を持つ神童ムイタック。運命のふたりは砲声に震える 1975 年のカンボジアで出会う。秘密警察、恐怖政治、テロ、虐殺...全ての不条理はあたかもゲームのように進行し…。SF 巨篇。

2017:8./ 391p
978-4-15-209679-1
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/02



ゲームの王国<下>

小川 哲 著
早川書房

訣別から半世紀。ソリヤは理想とする<ゲームの王国>を実現すべく、権力の頂点を目指す。一方でムイタックは自身の渴望を完遂するため、脳波測定を利用したゲームの開発を、早熟な少年アルンと共に進めていた…。SF 巨篇。

2017:8./ 365p
978-4-15-209701-9
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/02



黄金の時刻(とき)の滴り 改訂版(講談社文芸文庫 つ C2)

辻 邦生 著
講談社

それは<黄金の時刻>である現在を生きる喜びを喚起し、あるいは冥府へと下降していく作家の姿を描き出す。東西の文豪たちを創作へと突き動かしてきた思いの根源に迫る 12 の物語。

2017:1./ 441p
978-4-06-290343-1
本体 ¥1,900+税



毎日新聞 2017/09/03



十五歳の戦争～陸軍幼年学校「最後の生徒」～(集英社新書 0895)

西村 京太郎 著
集英社

昭和 20 年、エリート将校養成機関「東京陸軍幼年学校」で体験した、短くも濃密な 4 か月半。少年の目に映った「天皇の軍隊」の現実とは?著者が書き下ろした、初の自伝的ノンフィクション。

2017:8./ 249p
978-4-08-720895-5
本体 ¥760+税



毎日新聞 2017/09/03



家族喰い～尼崎連続変死事件の真相～ 新版(文春文庫 お 71-1)

小野 一光 著
文藝春秋

二十年以上にわたり八人の死者が出た。その中心にいたのは一人の女——。類例ない非道かつ複雑な事件の全貌を白日の下にさらす巨編!

2017:8./ 373p
978-4-16-790916-1
本体 ¥940+税



毎日新聞 2017/09/03



三省堂詳説古語辞典

渡辺 実 編
三省堂

上代から近世までの一般古語、助詞・助動詞、複合語・連語、慣用語・成句および固有名詞など約 4 万 1 千項目を収録した、手のひらサイズの本格派古語辞典。最重要語を徹底詳説するほか、有職故実や背景知識も盛り込む。

2017:4./ 1,502p
978-4-385-13831-2
本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/09/03



天皇の戦争宝庫～知られざる皇居の靖国「御府」～(ちくま新書 1271)

井上 亮 著

筑摩書房

御府と呼ばれた五つの施設は「皇居の靖国」といえる。しかし、戦後その存在は封印されてしまった。皇居に残された最後の禁忌を描き出す歴史ルポルタージュ。

毎日新聞 2017/09/03

2017:8./ 230p

978-4-480-06975-7

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 6 9 7 5 7 *



貨幣発行自由化論

フリードリヒ・アウグスト・フォン・ハイエ 著

東洋経済新報社

毎日新聞 2017/09/03

1988:2.

978-4-492-46022-1

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 9 2 4 6 0 2 2 1 *



米中台 現代三国志

近藤 伸二 著

勉誠出版

最高指導者となっても静かに戦いを続けている蔡英文と習近平。そんな中、アメリカ大統領トランプが、「一つの中国」に揺さぶりをかけてきた…。積年の取材経験から、アメリカ・中国・台湾の政治状況を冷徹に分析する。

毎日新聞 2017/09/03

2017:7./ 253p

978-4-585-23059-5

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 8 5 2 3 0 5 9 5 *



下流の宴

林 真理子 著

毎日新聞出版

普通に暮らし、普通に生きてきたつもりだったのに、自分は「下」に落ちていた? 家族、生き方、変わるもの、変わらないもの。身近に起きる格差社会の現実を真正面から描く。『毎日新聞』連載を単行本化。

毎日新聞 2017/09/03

2010:3./ 426p

978-4-620-10753-0

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 6 2 0 1 0 7 5 3 0 *



我らがパラダイス

林 真理子 著

毎日新聞出版

毎日新聞連載時から大反響。『下流の宴』から 7 年、林真理子が「介護」という国民の大問題に挑む唯一無二の長編小説、堂々刊行!

毎日新聞 2017/09/03

2017:3./ 455p

978-4-620-10826-1

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 6 2 0 1 0 8 2 6 1 *



逃げろツチノコ

山本 素石 著

山と溪谷社

最初の新聞記事と元鉾山師の話、河内騒動の発端、ツチノコ詐欺師現わる…。夢とロマンにあふれたツチノコ探索記を復刊。見返し、ジャケット裏にイラストあり。

毎日新聞 2017/09/03

2016:10./ 281p

978-4-635-32015-3

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 6 3 5 3 2 0 1 5 3 *



タラブックス～インドのちいさな出版社、まっすぐに本をつくる～

野瀬 奈津子、松岡 宏大、矢萩 多聞 著

玄光社

南インドにある社員 50 人に満たない小さな出版社・タラブックスは、紙から印刷、製本に至るまで手づくりの美しい絵本を生み出している。様々な絵本賞等を受賞するタラブックスの本づくりの哲学、働き方、生き方を紹介する。

2017:6./ 183p,29p

978-4-7683-0851-6

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 7 6 8 3 0 8 5 1 6 *

毎日新聞 2017/09/03



本当にいる世界の「未知生物」案内～891 体大公開!!～

天野 ミチヒロ 著

笠倉出版社

ネッシー、雪男、チュパカブラ、ツチノコ、スカイフィッシュ…。全世界 73 カ国&地域から寄せられた、891 体の UMA 情報を地理別に大公開!カメラに収められた驚くべき「未知生物」の姿とは?

2006:9./ 326p

978-4-7730-0328-4

本体 ¥552+税



* 9 7 8 4 7 7 3 0 0 3 2 8 4 *

毎日新聞 2017/09/03



旧アメリカ兵捕虜との和解～もうひとつの日米戦史～

徳留 絹枝 著

彩流社

太平洋戦争中、酷い扱いを受けた捕虜たちとの和解は可能か。謝罪をめぐる日米両政府・企業との度重なる交渉と挫折、正義と和解を求め続けた元捕虜たちの活動…。それを支えた 1 人の日本人女性の長年にわたる支援と交流を綴る。

2017:7./ 341p

978-4-7791-2341-2

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 7 7 9 1 2 3 4 1 2 *

毎日新聞 2017/09/03



最強囲碁 AI アルファ碁解体新書～深層学習、モンテカルロ木探索、強化学習から見たその仕組み～

大槻 知史、三宅 陽一郎 著

翔泳社

アルファ碁で利用されている深層学習や強化学習、モンテカルロ木探索の仕組みについて、実際の囲碁の画面も参照しながら、わかりやすく解説する。オリジナル囲碁 AI プログラムのダウンロードサービス付き。

2017:7./ 271p

978-4-7981-5256-1

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 7 9 8 1 5 2 5 6 1 *

毎日新聞 2017/09/03



グリーンスパンの隠し絵～中央銀行制の成熟と限界～<上>

村井 明彦 著

名古屋大学出版会

揺れる金融政策一。長期安定を実現した思想と行動を、初めて経済学的に解明。上巻では、若き日の遍歴から「大平準」までをたどる。

2017:4./ 8p,315p

978-4-8158-0869-3

本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 8 1 5 8 0 8 6 9 3 *

毎日新聞 2017/09/03



グリーンスパンの隠し絵～中央銀行制の成熟と限界～<下>

村井 明彦 著

名古屋大学出版会

その成功と失敗から何を学び取れるのか。下巻では、大恐慌の再解釈に踏み込みつつ、予言的な講演から現在までをたどる。

2017:4./ 7p,317?565
31p

978-4-8158-0870-9

本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 8 1 5 8 0 8 7 0 9 *

毎日新聞 2017/09/03



名探偵ホームズ全集<第 1 巻> 深夜の謎 恐怖の谷 怪盗の宝 まだらの紐 スパイ王者 銀星号事件 謎屋敷の怪

コナン・ドイル、山中 峯太郎、平山 雄一 著

作品社

昭和 30?50 年代の少年少女が胸を踊らせた、山中峯太郎訳著・名探偵ホームズ全集を復刻。第 1 巻は「深夜の謎」など全 7 作を収録。訳著者による創意や原作の疑問・矛盾点解消のための加筆を明らかにする註付き。

2017:1./ 707p
978-4-86182-614-6
本体 ¥6,800+税



毎日新聞 2017/09/03



名探偵ホームズ全集<第 2 巻> 火の地獄船 鍵と地下鉄 夜光怪獣 王冠の謎 閃光暗号 獅子の爪 踊る人形

コナン・ドイル、山中 峯太郎、平山 雄一 著

作品社

昭和 30?50 年代の少年少女が胸を踊らせた、山中峯太郎訳著・名探偵ホームズ全集を復刻。第 2 巻は「踊る人形」など全 7 作を収録。訳著者による創意や原作の疑問・矛盾点解消のための加筆を明らかにする註付き。

2017:4./ 698p
978-4-86182-615-3
本体 ¥6,800+税



毎日新聞 2017/09/03



名探偵ホームズ全集<第 3 巻> 悪魔の足 黒蛇紳士 謎の手品師 土人の毒矢 消えた?面 黒い魔船

コナン・ドイル、山中 峯太郎、平山 雄一 著

作品社

昭和 30?50 年代の少年少女が胸を踊らせた、山中峯太郎訳著・名探偵ホームズ全集を復刻。第 3 巻は「悪魔の足」など全 6 作を収録。訳著者による創意や原作の疑問・矛盾点解消のための加筆を明らかにする註付き。

2017:7./ 649p
978-4-86182-616-0
本体 ¥6,800+税



毎日新聞 2017/09/03



世界からバナナがなくなるまえに～食糧危機に立ち向かう科学者たち～

ロブ・ダン、高橋 洋 著

青土社

人間が生きる上で欠かすことのできない主食作物が、同時多発的な病原菌や害虫の猛威に襲われたとき、食卓はどうなってしまうのか。大規模なアグリビジネスがもたらした悲劇、作物壊滅の危機に立ち向かう科学者の軌跡をたどる。

2017:7./ 393p,3p
978-4-7917-7005-2
本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/09/03、朝日新聞 2017/09/24



池田学《誕生》が誕生するまで

池田 学、三瀧 末雄 著

青幻舎

絶望から再生、そして“新しい生命体”へと進化した、池田学のペン画の細部に迫る書。アメリカで約 3 年をかけて完成させた《誕生》を自身が部分解説する。布施英利による批評も掲載。ジャケット裏に「拡大マップ」付き。

2017:8./ 205p
978-4-86152-630-5
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/03、読売新聞 2017/09/24



パルムの僧院<上> 改版(岩波文庫)

スタンダー 著

岩波書店

毎日新聞 2017/09/10

1969:12./ 371p
978-4-00-325265-9
本体 ¥760+税





パルムの僧院<下> 改版(岩波文庫)

スタンダール 著

岩波書店

毎日新聞 2017/09/10

1970:2./ 401p

978-4-00-325266-6

本体 ¥760+税



ほんまにオレはアホやろか(講談社文庫 み 36-16)

水木 しげる 著

講談社

子供の頃から落第続き。就職してもすぐにクビ。戦争で片腕を失い、九死に一生を得るも赤貧時代が待っていた。元気になるおとぼけ自伝。

2016:4./ 249p

978-4-06-293369-8

本体 ¥600+税



毎日新聞 2017/09/10



移動祝祭日(新潮文庫)

ヘミングウェイ 著

新潮社

毎日新聞 2017/09/10

2009:1./ 330p

978-4-10-210015-8

本体 ¥590+税



黙約<上>(新潮文庫 タ-9-1)

ドナ・タート 著

新潮社

東部ヴァーモント州の大学に編入したリチャードは、学術的なモロー教授の元で古代ギリシアの世界に耽溺する学生 5 人と知り合う。ある夜、バックス祭の神秘を再現する熱狂の中で凄惨な事件が起こる。

2017:8./ 489p

978-4-10-220121-3

本体 ¥750+税



毎日新聞 2017/09/10



黙約<下>(新潮文庫 タ-9-2)

ドナ・タート 著

新潮社

事件を知り、農夫の死に疑いを持った 1 人の学生が、雪の夜に崖から転落した。音信が途絶えた息子を探す両親。町中が狂奔し、古代ギリシア語クラスの学生たちにも FBI の捜査が入る…。村上春樹による解説も収録。

2017:8./ 538p

978-4-10-220122-0

本体 ¥790+税



毎日新聞 2017/09/10



神秘大通り<上>

ジョン・アーヴィング、小竹 由美子 著

新潮社

人生は衝突コース——道連れは、怪しく美しい美人母娘。メキシコのゴミ捨て場育ちの作家の過去への旅。巨匠アーヴィング、最新長篇！

2017:7./ 406p

978-4-10-519117-7

本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/09/10



神秘大通り<下>

ジョン・アーヴィング、小竹 由美子 著

新潮社

人生は衝突コース——道連れは、怪しく美しい美人母娘。メキシコのゴミ捨て場育ちの作家の過去への旅。巨匠アーヴィング、最新長篇！

2017:7./ 399p

978-4-10-519118-4

本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/09/10



誰も知らない憲法 9 条(新潮新書 725)

潮 匡人 著

新潮社

あなたが昔読んだ、その「9 条」は偽物です。「日本国憲法は平和主義なのか」「教科書はどのように偏向しているか」「自衛官はどう考えているのか」等、護憲派も改憲派も目からウロコ間違いなしの「9条」入門。

2017:7./ 239p

978-4-10-610725-2

本体 ¥780+税



毎日新聞 2017/09/10



私のヴァイオリン〜前橋汀子回想録〜

前橋 汀子 著

早川書房

冷戦下のソ連への留学、ニューヨークでの修行時代、スイスで師シゲティと過ごした日々…。世界的ヴァイオリニストの著者が、演奏活動 55 周年を記念して、いまままで語られなかった人生の歩みを振り返る。

2017:8./ 161p

978-4-15-209705-7

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/09/10



ゴールドフィンチ<1>

ドナ・タート、岡 真知子 著

河出書房新社

ピューリッツァー賞(フィクション部門)受賞、NY タイムズ・ベストセラーで 40 週以上に渡りトップ 10 入りした世界的ベストセラー。

2016:6./ 304p

978-4-309-20707-0

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2017/09/10



ゴールドフィンチ<2>

ドナ・タート、岡 真知子 著

河出書房新社

少年・テオの運命はニューヨークからラスベガスへ。8 ヶ月以上にわたり米ベストセラーリスト入、各国で異例の売行きを示した話題作。

2016:7./ 338p

978-4-309-20708-7

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/10



ゴールドフィンチ<3>

ドナ・タート、岡 真知子 著

河出書房新社

かつての友との再会が、またもその運命を狂わせてゆく——「21 世紀のディケンズ」と称された、ドナ・タート 11 年ぶりの大作。

2016:7./ 334p

978-4-309-20709-4

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/10



ゴールドフィンチ<4>

ドナ・タート、岡 真知子 著

河出書房新社

テオは全てを置き去りにして、ラスベガス時代の悪友・ボリスとアムステルダムへ飛んだ。「並外れた作品」(スティーヴン・キング)。

毎日新聞 2017/09/10

2016:8./ 217p

978-4-309-20710-0

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 0 7 1 0 0 *



パリに終わりはこない

エンリーケ・ビラ=マタス、木村 榮一 著

河出書房新社

マルグリット・デュラスの家に下宿しながら「私」はパリで作家修行をするが……。文学に新しい地平を切り拓くビラ=マタスの代表作。

毎日新聞 2017/09/10

2017:8./ 299p

978-4-309-20731-5

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 0 7 3 1 5 *



HOSONO 百景～いつか夢に見た音の旅～(河出文庫 ほ 13-1)

細野 晴臣、中矢 俊一郎 編

細野 晴臣 著

河出書房新社

どこかに本当に行かなくてもイメージすることは、音楽のクリエイションにつながる。細野晴臣が《音楽と旅》の豊潤な関係を語る。

毎日新聞 2017/09/10

2017:9./ 268p

978-4-309-41564-2

本体 ¥750+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 6 4 2 *



イヌイットの壁かけ～氷原のくらしと布絵～

岩崎 昌子 著

誠文堂新光社

厳しい自然に暮らすイヌイットの女たちが、伝統を大切にしつつ、新しい明日に向かって歩む民族の誇りを一針一針に込めた「壁かけ」のコレクション。壁かけと人形のコレクションを追加した愛蔵版。

毎日新聞 2017/09/10

2017:6./ 181p

978-4-416-61768-7

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 4 1 6 6 1 7 6 8 7 *



ギャルと不思議ちゃん論～女の子たちの三十年戦争～

松谷 創一郎 著

原書房

コギャル、アムラー、ガングロ…。80年代から現在までを、「ギャル」と「不思議ちゃん」という視点で切り取り、彼女たちがどんな存在であろうとしたのか、その歴史から社会を読み解くカルチュラル・スタディーズ。

毎日新聞 2017/09/10

2012:9./ 372p

978-4-562-04858-8

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 5 6 2 0 4 8 5 8 8 *



「大学改革」という病～学問の自由・財政基盤・競争主義から検証する～

山口 裕之 著

明石書店

大学改革における論点を整理し、改革を推進する側と批判する側がそれぞれ前提としている考え方について、その根拠や正当性を再考。「大学とは何か・今後どうあるべきか」を考えるための手がかりを探る。

毎日新聞 2017/09/10

2017:7./ 294p

978-4-7503-4546-8

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 7 5 0 3 4 5 4 6 8 *



ギャルと「僕ら」の20年史～女子高生雑誌 Cawaii!の誕生と終焉～

長谷川 晶一 著

亜紀書房

世界語“カワイイ”は、この雑誌から生まれた！1995年から始まる女子高生雑誌『Cawaii!』の「生涯」と編集者の群像ドラマから、“失われた20年”をたどるノンフィクション。

2015:12./ 325p

978-4-7505-1463-5

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/10



族の系譜学～ユース・サブカルチャーズの戦後史～

難波 功士 著

青弓社

太陽族からみゆき族、暴走族、アンノン族、クリスタル族などの「族」の系譜をたどり、オタク、渋谷系、コギャル、裏原系へという「族」から系への転換を見定めて、若者文化の変容を照らし出す戦後史。

2007:6./ 402p

978-4-7872-3273-1

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/09/10



空間管理社会～監視と自由のパラドックス～

阿部 潔、成実 弘至 著

新曜社

監視カメラ・プライバシー・遊歩者・コレクティブハウス・メンタルマップ…。現代社会において「自由」は可能か？「都市/住まい/メディア」を対象として、重層する「空間」に時代のパラドックスを読む。

2006:9./ 269p

978-4-7885-1016-6

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/09/10



やさしいロシア語で読む罪と罰

ドストエフスキー、ユーリア・ストノーギナ 著

IBCパブリッシング

ロシアの世情を知り、そこで苦しむ一人の若者を通して我々に語りかける命や愛についての葛藤をわかりやすいロシア語で。

2015:8./ 141p

978-4-7946-0372-2

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/09/10



信長研究の最前線<2> まだまだ未解明な「革新者」の実像(歴史新書 y 073)

日本史史料研究会、渡邊 大門 編

日本史史料研究会 著

洋泉社

信長の顔・姿はどこまで本物に近いのか。浅井長政は、なぜ信長を裏切る決断をしたのか。信長の従來說を検証した16のテーマを設定し、最新の研究成果に基づいて、その解明を試みる。

2017:8./ 303p

978-4-8003-1306-5

本体 ¥980+税



毎日新聞 2017/09/10



蜷川幸雄×松本雄吉～二人の演出家の死と現代演劇～

西堂 行人 著

作品社

2016年、演劇の巨人・蜷川幸雄と松本雄吉が相次いで亡くなった。このふたつの死は、現代演劇の大きな時代の終焉でもある…。生前の二人へのインタビュー・対談を収録し、その演劇の歴史的意味を探る。

2017:5./ 255p

978-4-86182-634-4

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/09/10



戦争を知っている最後の政治家～中曽根康弘の言葉～

鈴木 哲夫 著
ブックマン社

戦後日本の繁栄の礎を築いた宰相のひとりである中曽根康弘は、生涯政治家の矜持から、今もお発言を続ける。その言葉から、私たちの国「日本」が真の民主主義国家として進むべき道を探る。

2017:7./ 270p
978-4-89308-884-0
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/09/10



R 帝国

中村 文則 著
中央公論新社

舞台は近未来の島国・R 帝国。ある日、矢崎は R 帝国が隣国と戦争を始めたことを知る。国家を支配する絶対的な存在“党”と、謎の組織「L」。やがて世界は、思わぬ方向へ暴走していく。『読売新聞』連載に加筆し単行本化。

2017:8./ 367p
978-4-12-005000-8
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/10、日本経済新聞 2017/09/16、朝日新聞 2017/09/17、読売新聞 2017/09/17



花桃の木だから～歌集～

中川 佐和子 著
KADOKAWA

年を得る母、そして子を持つ娘のこと……。変わりゆく家族の形を受け入れ、慈しみながら、現代社会を鋭く見つめ、独自の視点で歌いあげる。著者待望の第6歌集。

2017:7./ 205p
978-4-04-876469-8
本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/09/12



生命とは何か～物理的にみた生細胞～(岩波文庫 青 946-1)

シュレーディンガー 著
岩波書店

量子力学を創始し、原子物理学の基礎を築いた人が追究した生命の本質とは？本書は分子生物学の生みの親となった 20 世紀の名著である。負のエントロピー論や終章の哲学観など今も議論を呼ぶ科学の古典。

2008:5./ 215p
978-4-00-339461-8
本体 ¥720+税



毎日新聞 2017/09/17



笑う執行人～女検事・秋月さやか～

久間 十義 著
KADOKAWA

六本木のクラブで青年実業家が撲殺された。異様な殺人は連続殺人となり…。検察神話の崩壊、大物政治家の汚職事件、レイシスト問題など、現代社会が抱える闇に女性検事が立ち向かう。社会派ミステリー。

2017:5./ 337p
978-4-04-110725-6
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/17



刑事たちの聖戦(ジハード)

久間 十義 著
角川書店

旧大蔵省高官連続殺人事件が発生。捜査の焦点は政財官を巻き込んだ 7 年前の大疑獄事件に。権力と陰謀の熱いドラマが幕を開ける。携帯読書サイト『文庫読み放題』などで配信された連載小説を加筆訂正して単行本化。

2010:8./ 314p
978-4-04-874099-9
本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/17



老いる家崩れる街～住宅過剰社会の末路～(講談社現代新書 2397)

野澤 千絵 著

講談社

人口は減少するのに、都心では超高層マンションが林立、郊外では住宅建築が相次ぐ日本。住宅の「量」、住宅や住環境の質としての「古い」、新築住宅の「立地」の観点から、住宅過剰社会が抱える構造的な問題を明らかにする。

2016:11./ 222p

978-4-06-288397-9

本体 ¥760+税



毎日新聞 2017/09/17



ルビンの壺が割れた

宿野 かほる 著

新潮社

「突然のメッセージで驚かれたことと思います。失礼をお許しください」-送信した相手は、かつての恋人。SNS での邂逅から始まったぎこちないやりとりは、徐々に変容を見せ始め…。覆面作家によるデビュー作。

2017:8./ 156p

978-4-10-351161-8

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2017/09/17



学生を戦地へ送るには～田辺元「悪魔の京大講義」を読む～

佐藤 優 著

新潮社

日米開戦前夜、京大の哲学教授はいかにしてエリート学生を洗脳し、戦地へ送ったのか？ 悪魔の講義の構造を解明する合宿講座全記録。

2017:7./ 365p

978-4-10-475213-3

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/17



笑福亭鶴瓶論(新潮新書 728)

戸部田 誠 著

新潮社

テレビじゃ絶対語らない、スケベで奥深い人生哲学！ 生い立ちから結婚、「BIG 3」との交遊、「家族に乾杯」秘話まで――。膨大な資料を駆使して、老若男女に愛される「国民的芸人」の運と縁を引き寄せる人生哲学に迫る。

2017:8./ 270p

978-4-10-610728-3

本体 ¥820+税



毎日新聞 2017/09/17



勝手に大相撲審議会

やく みつる、デーモン閣下 著

中央公論新社

「よく見ていないと気づかない技を駆使するのが本当の技巧派」「横綱には横綱の勝負の格というものがある」やくみつるとデーモン閣下、相撲を愛してやまない 2 名が繰り広げる相撲談議。

2015:3./ 261p

978-4-12-004707-7

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/17



文明の生態史観(中公クラシックス)

梅棹 忠夫 著

中央公論新社

毎日新聞 2017/09/17

2002:11./ 447p

978-4-12-160041-7

本体 ¥1,650+税





料理の四面体(中公文庫)

玉村 豊男 著
中央公論新社
毎日新聞 2017/09/17

2010:2./ 259p
978-4-12-205283-3
本体 ¥648+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 5 2 8 3 3 *



刑事たちの夏<上>(中公文庫 ひ 35-1)

久間 十義 著
中央公論新社
大蔵官僚の墜落死を捜査する松浦警部補は、他殺の証拠を手にした。しかし、大蔵省と取引した上層部により自殺と断定される。私的な捜査を続ける松浦は、政官財癒着を象徴する陰謀にたどり着くが…。傑作警察小説。

2017:1./ 357p
978-4-12-206344-0
本体 ¥640+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 6 3 4 4 0 *

毎日新聞 2017/09/17



刑事たちの夏<下>(中公文庫 ひ 35-2)

久間 十義 著
中央公論新社
松浦警部補は、リゾート開発絡みの不正融資を暴くため、墜落死した官僚が残した「白鳥メモ」の行方を追う。自分たちに都合のいいように犯罪を隠蔽する巨悪に立ち向かう松浦の身に、危険が迫り…。傑作警察小説。

2017:1./ 351p
978-4-12-206345-7
本体 ¥640+税

* 9 7 8 4 1 2 2 0 6 3 4 5 7 *

毎日新聞 2017/09/17



すなまわり

鶴川 健吉 著
文藝春秋
相撲好きが高じ少年は行司になった。激しい稽古、間延びする自由時間、やめていく若手…。知られざる角界を内側から描いた表題作と、ニート寸前の若者を描いた「乾燥腕」を収録。『文藝春秋』掲載を単行本化。

2013:8./ 125p
978-4-16-382540-3
本体 ¥1,250+税

* 9 7 8 4 1 6 3 8 2 5 4 0 3 *

毎日新聞 2017/09/17



コラムの王子さま〜42 さい〜

渋谷 直角 著
文藝春秋
「とても」の丸みボディをいつくしみ、「中指」の可哀想さを世間に喚起し、「お湯」のセルフプロデュースの高さに着目する…。森羅万象の「そこ!?!」というものに過剰に思いをはせたコラム集。「かわいい王国図鑑」も収録。

2017:8./ 207p
978-4-16-390709-3
本体 ¥1,200+税

* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 7 0 9 3 *

毎日新聞 2017/09/17



マネーゲーム

久間十義 著
河出書房新社
毎日新聞 2017/09/17

1988:1./ 249p
978-4-309-00492-1
本体 ¥1,262+税

* 9 7 8 4 3 0 9 0 0 4 9 2 1 *



世紀末鯨鯨記(河出文庫)

久間十義 著

河出書房新社

毎日新聞 2017/09/17

1992:10./ 306p

978-4-309-40351-9

本体 ¥583+税



韓国新大統領文在寅とは何者か～変わる日韓関係を読む～

澤田 克己 著

祥伝社

朴槿恵前大統領の罷免という混乱のあと韓国民が選んだのは、果たしてどのような人物か。慰安婦問題に関する日韓合意をめぐる、日韓関係はどこへ向かうのか。毎日新聞前ソウル支局長の著者が、新大統領について解説する。

2017:6./ 270p

978-4-396-61608-3

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/09/17



ドイツパン大全～100 以上におよぶパンの紹介をはじめ、材料、作り方、歴史や文化背景、食べ方やトレンドまでを網羅～

森本 智子 著

誠文堂新光社

バラエティ豊かなドイツパンのうち 100 種以上を「大型パン」「小型パン」「祝いパン」「菓子パン」にジャンル分けして、レシピと特徴を解説。材料、食べ方、保存方法、パンにまつわるドイツの食文化や歴史背景なども紹介。

2017:6./ 223p

978-4-416-51731-4

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/09/17



大相撲の経済学(ちくま文庫)

中島 隆信 著

筑摩書房

毎日新聞 2017/09/17

2008:3./ 270p

978-4-480-42428-0

本体 ¥680+税



マルセル・デュシャンとチェス

中尾 拓哉 著

平凡社

現代美術の父マルセル・デュシャンの制作論における秘密を、チェスを手がかりに精緻に読み解く、気鋭の美術評論家による力作。

2017:7./ 341p,49p

978-4-582-28448-5

本体 ¥4,800+税



毎日新聞 2017/09/17



音のかなたへ

梅津 時比古 著

毎日新聞出版

新聞記者から桐朋学園大学学長になった著者の、音楽をめぐる叙情溢れるエッセー集。

2017:5./ 187p

978-4-620-32448-7

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/09/17



対中外交の蹉跌～上海と日本人外交官～

片山 和之 著

日本僑報社

戦前期上海、当時の日本人外交官はなぜ軍部の横暴を防げなかったのか。上海で活躍した代表的な外交官の足跡を辿り、彼らが果たした役割と限界、挫折など現代の日中関係に通じる教訓と視座を提示する。

2017:9./ 332p

978-4-86185-241-1

本体 ¥3,600+税



毎日新聞 2017/09/17



ガルマンの夏

スティアン・ホーレ、小柳 隆之 著

三元社

今日は夏休みの最後の日。3 人のおばさんたちが遊びに来ています。あたりには秋の気配が漂ってきました。夏の間、毎日、歯をさわってみたけれど、ガルマンの歯はまだ1本も抜けていなくて…。

2017:5./ 1冊(ページ付なし)

978-4-88303-421-5

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/09/17



ニュートン主義の罫～バイオエピステモロジー 2～

米本 昌平 著

書籍工房早山

上から目線の分子生物学。熱運動を消した物理・化学による生命の説明は「近似真理」にすぎない。米本昌平の本第四弾

2017:8./ 267p

978-4-904701-50-8

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/09/17



毫～小野あらた句集～

小野 あらた 著

ふらんす堂

弁当の?油の余る小春かな 年用意聖夜の飾り取ることも 湖を船は出られず細雪
古草の高さに風の吹いてをり 春光や飯にかけた塩見えず 壺焼に炎の先の触れにけり 月光の濁りつつある船料理 第1句集。

2017:8./ 199p

978-4-7814-0981-8

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2017/09/18



ジャン・クリストフ<4> 改版(岩波文庫)

ロマン・ローラン 著

岩波書店

毎日新聞 2017/09/24

1986:9./ 517p

978-4-00-325554-4

本体 ¥1,060+税



内田魯庵山脈～<失われた日本人>発掘～<上>(岩波現代文庫)

山口 昌男 著

岩波書店

明治から昭和初期にかけて健筆をふるった内田魯庵。本書は魯庵を手がかりに埋もれた知の水脈を発掘する歴史人類学の試みである。上巻では西沢仙湖、林若樹、坪井正五郎ら雑誌『集古』につどった人々を取り上げられる。

2010:11./ 369p

978-4-00-600245-9

本体 ¥1,360+税



毎日新聞 2017/09/24



内田魯庵山脈～〈失われた日本人〉発掘～〈下〉(岩波現代文庫 学術 246)

山口 昌男 著

岩波書店

日本近代の知の最良の部分を体現する内田魯庵と彼をとりまく粋な人間たち。下巻では趣味誌「いもづる」が作った地方のネットワーク、魯庵と荷風の関係、魯庵の文化史家としての側面、本好きの若い友人たちとの交際などを描く。

2010:12./ 496p

978-4-00-600246-6

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2017/09/24



ネガティブ・ケイパビリティ～答えの出ない事態に耐える力～(朝日選書 958)

帯木 蓬生 著

朝日新聞出版

ネガティブ・ケイパビリティとは、どうにも答えの出ない、どうにも対処しようのない事態に耐える能力のこと。小説家であり、臨床 40 年の精神科医である帯木蓬生が、この「負の力」を多角的に分析する。

2017:4./ 254p

978-4-02-263058-2

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/09/24



白鯨<上> 改版(角川文庫 メ7-1)

メルヴィル、富田 彬 著

KADOKAWA

イシュメールは捕鯨船ピークオード号に乗り組んだ。船長エイハブの片脚を奪った巨大な白いマッコウクジラ“モービィ・ディック”への復讐を胸に、様々な人種で構成された乗組員たちの、壮絶な航海が始まる！

2015:6./ 481p

978-4-04-103195-7

本体 ¥720+税



毎日新聞 2017/09/24



白鯨<下> 改版(角川文庫 メ7-2)

メルヴィル、富田 彬 著

KADOKAWA

巨大で獰猛な白いマッコウクジラ“モービィ・ディック”に復讐を果たすべく、過酷な航海を続ける捕鯨船ピークオード号は、ついに目標の白鯨を発見。船長エイハブと乗組員たちによる、熾烈な戦いの結末とは。

2015:6./ 550p

978-4-04-103196-4

本体 ¥720+税



毎日新聞 2017/09/24



春情蛸の足(講談社文庫)

田辺 聖子 著

講談社

文化勲章作家による食い倒れ熟年恋愛短編集高すぎず安すぎず、食べたいおでんを求め歩く表題作をはじめとした、食と恋にまつわる短編 8 編。読めば必ず食べたくなる、大人の恋もしたくなる!解説・小川糸。

2009:6./ 351p

978-4-06-276395-0

本体 ¥600+税



毎日新聞 2017/09/24



ピストルと冠～<被差別>と<暴力>で大阪を背負った男・小西邦彦～(講談社+α 文庫 G299-1)

角岡 伸彦 著

講談社

地元はもとより、行政・財界が頼りにしたのは、組員で部落解放同盟支部長だった。被差別部落で生まれ、極貧の生活から這い上がり、2006 年に「飛鳥会事件」で逮捕された男・小西邦彦の 74 年の生涯を描く一代記。

2017:1./ 315p

978-4-06-281710-3

本体 ¥740+税



毎日新聞 2017/09/24



安閑園の食卓～私の台南物語～(集英社文庫)

辛 永清 著

集英社

毎日新聞 2017/09/24

2010:6./ 325p

978-4-08-746584-6

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 6 5 8 4 6 *



沈黙 改版(新潮文庫)

遠藤 周作 著

新潮社

島原の乱が鎮圧されて間もないころ、キリシタン禁制の厳しい日本に潜入したポルトガル人司祭ロドリゴは、日本人信徒たちに加えられる残忍な拷問と悲惨な殉教のうめき声に接して苦悩し、ついに背教の淵に立たされる……。

2003:5./ 312p

978-4-10-112315-8

本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 2 3 1 5 8 *

毎日新聞 2017/09/24



路地の子

上原 善広 著

新潮社

「コッテ牛」と呼ばれた突破者・上原龍造。一匹狼ながら、部落解放同盟、右翼、共産党、ヤクザと相まみえ、同和利権を取り巻く時代の波に翻弄されつつ生き抜いた姿を、息子である著者が描く。『新潮 45』連載を単行本化。

2017:6./ 238p

978-4-10-336252-4

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 6 2 5 2 4 *

毎日新聞 2017/09/24



冷戦とクラシック～音楽家たちの知られざる闘い～(NHK 出版新書 521)

中川 右介 著

NHK出版

音楽に国境線があった時代、国際音楽コンクールは交流の場ではなく、競争の場だった。バーンスタイン、ムラヴィンスキー、カラヤン…。冷戦と共に歩み、終結と共に世を去った音楽家の姿から戦後クラシック界の興亡を描き出す。

2017:7./ 381p

978-4-14-088521-5

本体 ¥940+税



* 9 7 8 4 1 4 0 8 8 5 2 1 5 *

毎日新聞 2017/09/24



ユリシーズ 1-12

ジェイムズ・ジョイス、柳瀬 尚紀 著

河出書房新社

20 世紀最高の小説を最強の翻訳で。小説技巧の全てを駆使して甦るダブリン 1904 年 6 月 16 日の「真実」。全 18 章中 12 章まで。

2016:12./ 572p

978-4-309-20722-3

本体 ¥4,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 0 7 2 2 3 *

毎日新聞 2017/09/24



音楽と建築

ヤニス・クセナキス、高橋 悠治 著

河出書房新社

高度な数学的知識を用いて論じられる音楽と建築のテクノロジカルな創造的関係性—コンピュータを用いた現代の表現の始原がここに。

2017:7./ 179p

978-4-309-27618-2

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 6 1 8 2 *

毎日新聞 2017/09/24



核兵器の拡散～終わりなき論争～

スコット・セーガン、ケネス・ウォルツ、川上 高司、斎藤 剛 著

勁草書房

核保有国が増えるのはなぜ望ましいと言えるか？ それに対する反論とは？ 核兵器の拡散に主に勢力均衡論から肯定的立場をとるウォルツと、組織論の観点から否定的立場をとるセーガンの、それぞれの主張と反論をまとめる。

2017:5./ 6p,262p

978-4-326-30257-4

本体 ¥3,500+税



毎日新聞 2017/09/24



白いページ(光文社文庫)

開高 健 著

光文社

毎日新聞 2017/09/24

2009:8./ 643p

978-4-334-74605-6

本体 ¥952+税



ヒューマン・コメディ(光文社古典新訳文庫 KA サ 3-1)

サローヤン 著

光文社

第二次世界大戦中、カリフォルニア州のマコーリー家では、父が死に、14 歳のホーマーが学校に通いながら電報配達をして家計を助けている。「人間らしく」生きる大人たちと子どもたちを涙と笑いで描いたサローヤンの代表作。

2017:8./ 382p

978-4-334-75359-7

本体 ¥880+税



毎日新聞 2017/09/24



坪井正五郎～日本で最初の人類学者～

川村 伸秀 著

弘文堂

人類学という学問を日本にもたすためにあらゆる努力を惜しまなかったパイオニア人類学者・坪井正五郎の初の評伝。

2013:9./ 382p

978-4-335-56120-7

本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2017/09/24



人間喜劇

ウィリアム・サロイヤン 著

晶文社

14 歳のホーマーは、戦死の知らせを運ぶ電報配達。やがて自分の兄の死を最愛の母に伝える日が訪れた…。一家を支えて働く少年の目にうつる、生と死が織りなすせつなくも感動あふれるドラマ。再刊。

1997:9./ 350p

978-4-7949-1244-2

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/09/24



斎藤昌三 書痴の肖像

川村 伸秀 著

晶文社

風変わりな造本で書物愛好家を魅了し続けている「書物展望社本」。その仕掛け人・斎藤昌三の人物像と、彼をめぐる荷風、茂吉といった多くの書痴たちとの交流を描き出し、日本の知られざる文学史・出版史・趣味の歴史に迫る。

2017:6./ 502p

978-4-7949-6964-4

本体 ¥5,500+税



毎日新聞 2017/09/24



江戸の祭礼～資料集成～<その 1> 一枚番付

竹内 道敬 著

南窓社

日本の伝統音楽の第一人者が研究のために蒐集してきた江戸時代の祭礼番付を集成。その 1 は、神田祭礼と山王祭礼の一枚番付を縮小して年代順に収録し、もとの寸法、和暦の年号と西暦の年代、干支、祭礼名等を付す。

2017:7./ 298p

978-4-8165-0434-1

本体 ¥23,148+税



毎日新聞 2017/09/24



鴛鴦～福田俊司写真集～

福田 俊司 著

文一総合出版

謎の多い鴛鴦の特異な生態を紹介した写真集。天敵との遭遇や恋の駆け引き、そして至難とも思える巣立ちの瞬間の撮影に成功。

2017:9./ 111p

978-4-8299-7911-2

本体 ¥3,700+税



毎日新聞 2017/09/24



江戸遊里の記憶～苦界残影考～(ゆまに学芸選書 ULULA 12)

渡辺 憲司 著

ゆまに書房

遊郭の地霊にひそむ悲しみを繰り返してはならない。江戸時代に栄えた全国各地の遊里を訪ね歩き歴史と文化の光と影をあぶりだす。

2017:6./ 276p

978-4-8433-5160-4

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/09/24



旅する心のつくりかた～楽しきかな、わが冒険人生～(THE INTERVIEWS 7)

石川 文洋、岡野 明子 著

コスモの本

ベトナム戦争時に、アメリカ軍・サイゴン政府軍に 4 年間にわたり従軍取材した報道カメラマンの石川文洋。世界無銭旅行から戦場、世界各地、日本縦断、沖縄の基地問題まで、これまでの冒険人生を語ったインタビューを収録。

2017:5./ 206p

978-4-86485-033-9

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/09/24



続・財部鳥子詩集(現代詩文庫 236)

財部 鳥子 著

思潮社

「無」へと豊かに広がる言葉。詩集「モノクロ・クロノス」「衰毫する女詩人の日々」全篇、「烏有の人」「胡桃を割る人」などからの抜粋、散文等を収録。那珂太郎、入沢康夫らの作品論・詩人論も掲載。

2017:9./ 160p

978-4-7837-1014-1

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2017/09/25



空を鳴らして～歌集～(白珠叢書 第 242 篇)

山本 夏子 著

現代短歌社

普通に仕事をし、普通に結婚して普通のママになり、普通に悩みながら生きる一人の女性の、どこか普通じゃない口語短歌。短歌を始めた 28 歳から 37 歳までの 347 首を収録。

2017:8./ 208p

978-4-86534-213-0

本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/09/25



やはらかい水～歌集～(gift10 叢書 第1篇)

谷 とも子 著

現代短歌社

やはらかい水を降ろしてまづ春は山毛櫨の林のわたしを濡らす 過ぎてゆく灯りは
みんなさみしいなそのやうな顔が車窓に映る 2008 年秋から 2017 年春までの作
品を改作し、書き下ろしを含め 268 首を収めた第 1 歌集。

2017:8./ 160p

978-4-86534-214-7

本体 ¥2,500+税



* 9 7 8 4 8 6 5 3 4 2 1 4 7 *

毎日新聞 2017/09/25



月に射されたままのからだで～歌集～

勺 禰子 著

六花書林

ひんやりと夜が明けゆけば蒼天のあの夏の日に何度でも居る 誰一人包むことな
くひつそりと山に抱かれ眠る廃村 入浴剤の香りで少しつながれてあはきあはき家
族といふもの 420 首を収録した第 1 歌集。

2017:7./ 189p

978-4-907891-45-9

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 9 0 7 8 9 1 4 5 9 *

毎日新聞 2017/09/25